実教出版発行

平成26年度用

地歴・公民

充実した副教材・問題集

世界史

新刊 302 世界史A演習ノート	定価680円
新刊 303 新版世界史A演習ノート	定価680円
新刊 302 世界史B演習ノート	定価730円
021 新版世界史A演習ノート	定価680円
012 世界史A演習ノート 新訂版	定価680円
新世界史Bサブノート 改訂版	定価670円
008 高校世界史B演習ノート	定価450円
四訂 必携世界史用語 世界史A・B対応	定価860円
ベストセレクション 2014年入試	
センター試験 世界史B重要問題集	定価780円
2014 10日あればいい大学入試短期集中ゼミ	
世界史Bの攻略	定価670円
センター世界史B	定価680円

日本史

新刊 302 高校日本史A演習ノート	定価452円
008 高校日本史A演習ノート 新訂版	定価450円
013 高校日本史B演習ノート 新訂版	定価450円
新日本史Bサブノート 改訂版	定価700円
徹底整理 詳解日本史Bノート	定価820円
新詳述 日本史史料集	定価800円
データCD-ROM 完備	
テーマ学習 史料日本史	定価680円
四訂 必携日本史用語 日本史A・B対応	定価860円
ベストセレクション 2014年入試	
センター試験 日本史B重要問題集	定価780円
2014 10日あればいい大学入試短期集中ゼミ	
日本史Bの攻略	定価670円
センター日本史B	定価680円

現代社会

新刊 303 最新現代社会演習ノート	定価620円
新刊 302 高校現代社会演習ノート	定価680円
019 新版現代社会演習ノート	定価620円
018 高校現代社会演習ノート	定価680円
高校現代社会サブノート	定価720円
2013 ズームアップ現代社会資料	定価882円
ベストセレクション 2014年入試	
センター試験 現代社会重要問題集	定価780円
2014 10日あればいい大学入試短期集中ゼミ	
センター現代社会	定価680円

倫理

新刊 301 高校倫理演習ノート	定価620円
高校倫理サマリーノート	定価600円
新倫理サブノート	定価700円
ベストセレクション 2014年入試	
センター試験 倫理重要問題集	定価780円
詳解倫理資料 新訂版	定価840円
新倫理資料 新訂版	定価780円

政治・経済

016 新版政治・経済演習ノート	定価700円
001 政治・経済演習ノート	定価720円
高校政治・経済サブノート	定価700円
徹底整理 詳解政治・経済ノート 改訂版	定価840円
ベストセレクション 2014年入試	
センター試験 政治・経済重要問題集	定価780円
2013 新政治・経済資料 新訂版	定価950円

＊定価は2013年4月1日現在のもので、5%税込です。

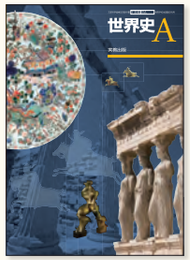
26年度用新刊教材(予定)

305 新日本史A 演習ノート
305 日本史B 演習ノート
303 高校政治・経済 演習ノート
304 高校日本史B 演習ノート
304 最新政治・経済 演習ノート

本　社　〒102-8377 東京都千代田区五番町5　電話03-3238-7773～7 Fax.03-3238-7755
大阪支社　〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-3新大阪生島ビル　電話06-6397-2400 Fax.06-6397-2402
九州支社　〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-1日本生命博多駅前ビル　電話092-473-1841 Fax.092-471-7529
実教出版株式会社　http://www.jikkyo.co.jp/

新課程　26年度用教科書
最新の研究成果・読みやすい文章
実教出版の歴史

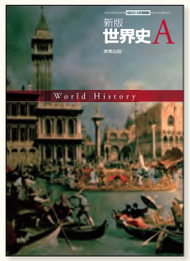
新課程　26年度用教科書
身近な事例・わかりやすい
実教出版の公民

P.2
世界史A

詳細な記述で応用のきく教科書

7	実教	世A	302

教授用指導書　授業ノート　授業プリント　指導資料DVD-ROM　演習ノート

●B5判 256ページ　カラー

P.3
新版世界史A

ヴィジュアルな紙面で世界史の全体像を把握できる教科書

7	実教	世A	303

教授用総合指導書　授業プリント　指導資料DVD-ROM　演習ノート

●B5判 192ページ　カラー

P.4
世界史B

詳しい記述と豊富な図版。「世界史力」のつく教科書

7	実教	世B	302

教授用指導書　授業ノート　指導資料DVD-ROM　演習ノート

●B5変型判 448ページ　カラー

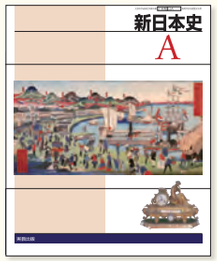
P.6
高校日本史A

生徒自らが学び、自らが考えるための教科書

7	実教	日A	302

教授用指導書　授業ノート　指導資料CD-ROM　演習ノート

●B5判 208ページ　カラー

P.16
新日本史A

図説を兼ねた最もやさしい教科書

7	実教	日A	305

教授用総合指導書　授業プリント　指導資料CD-ROM　演習ノート

26年度 新刊

●AB判 192ページ　カラー

P.26
日本史B

詳細で新しい、大学入試に適した教科書

7	実教	日B	305

教授用指導書　指導資料CD-ROM　演習ノート

26年度 新刊

●B5変型判 384ページ　カラー

P.34
高校日本史B

“なぜ？”の視点から歴史を学べる教科書

7	実教	日B	304

教授用指導書　授業ノート　指導資料CD-ROM　演習ノート

26年度 新刊

●B5判 272ページ　カラー

P.46
高校倫理

詳細で新しい教科書

7	実教	倫理	301

教授用指導書　授業ノート　指導資料CD-ROM　プリント作成DVD-ROM　演習ノート

●A5判 208ページ　カラー

P.44
最新現代社会

ヴィジュアルな紙面、基本事項をしっかりおさえた教科書

7	実教	現社	303

教授用総合指導書　板書例　指導資料DVD-ROM　プリント作成DVD-ROM　演習ノート

●B5判 216ページ　カラー

P.52
最新政治・経済

資料集を兼ねる、新しい教科書

7	実教	政経	304

教授用指導書　授業ノート　指導資料CD-ROM　プリント作成DVD-ROM　演習ノート

26年度 新刊

●B5判 160ページ　カラー

P.45
高校現代社会

詳細な記述・豊富な事例で現代社会にアプローチした教科書

7	実教	現社	302

教授用指導書　授業ノート　指導資料DVD-ROM　プリント作成DVD-ROM　演習ノート

●A5判 304ページ　カラー

P.56
高校政治・経済

詳細な記述・豊富な事例。受験に対応した教科書

7	実教	政経	303

教授用指導書　授業ノート　指導資料CD-ROM　プリント作成DVD-ROM　演習ノート

26年度 新刊

●A5判 240ページ　カラー

教師用

教授用総合指導書　教科書の縮刷りを掲載し展開例や発問例、用語解説などを加えた授業直結型の指導書。

教授用指導書　発展的な授業にも対応できる、詳しい事項解説と豊富な資料で構成。

授業プリント　教科書完全準拠で、コピーをとってそのままお使いいただけます。

授業ノート　展開例、留意点、板書例、資料の活用例など短時間で効率的に教材研究ができる内容で構成。

生徒用

演習ノート　生徒の自学自習に便利な、教科書の知識確認用書き込みノート。

指導資料CD-ROM　**指導資料DVD-ROM**　授業をバックアップするCD-ROM、DVD-ROM　P.62→
プリント作成や授業に活用できるコンテンツが満載。本文・図表データほか白地図ワーク・テスト問題などの教材も収録。

プリント作成DVD-ROM　小テストから定期テストまで、簡単な操作で作成できるプリント作成専用ソフト

旧課程用教科書はP.64➡

詳細な記述で応用のきく教科書

7 実教 世A 302

世界史 A

B5判 256ページ　カラー

教授用指導書　授業ノート　授業プリント　指導資料DVD-ROM　演習ノート

●詳しいパンフレットを別途用意しています

編修方針

ていねいな記述で基本的事項をおさえ、世界史の基礎が十分身につく水準の教科書です。世界のさまざまな地域とその歴史を、イメージゆたかに学習できるよう写真や地図、グラフなどの資料を多数掲載しています。学習内容を整理しやすい完全見開き構成をとっており、多様な授業展開に対応することができます。また、写真ページや多数のコラムなど生徒の興味・関心をひきだす教材を豊富に掲載しています。

特　色

- ●ていねいでわかりやすい本文記述と、効果的な写真・地図・年表
- ●歴史への興味をひきだすさまざまなコラム
- ●まとめのページで効率よく「世界史A」を学習

内容構成（目次）

世界史へのいざない
世界各地に残された人類の遺産をみる
Exploring World History
～古代の文明および同時代の世界をみる～

第Ⅰ部　ユーラシアの諸文明と交流
序　章　文明のはじまり
第１章　ユーラシア諸文明の特質
第２章　ユーラシアの交流
【前近代まとめのページ】

第Ⅱ部　むすびつく世界と日本
第３章　一体化に向かう世界
第４章　アジアの繁栄と世界

第Ⅲ部　近代のヨーロッパ・アメリカと世界の変動
第５章　19世紀の世界の一体化と日本

第Ⅳ部　地球社会と日本
第６章　二つの世界大戦
【戦後史概観のページ】
第７章　第二次世界大戦後の世界と日本
第８章　現代の世界
終　章　持続可能な世界をめざして

執筆者紹介

平田　雅博　青山学院大学教授
飯島　渉　青山学院大学教授
佐々木隆爾　東京都立大学名誉教授
小沢　弘明　千葉大学教授
青木　敦　青山学院大学教授
澤田　典子　千葉大学准教授
小暮　通夫　元東京都立瑞穂農芸高等学校校長
松木　謙一　前神奈川県立柏陽高等学校教諭
逢坂恵美子　青山学院高等部講師
小林　和夫　青山学院高等部教諭

ヴィジュアルな紙面で世界史の全体像を把握できる教科書

7 実教 世A 303

新版世界史 A

B5判 192ページ　カラー

教授用総合指導書　授業プリント　指導資料DVD-ROM　演習ノート

●詳しいパンフレットを別途用意しています

編修方針

2単位で世界史学習が一通り終えられるよう、本文を192ページ、58項目・11テーマでシンプルに構成しました。600枚以上の写真と130枚を超える地図、さまざまなコラムや特設ページを掲載し、図説なしでも世界史を楽しく勉強できるよう工夫しました。また、「考えてみよう」「やってみよう」という写真や地図などを使った問いかけを設定して、世界史への興味関心を喚起できるように工夫しました。

特　色

- ●2単位で世界史の全体像を把握！
- ●さまざまな教材で「図説をかねる」教科書
- ●地理的理解をフォローするダイナミックな地図ページ

内容構成（目次）

Exploring World History
～古代の文明および同時代の世界をみる～（カラー折り込み）
世界史へのいざない

第Ⅰ部　ユーラシアの諸文明
博物館へ行こう１
第１章　ユーラシアの諸文明と交流

第Ⅱ部　一体化する世界と日本
博物館へ行こう２
第２章　一体化に向かう世界と日本
第３章　ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動

第Ⅲ部　地球社会と日本
博物館へ行こう３
第４章　現代世界のあゆみ
第５章　第二次世界大戦後の世界

執筆者紹介

木畑　洋一　東京大学名誉教授・成城大学教授
三好　章　愛知大学教授
江川ひかり　明治大学教授
松木　謙一　前神奈川県立柏陽高等学校教諭
小川　幸司　長野県飯田高等学校教諭
中山　幸昭　茨城県立竹園高等学校教諭
小林　岳　早稲田大学高等学院教諭

詳しい記述・豊富な図版。「世界史力」のつく教科書

7 実教 世B 302

世界史B

B5変型判 448ページ　カラー

教授用指導書　授業ノート　指導資料DVD-ROM　演習ノート

●詳しいパンフレットを別途用意しています

編修方針

大学受験をめざして詳細な世界史学習を希望する生徒を対象として編修しました。必要な学習事項を網羅するとともに、国公立二次の論述問題にも十分対応できるよう、「なぜ、そうなったのか？」という因果関係をていねいに記述しました。さらに、海域アジア史や女性史をはじめとする新しい研究成果を意欲的に盛りこみました。また、B5変型判の紙面を活かして、800枚近くの写真・地図を掲載しました。

特　色

- ●詳細な記述とヴィジュアルな紙面！
- ●新しい世界史像を描く！
- ●世界史学習を深めるさまざまなコラム！
- ●「地図」を活用した特集ページ！

内容構成（目次）

＜世界史への扉＞
1．自然環境からみたシュメール人の都市国家
2．遣隋使と遣唐使
3．サッカーと世界史

＜第１部　諸地域世界の形成＞
序　章　ビッグバンから人類の出現へ
第１章　西アジア世界と地中海世界
第２章　南アジア世界と東南アジア世界
第３章　東アジア世界
第４章　中央ユーラシア世界と東アジア世界の展開
第５章　アフリカ世界と南北アメリカ世界

＜第２部　諸地域世界の交流＞
第６章　イスラームの広がりと西アジア世界の展開
第７章　ヨーロッパ世界の形成と展開
第８章　中央ユーラシア世界と諸地域の交流・再編

＜第３部　一体化にむかう世界＞
第９章　近世ヨーロッパと大航海時代
第10章　アジア諸地域の帝国と第２次大交易時代
第11章　環大西洋革命とパクス＝ブリタニカ
第12章　近代ヨーロッパ・アメリカの国民国家

＜第４部　地球世界の到来＞
第13章　地球をおおう帝国主義と世界諸地域の抵抗
第14章　二つの世界大戦
第15章　冷戦から多極的国際社会へ
第16章　グローバリゼーションと地球環境の危機

執筆者紹介

木畑　洋一　東京大学名誉教授・成城大学教授
松本　宣郎　東北大学名誉教授・宮城学院長
相田　洋　福岡教育大学名誉教授
深見　純生　桃山学院大学教授
三好　章　愛知大学教授
江川ひかり　明治大学教授
松浦　義弘　成蹊大学教授
伊藤　敏雄　大阪教育大学教授
貴堂　嘉之　一橋大学教授
平野　聡　東京大学准教授
三ツ井　崇　東京大学准教授
桂　正人　成蹊中学・高等学校教諭
小林　共明　埼玉県立桶川高等学校教諭
小川　幸司　長野県飯田高等学校教諭

「世界史B」執筆にあたって

長野県飯田高等学校教諭　小川　幸司

執筆のさいに心がけた第一のことは、高校生が学びやすい教科書を作るということであった。全ページに大きめのカラー写真を入れ、世紀ごとの世界地図を随所に入れた。そして、瑣末な歴史用語を網羅することよりも、その時代を理解するための論理を丁寧に説明することを心がけた。本文で足りないところは、**「キーワード」**や**「探究」**というコラムで詳しく論じた。一例をあげよう。明の洪武帝が確立した「海禁＝朝貢体制」について、なぜそうした政策が行われたのか、そしてどのような“意図せざる結果”を招いたかなどを、書き込んでいる。

さらにいくつもの新しい試みを行った。教科書の叙述の出発点は、「宇宙の誕生」からである。生命を育む地球を見つめるということを抜きにして、こんにちの世界史は成り立たないと考えたからである。

「大航海時代」前後の叙述は、現代歴史学の研究成果を反映して、大幅に書き換えた。一言で言えば、アジアから「大航海時代」を見つめる構成になっている。モンゴル帝国の時代から東南アジア諸島部の繁栄や明の海禁＝朝貢体制までを一望のもとにおさめながら、そのなかに「大航海時代」を位置づけてみた。“東洋史”と“西洋史”の壁を乗り越えて、「大航海時代」を描きなおそうとした試みである。

徹底的に**「世界史の中の日本列島」**にもこだわった。中学時代に学んだ知識を世界史と結びつける単元を、すべての時代に設けてみたのである。**「世界史のなかのジェンダー」**というコラムも随所にある。女性が稀にしか登場しないような歴史叙述であってはいけないと考えたからだ。

そして、戦後史を、国際関係の概観と地域別の叙述で構成したことも新しい試みである。戦後史のタテの糸とヨコの糸を、整理して学べるようにした。これで高校生は戦後史を格段に理解しやすくなったはずである。

大学受験に対応できるように教科書を作ったことは言うまでもない。しかしこの教科書は、単なる暗記ではなく、歴史を理解することを目指している。

（「じっきょう地歴・公民科資料NO.74」より転載）

コラム一覧

世界史の探究

世界史のなかの「ものさし」
鉄と馬の戦車
ローマの奴隷制
ローマの水道
無神論の宗教
東南アジアの王権
中国における「天」
皇帝支配と中国古代の思想
三国志と三国志演義
藤原仲麻呂の新羅征討計画と新羅・渤海関係
コロンブス交換
改宗か、剣か、税か
カロリング＝ルネサンス
ヨーロッパのユダヤ人
印刷術と文化の革新
ヴェルサイユ宮殿と宮廷儀礼
魔女狩りと世界観
イスタンブル
朝貢と海禁の明暗
近世日本の朝鮮外交と対馬
独立宣言と奴隷制
新聞メディアとナショナリズム
アイルランド問題
国際組織の誕生
イタリアの苦悩
移民国家アメリカのシンボル
イギリスのインド支配と宗教・カーストの固定化
分割以前のオセアニア世界
近代のチベットとモンゴル
総力戦と現代国家
平和を求めるヨーロッパの気運
原敬内閣と「内地延長主義」
世界恐慌と北欧の対応
日中和平工作と対日協力政権
キンダートランスポート
核実験と反核運動
カナダと多文化主義
バルト３国の独立
ドイツによる反省と謝罪
インティファーダ時代の文化

世界史のなかの日本

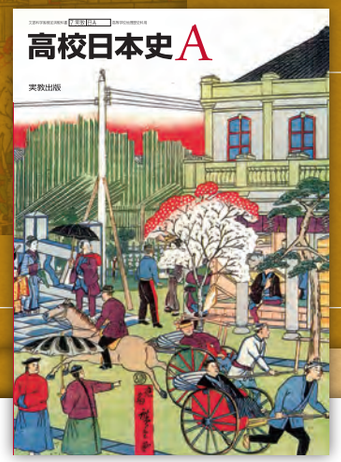
ペルシア文化の伝来
日本に伝来したインドの神々
朱子学と日本
オランダ風説書
岩倉使節団とビスマルク
日本人移民と日米関係
エルトゥールル号と日本
近代日本にやってきたムスリム
帝国主義時代におけるアフリカと日本
日露戦争の国際的影響
エチオピア戦争と日本

世界史のなかのジェンダー

古代ギリシアの女性
古代ローマの女性
中国古代の女性
元気な女性から、しとやかな女性へ
イスラームの女性
中世ヨーロッパの女性
近世ヨーロッパの女性
「女性の権利宣言」
近代社会の家族・女性・子ども
女性の自立と解放を求めたカルティニ
近代中国の女性
近代朝鮮・日本の女性
総力戦と女性
女性参政権の獲得

キーワード

文化と文明
選民思想
ペルシアとイラン
カースト（ジャーティ）制度
香薬（香辛料・香料）
港市国家
冊封体制
遊牧国家
「日本」と「天皇」
シーア派とスンナ派
マムルーク
スーフィーとスーフィズム
正統と異端
ウルス
インド
アシエント
海禁＝朝貢体制
オランダ東インド会社
軍事革命
主権と主権国家
カピチュレーション
「鎖国」
大西洋革命
ブルジョワ
ナショナリズム
ボスニア・ヘルツェゴヴィナ
黄禍論
シオニズム
パン＝イスラーム主義
植民地・保護国・租借地・勢力圏
パレスティナ
中間層
ブロック経済圏
ファシズム
人民戦線
事変と戦争
アジア太平洋戦争
イスラーム主義
緑の革命
新自由主義
新しい戦争
イスラーム経済



生徒自らが学び、自らが考えるための教科書

7 実教 日A 302

高校日本史 A

B5判 208ページ　カラー

教授用指導書　授業ノート　指導資料CD-ROM　演習ノート

編修方針

生徒自らが主体的に考えることで、一定の歴史像を築けるような思考力・判断力の育成をめざしました。そのために、生徒の常識を揺さぶるような問いかけを発し、教えられるのではなく、生徒自らが調べ、考えることを促し、疑問を解決できるような構成としました。また、生徒の興味・関心を喚起するため、最新の研究成果を取り入れるなど、さまざまな工夫をこらしました。

特　色

- **世界のなかの日本を理解**……国際社会で通用する歴史認識を育てるため、東アジア、とりわけ朝鮮・中国との関わりを重視して記述しました。
- **視覚的な理解**……本文記述を理解するために、大きな地図・写真・グラフを多用しました。また複雑な国際関係を図式化することでわかりやすくしました。文化に関する写真ページを随所に設定し、その時代の特徴を簡潔にまとめました。
- **前近代（原始古代・中世・近世）をコンパクトに概観**……第１編に前近代部分を資料として置きました。大きな歴史の流れを６ページでまとめ、第２編（近代・現代）の冒頭への導入として活用できます。
- **具体的なエピソードからの授業展開**……すべての節の冒頭に具体的な歴史事象・エピソードを「歴史のまど」として掲載し授業の導入を容易にしました。

教科書をサポートする指導資料・教材のご案内

webからも授業支援　http://www.jikkyo.co.jp/

●指導資料＋CD-ROMセット　定価15,750円

指導資料	教授用指導書	より詳しい授業のために	年間学習指導計画案、評価の観点、用語・図版の解説、補充資料、参考文献、学界の争点、論争の整理、授業実践例
	授業ノート	短期間で効率的な準備のために	授業のねらい、授業展開例、板書例、図版・資料の活用例、エピソード
	演習ノート	教科書準拠の穴うめ問題	高校日本史Ａ演習ノート Ｂ５判96ページ(別冊解答16ページ)
指導資料CD-ROM		プリントの作成や授業展開に便利なデータを収録	本文・図表(PDF/Word)、板書例(PDF/Word)、歴史地図問題(Word)、一問一答(Word)、準拠演習ノート(Word)
生徒用教材			高校日本史Ａ演習ノート　Ｂ５判96ページ(別冊解答16ページ)

内容構成（目次）

第１編
私たちの時代と歴史―運動会の歴史―
東アジアとの交流　古代・中世・近世
第２編
第１章　近代への転換
１節　異国船の接近と幕藩体制の動揺
２節　蘭学と国学の普及
３節　開国と社会の変動
４節　尊王攘夷から倒幕へ
５節　明治維新と新政府の成立
第２章　大日本帝国の形成
１節　文明開化と復古
２節　地租改正と富国強兵
３節　アジア外交と国境問題
４節　民権思想と国会開設運動
５節　私擬憲法と政党の結成
６節　松方財政と民権運動の激化
７節　大日本帝国憲法の制定
第３章　大日本帝国の展開
１節　条約改正と立憲政友会の結成
２節　朝鮮政策と日清戦争
３節　日清戦争後の東アジア
４節　日露戦争と朝鮮
５節　朝鮮の植民地化
６節　資本主義と寄生地主制
７節　社会問題の発生
８節　欧米文化と伝統文化
第４章　両大戦間の世界と日本
１節　大正デモクラシー
２節　第１次世界大戦
３節　第１次世界大戦後の世界
４節　日本資本主義の成長
５節　米騒動と社会運動
６節　普通選挙法と治安維持法
７節　大正デモクラシーと文化
第５章　１５年戦争と日本・アジア
１節　侵略戦争への序幕
２節　満州事変と「満州国」
３節　日中戦争
４節　第２次世界大戦と日本
５節　戦時下の学問と文化
６節　アジア太平洋戦争
７節　戦争末期の国民生活
８節　日本の敗戦
近代の追究―砂利鉄道ってなんだ？―
調べてみよう
第６章　戦後改革と高度経済成長
１節　戦後世界と日本
２節　戦後アジアと日本・アメリカ
３節　日本国憲法と民主主義体制
４節　戦後改革の転換
５節　経済復興と再軍備
６節　サンフランシスコ平和条約
７節　新日米安全保障条約
８節　高度経済成長と公害
９節　ヴェトナム戦争と沖縄
10節　戦後の文化
第７章　現代の世界と日本
１節　低成長への転換
２節　経済大国と国民生活
３節　世界の変動と国際関係
４節　湾岸戦争後の世界と日本
５節　バブル崩壊と政界再編
６節　21世紀の日本社会
７節　21世紀の世界と日本
現代からの探究―歴史を調べ、歴史に学び、未来をきずく高校生―

具体的な史料を掲載しました

生徒に身近なテーマを設定。「調べてみよう」で方法も提示

東アジア史の流れを整理整頓・補充しました

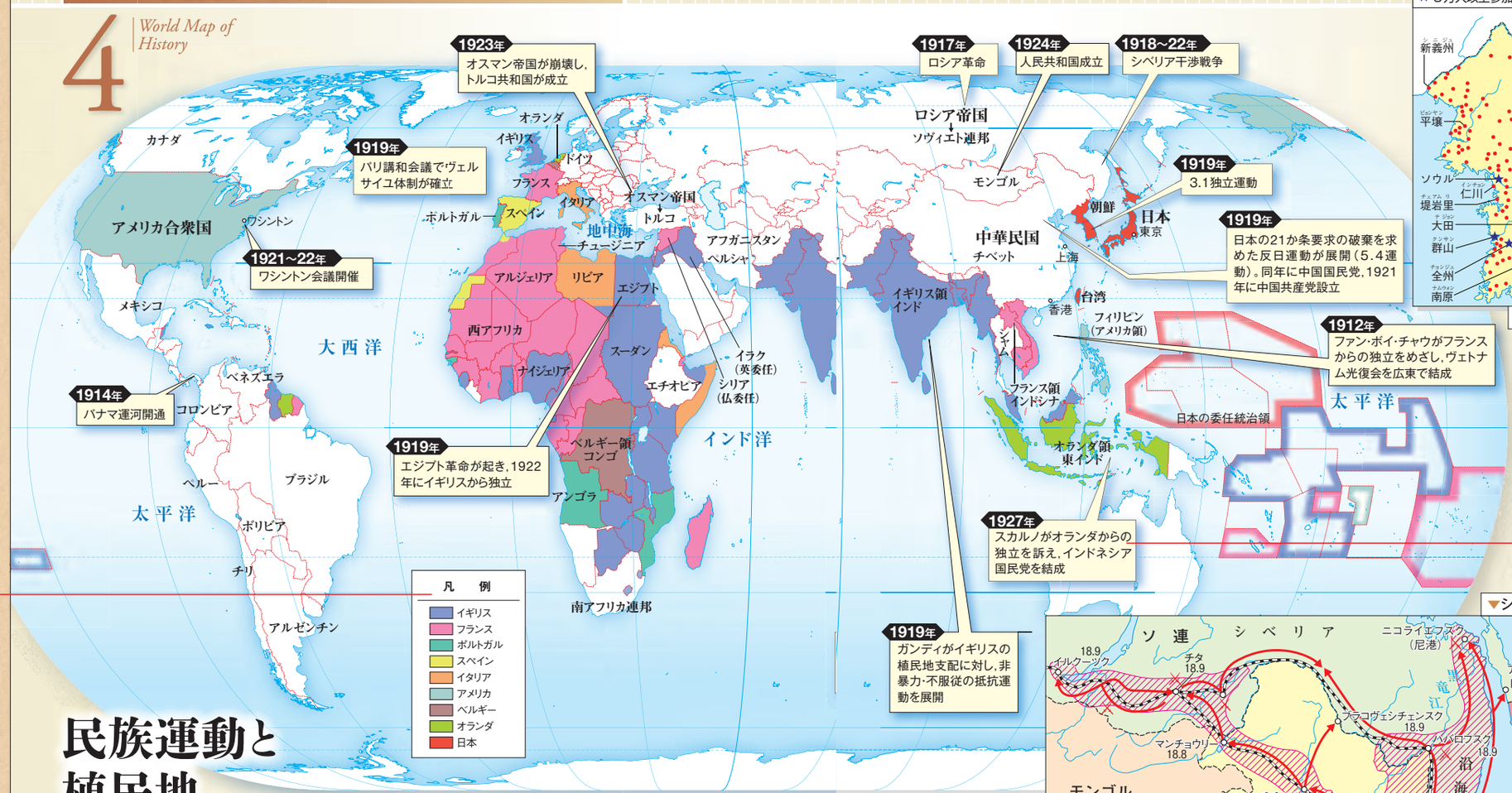
現代史の扱いを重視。イラク戦争や日本国内の諸課題も記述しました

執筆者紹介

君島　和彦　東京学芸大学名誉教授
加藤　公明　東京学芸大学特任教授
横山百合子　帝京大学教授
大日方純夫　早稲田大学教授
黒川みどり　静岡大学教授
伊香　俊哉　都留文科大学教授
渡辺　賢二　明治大学講師
小松　克己　埼玉県立豊岡高等学校教諭
楳澤　和夫　千葉県立千葉女子高等学校教諭
橋本　博文　新潟大学教授
川尻　秋生　早稲田大学教授
川合　康　大阪大学教授
齋藤　慎一　江戸東京博物館学芸員
堀　新　共立女子大学教授
宮崎　勝美　元東京大学教授

1920年前後の世界

4 World Map of History



▲3.1独立運動

▼シベリア干渉戦争

民族運動と植民地

4

1919年1月，第1次世界大戦を終結させる講和会議がパリで開催され，6月ヴェルサイユ条約が締結された。この会議では，アメリカ大統領ウィルソンの提唱した14か条の原則に見られるように「民族自決」を認めたが，それはヨーロッパに限定され，アジア・アフリカには適用されなかった。「民族自決」を無視された植民地の人々は，各地で独立を求める民族運動を展開した。

一目でわかる②
ポイントとなる事件などは小さな地図で詳細に取り上げました。

一目でわかる③
重要事項の年代と場所がわかるようにしました。

一目でわかる①
見やすい色分けをしました。

大きな流れがわかる
時代の概観を簡潔にまとめ、章の導入としました。

日本史

問いかけるタイトル
疑問文のサブタイトルで生徒の興味・関心を喚起。

歴史のまど
すべての節(52節)で具体的なエピソードを紹介する「歴史のまど」を冒頭に配置し、写真や図版を併用しました。学習の導入として利用できます。

詳しい側注
本文記述を補足する側注を充実。

第2章 節 7

憲法をなぜドイツに学んだのか

大日本帝国憲法の制定

歴史のまど　伊藤博文，憲法プランを入手

▲渡欧時の伊藤博文　帰国後，1885年に内閣制度を創設し初代総理大臣となった。

1882(明治15)年3月，伊藤博文は，自由民権派の政党が活発な活動をすすめている日本を後に，ヨーロッパに向かった。どのような憲法をつくったらよいかを研究するためである。君主の権限の強いドイツとオーストリアで調査をすすめた伊藤は，8月，オーストリアのウィーンから，岩倉具視(1816～95)にあててこう書いた。

「ドイツで有名なグナイスト・シュタイン(1815～90)の両先生について勉強した結果，国家の組織の大体を了解することができました。日本ではイギリス・アメリカ・フランスの『自由過激論者』の著述ばかりを大切にしていますが，これを巻き返す『道理』と『手段』を手に入れました。」

伊藤が手に入れた「道理」と「手段」とはなんだったのだろうか。

帝国憲法の発布

1883年8月，帰国した伊藤博文は，憲法制定の準備にとりかかり，まず，憲法を支えるための国内体制を固めた。1885年からは，国有財産を皇室財産へつぎつぎに編入し，皇室の経済的な基盤を固めて，政党の攻撃から皇室を守ろうとした。

1886年秋，伊藤らは，憲法の起草に着手し，極秘のうちに検討をすすめ，天皇が授ける憲法(**欽定憲法**)として，1889年2月11日，紀元節の日を選んで天皇主権の**大日本帝国憲法**を発布した❶。この憲法によって，天皇は，立法・行政・司法をはじめ，すべての権力を掌り，宣戦・講和・条約締結などの外交，陸海軍に対する指揮・命令(統帥権)，緊急勅令の発布を独自におこなうなど，大きな権限(天皇大権)をもつと定められた。また，天皇の地位は神聖であり，反対や批判は許さないとした。他方，国民は天皇の臣下(臣民)であると位置づけられ，兵役・納税の義務を負ったが，権利は法律などによって制限された❷。

帝国議会は**貴族院**と**衆議院**の二院制❸となり，国民は衆議院の議員を選ぶことができるようになった。しかし，衆議院議員選挙法で選挙権を直接国税15円以上を納める25歳以上の男性に限ったため，有権者は人口の1.1%にすぎなかった。

❶憲法と同時に，皇室典範を制定し，皇位の継承は男系男子に限るとした。
❷言論活動，政治活動，社会運動を制限する法律として，これまでの新聞紙条例・保安条例に加え，新しく集会及政社法，出版法を定めた。政府は女性の政治集会参加と政党加入を禁止した。

▼憲法発布式典の絵

重要な資料を多数掲載
本文記述の理解を容易にします。

大日本帝国憲法(抜粋)

第一条　大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス
第三条　天皇ハ神聖ニシテ侵スヘカラス
第四条　天皇ハ国ノ元首ニシテ統治権ヲ総攬シ此ノ憲法ノ条規ニ依リ之ヲ行フ
第五条　天皇ハ帝国議会ノ協賛ヲ以テ立法権ヲ行フ
第八条　①天皇ハ公共ノ安全ヲ保持シ又ハ其ノ災厄ヲ避クル為緊急ノ必要ニ由リ帝国議会閉会ノ場合ニ於テ法律ニ代ルヘキ勅令ヲ発ス
②此ノ勅令ハ次ノ会期ニ於テ帝国議会ニ提出スヘシ若議会ニ於テ承諾セサルトキハ政府ハ将来ニ向テ其ノ効力ヲ失フコトヲ公布スヘシ
第十条　天皇ハ行政各部ノ官制及文武官ノ俸給ヲ定メ及文武官ヲ任命ス(下略)
第一一条　天皇ハ陸海軍ヲ統帥ス
第一二条　天皇ハ陸海軍ノ編制及常備兵額ヲ定ム
第一三条　天皇ハ戦ヲ宣シ和ヲ講シ及諸般ノ条約ヲ締結ス
第二八条　日本臣民ハ安寧秩序ヲ妨ケス及臣民タルノ義務ニ背カサル限ニ於テ信教ノ自由ヲ有ス
第二九条　日本臣民ハ法律ノ範囲内ニ於テ言論著作印行集会及結社ノ自由ヲ有ス
第三三条　帝国議会ハ貴族院衆議院ノ両院ヲ以テ成立ス
第五五条　国務各大臣ハ天皇ヲ輔弼シ其ノ責ニ任ス(下略)
第七〇条　公共ノ安全ヲ保持スル為緊急ノ需用アル場合ニ於テ内外ノ情形ニ因リ政府ハ帝国議会ヲ召集スルコト能ハサルトキハ勅令ニ依リ財政上必要ノ処分ヲ為スコトヲ得(下略)

諸法典と教育勅語

政府は，条約改正を実現するため，憲法とあわせて各種の法典の編集を急いだ。まず1880年，フランスの影響を受けた刑法を定めた。1890年には，個人に中心をおくフランス民法を模範として民法を公布した。これに対して，日本の「忠孝の道」を滅ぼすものだとの批判がおこった(**民法典論争**)。結局1898年，ドイツ民法を模範とする新民法を公布し，**家族制度**を重視して，戸主に強い権限を与えることとした。いっぽう，1890年には天皇の言葉として**教育勅語**を発布し，忠孝の道徳を教育の基本にするよう命令した。

▲山県有朋

初期議会

1890(明治23)年7月，第1回総選挙がおこなわれ，11月に第1議会がひらかれた。自由民権運動の流れをひく立憲自由党や立憲改進党などの**民党**が，議席の多数を占めた❹。民党は「民力休養・政費節減」を唱えて地租軽減と予算削減を主張し，軍備拡張をいそぐ政府や吏党(政府支持党)と対立した。

山県有朋(1838～1922)内閣は，1891年，民党の一部を切りくずして予算を成立させた。続く松方正義内閣は，衆議院を解散し，1892年の第2回総選挙で警察を使って選挙に干渉したが，民党の優位はくずせなかった。ついで第2次伊藤博文内閣は，政府と議会の「和協」を説いた詔勅で民党の反対をおさえ，海軍拡張の予算を成立させた。その後，政府と民党との対立の中心は，条約改正問題などの対外政策に移った。

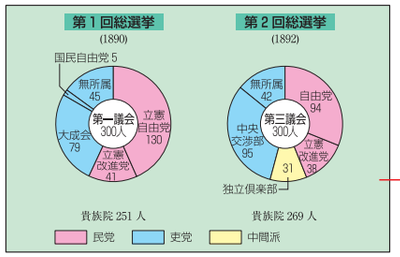
小年表で整理
歴史の流れをつかむことができる小年表。

1884年	華族令
1885年	内閣制度創設
1888年	枢密院設置
1889年	市制・町村制
1890年	府県制・郡制

▲政治制度

❸両院は対等とされた。貴族院は，皇族議員，華族議員，功績者として勅選された議員，多額納税者のなかから互選された議員から構成された。
❹憲法発布の翌日，首相黒田清隆は，特定の政党と支持関係をもたない「超然主義」で議会に臨む方針を表明し，その後の内閣も民党と対立しつづけたが，民党をおさえる力はなかった。

豊富な図表
視覚的な理解を可能にするグラフを多用。

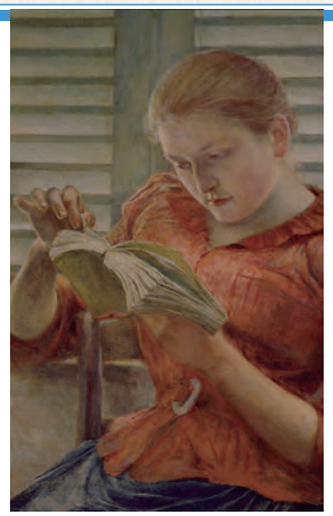


◀衆議院の勢力分布

▶明治期の美術

❶無我（横山大観　1897年
東京国立博物館蔵）

❷女（荻原守衛　1910年
東京国立近代美術館蔵）



❸読書（黒田清輝　1891年
東京国立博物館蔵）

❹天平の面影（藤島武二
1902年　石橋美術館蔵）

❺旧岩崎邸（コンドル設計　1896年建設）

文明開化がすすむなかで日本画は衰微していったが，フェノロサや岡倉天心らによって日本の伝統美が再評価され，西洋画法も取り入れた作品がつくられた。洋画ではフランスから帰国した黒田清輝が外光派に学んだ明るい色彩の作品を発表し，衝撃を与えた。彫刻では，ロダンの影響を受けた荻原守衛が日本近代彫刻の先駆者となった。本格的な洋風建築も造営された。

大きな流れがわかる
その時代の文化の特徴を簡潔にまとめました。

▶描かれた明治期の暮らし

❶海の幸（青木繁　1904年　石橋美術館蔵）

❷収穫（浅井忠　1890年
東京芸術大学美術館蔵）

❸夜汽車（赤松麟作　1901年
東京芸術大学美術館蔵）

❹車夫の家族
（満谷国四郎　1908年
東京芸術大学美術館蔵）

急速な近代化は，人々の生活を大きくかえた。汽車でさまざまな人が移動する様子や都市の貧しい労働者一家の生活も描かれた。

生徒に見せたい作品を多数掲載
大きく掲載して作品の迫力を伝えています。

高校日本史A　指導資料のご案内

● 教授用指導書

第3章　大日本帝国の展開

3　―日清戦争後，日本・中国・朝鮮の関係はどうかわったのか―
日清戦争後の東アジア　p.66～p.67　教科書

用語の解説

閔妃（1851～1895）。1866年，当時の国王大院君の夫人の推薦で高宗妃となる。政治的な才能を次第に発揮し，1873年，大院君失脚を契機に閔妃とその一族が政治的実権を握るようになった。日清戦争によって閔妃政権は打倒され親日政権が樹立された。しかし三国干渉を契機にロシアと連携して反日政策を展開したため殺害された。

大韓帝国　1897年8月国王高宗は年号を光武とし，10月に国号を大韓帝国と改め，敵冠式を行って皇帝に就任した。大韓皇帝は清国の皇帝や日本の天皇と同格であるとした。99年には「大韓国国制」を制定し，「大韓国は世界万国の公認したる自由独立の帝国なり」（第1条）と宣言し，皇帝による専制政治を行うとした。

義和団戦争・北清事変　日清戦争後，列強の中国侵略の勢力が強まり，特に山東省ではドイツによる膠州湾租借や鉄道の建設などが進められていた。こうしたなか同省を中心に，呪文をとええ精神を集中し，棒を使う武術を修練すれば銃や鉄砲にも傷つけられないという秘密結社義和団が，民衆に支持され勢力を拡大していった。この団体はやがて「扶清滅洋」をスローガンに掲げ，反帝国主義運動の母体となっていった。義和団は1900年には河北省に進出し，鉄道・教会施設などを破壊し，外国人やキリスト教関係者を殺害した。同年6月義和団は清国の官兵と共に北京在留外国人のこもる各国公使館を包囲した。義和団の勢力は最大で20万人に達したという。清国政府は義和団を利用して各国外交団の全退去を要求した。さらにこれに抗議しようと出向いたドイツ公使を殺害し，列国に宣戦布告を行った。日本とロシアを中心とする8ヶ国連合軍（うち日本は1万2000人で最大）が派遣され，8月に義和団は鎮圧された。翌年，北京議定書において清国政府は巨額な賠償金（庚子賠款，約4.5億両）を課せられ39年分割払いをしなければならなくなった。これは清国の財政権と外債の流入を生み，列強の中国侵略競争をいっそう激化させることになった。またこれ以後，北京に日本軍が駐留することになった。この日本軍が37年7月7日に盧溝橋事件をひきおこすことになる。ロシアは鍵設中の東清鉄道保護を名目に8万人もの大軍を送って満州地域を占領した。これが日露戦争の原因のひとつになる。

日英同盟　1902年1月30日，ロンドンにおいて調印された。内容は，清国に対するイギリスの特殊権益，および清国と韓国に対する日本の特殊権益を相互に承認し，一方が第三国と戦争になった場合は中立を守り，敵国に第三国が加担した場合は参戦するというものだった。義和団戦争後，ロシアは東清鉄道保護の名目で満州に軍隊を駐留したままだった。こうしたロシアの動きはイギリスを大きく刺激した。イギリスは南アフリカのボーア戦争のために，中国地域に展開する艦隊を本国の水域に戻さなければならなかった。一方日本は朝鮮の権益をロシアと争わなければならなかった。この状況の打開策として二つの道が模索された。一つは伊藤博文・井上馨らが主張した「日露協商論」であり，日本が朝鮮を支配下におくかわりにロシアに満州を与えるといういわゆる満韓交換を前提としていた。もう一つは桂太郎・小村寿太郎らが主張した「日英同盟論」で満州のロシアの圧力をおさえるため朝土的野心のないイギリスと結ぶというものだった。これは三国干渉以来，朝鮮・満州地域への進出を阻止されていた軍部や資本家の欲求にかなうものであった。伊藤は独自にロシアに向かうなどの動きを試みたが，桂内閣の下で小村が外相に就任したこともあり日英同盟が締結されることになった。

図版の解説

中国人をさげすむ子どもたち　絵はビゴーの作である。ビゴーについては教科書63ページ「歴史の群像2　近代日本を見た外国人」を参照。「歴史のまど　日清戦争は中国をどうかえたか」で引用されているのは，生方敏郎の文章である。生方は，1882年都馬慰沼田に生まれた。39年に早稲田大学英文科を卒業し朝日新聞社に入社した。多くの新聞・雑誌に随筆・小説・翻訳等を発表して諷刺のきいたユーモア作家として名をあげた。満州事変後の大陸侵略，軍部・官僚の独裁が顕著になってきた1935年に「古人今人」という小説賞を発行し政府当局を批判する言論活動を行い，最後まで自由主義者として人生を送った。「歴史のまど」の文章は，『明治大正見聞史』（1926年，のちに中公文庫として復刻）に載せられた「憲法発布と日清戦争」を要約したものである。以下，必要な箇所を少し引用しておく。

「私たちはこの戦の始まるその日まで支那人（注：中国人の蔑称）を悪い民民とは思っていなかったし，まして支那に対する憎悪というものを少しも我々の心の中に抱いていなかったのだから。」「その時（注：日清戦争）まで，私たちが見た物聞いた物で，支那に敵意を持つか支那を軽んじたものは，ただの一つもなく，支那は実詳の一大帝国として見られていた。」「戦争の初めに持った不安の念が人々から脱れると共に，勝に乗じてますます勇む心と軽蔑する心とが，漲の胸にも湧いて来た。戦争が始まると間もなく，絵にも明にも支那人に対する憎悪が反映して来た。」「俗謡では，さまざまに謡ったけれども，初めの中，内心では誰もが支那を恐れていたのだ。ところが皇軍（注：日本軍）の向うところ敵なく，実に破竹の勢となったから，俗謡も絵も新聞雑誌も芝居も，支那人愚弄嘲笑の趣向で，人々を笑わせるものが多かった。」同書には，この他にも明治大正期の社会現象について貴重な証言があるので，一読してほしい。

閔妃虐殺事件の第一報を報道したニューヨークヘラルド紙　1895年10月8日，肌寒い朝鮮の朝が明けた頃，駐韓公使であった三浦悟樓は日本守備隊や大陸浪人ら数十名を率いて王宮に乗入し，脱出しようとしていた閔妃を殺害した。閔妃の遺体は門外の松林の中で戸板にのせられ，布団をかけたまま高く積み上げられた薪の上に石油をかけて焼かれたという。この事件を目撃したのは王宮警備隊のアメリカ人教官ウィリアム＝マックイ＝ダイであった。「ニューヨーク＝ヘラルド」紙の記者コロネル＝コックリは，ダイの目撃談を中心に長文の記事を打電した。10月15日に掲載された記事には閔妃のカットが掲載されているが，これは清国の乾隆帝の妃“香妃”をもとに描いたものである。金弘集内閣は日本人の罪状を知りながらこの責任を問えなかったばかりか，朝鮮人3人を閔妃殺害の下手人として絞首刑にした。三浦は広島に召喚され，地裁の予審で「証拠不十分」で全員免訴になった（以上，角田房子『閔妃暗殺』新潮社より）。釈放された三浦らは群衆の見守るなか「万歳，万歳」の声をかけられ凱旋将軍のような扱いだったという。

独立門　1897年に造られ，ソウルに現存する。下関条約において朝鮮は清国からの独立が認められた。朝鮮の清国からの支配から解放を記念して，それまで清への服属の象徴であった迎恩門を壊し，その跡に建設された。建設には，朝鮮の独立協会（開化派の思想団体で朝鮮のおける立憲君主制の導入を主張した）が中心となり，募金を募ったという。

北清事変における連合軍兵士たち　教科書にもあるとおり北京攻撃軍（8カ国の連合軍）のうち中心となったのは日本軍であった。日本は第5師団に出動命令を出し2万2000人を出兵し，連合軍の主力として北京の公使館区域を救出した。イギリスは1900年7月14日付で「英国政府は日本政府に100万ポンドに及ぶ財政的援助の用意」があると伝え，日本軍を援助し，南下政策をとるロシアを牽制することにした。

列強による中国分割図　「眠れる獅子」として恐れられていた中国は，日清戦争に敗北し弱体化を世界に露呈した。列強はこの機に中国に群がり半植民地化を進めていった。それは，中国の日清戦争中の借りられ金と日本への賠償金をフランス・ロシア・イギリスなどの諸列国からの借款に頼らざるをえなかったためである。列強はそのことを利用して25年から99年の期間で，拠点となる都市・港湾の租借を中国に認めさせた。当然，実質的には領土割譲であり，租借地の行政・立法・司法の権限は租借国に与えられた。生徒には都市・港湾の他に鉄道の敷設権を列国が得ていることにも注目させたい。鉄道は，第一に資材輸出・技術提供のメリットがある。第二に経営上の収益と鉄道に付属する利権を掘ることができる。第三に租借地を「点」として築き，鉄道の「線」で結ぶという植民地支配が可能になるのである（海野福寿『集英社版日本の歴史』⑱）。日本は，1898年福建省の各地を他国に割譲しないことを清国政府に約束させた。

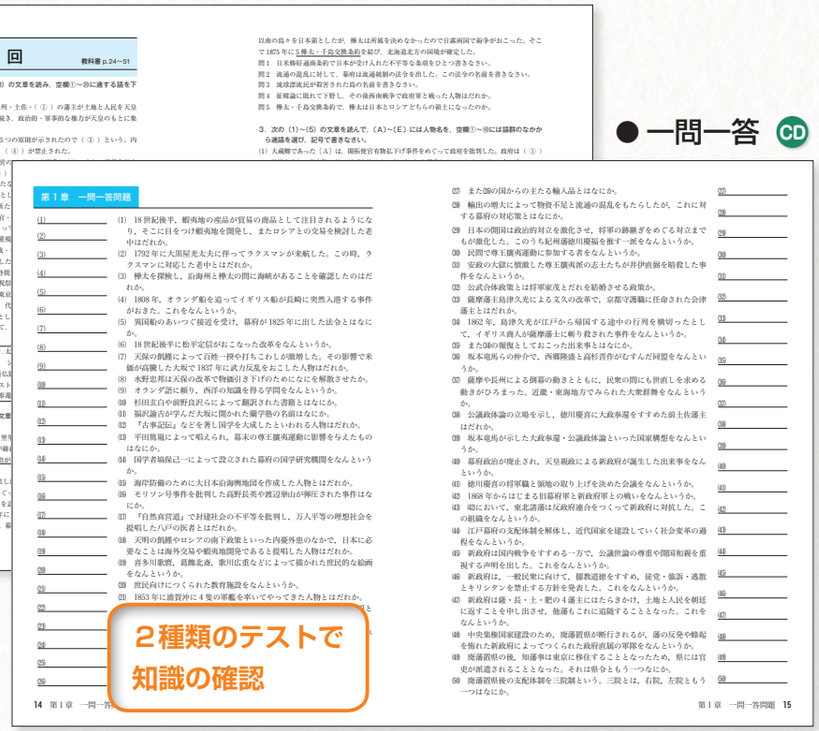
参考文献
- 生方敏郎『明治大正見聞史』中公文庫 1978
- 海野福寿『日本の歴史　日清・日露戦争』⑱　集英社 1992
- 佐谷眞木人『日清戦争　「国民」の誕生』講談社現代新書 2009

佐谷は日清戦争前後の日本における中国観の変遷とナショナリズムの高揚のあり方を考察している。

教科書の重要用語をさらにくわしく

52　第3章　大日本帝国の展開　　3　日清戦争後の東アジア　53

● 定期試験 CD



定期試験　第1回　教科書 p.24～51

1．明治新政府の改革について述べた（1）～（10）の文章を読み，空欄①～⑩に適する語を下の語群より選び，記号で答えなさい。

（1）中央集権化を進めるため，1869年に藩摩・長州・土佐・（①）の藩主が土地と人民を天皇に返上することを申し出た。他の藩主もこれに続き，政治的・軍事的な強力が天皇のもとに集中した。これを（②）という。
（2）1868年3月，政府の対民衆政策が示された。5つの原則が示されたので（③）という。内容は，江戸時代と同様に儒教道徳がすすめられ，（④）が禁止された。
（3）新政府は絹産興業政策を進め，1872年には官営の（⑤）を建設し，翌年に（⑥）を定めて近代的な貨物制度を採用し，同年に（⑦）を発行した。
（4）地租改正条例が制定され，石高制に代わる新たな（⑧）を金納とした。地価の（⑨）％を現金として納めることになった。
（5）1868年閏4月，（⑩）が発布され新政府の新たな政治方針が示された。これは（⑩）の政治制度をまねた行政官・（⑪）・（⑫）の三官を設置し，天皇が神に誓う形式をとった。そこでは公議輿論の尊重や（⑬）を重視する方針が示された。
（6）政府は1868年3月，天皇が神に誓う形式をとって，（⑭）・（⑮）・（⑯）などを天皇と共にすごすように命じた。
（7）（⑬）によって，京都には天皇のもとに藩政を担当する（⑰）が置かれ，（⑱）が設置された。
（8）1872年に廃藩置県を行い，（⑲）に知事を派遣した。1871年に（⑳）を廃止し，1月31日に（㉑）を発布した。
（9）新政府は藩摩・長州などと3藩の兵士1万人を東京に集結させ，（㉒）を編成した。
（10）1868年に神仏分離令が発布されたのを発端として，仏教が破壊された。政府は（㉓）の調査を行った。

【語群】
ア．朝廷　イ．近衛兵　ウ．3　エ．5　オ．太政官　カ．藩主　ク．政体書　ケ．廃藩　コ．廃刀　サ．廃藩　シ．議定　タ．アメリカ　チ．イギリス　ツ．廃仏毀釈　テ．富国強兵　ニ．五箇条の誓文　ヌ．キリスト教　ネ．工商従百の大号令　ヒ．明治節　フ．版籍奉還

2．幕末から明治初年の日本の外交に関する次の文章について下の問に答えなさい。
1853年アメリカの軍艦来航がきっかけとなり，世界情勢が開港された。58年には1日米修好通商条約が締結されることになった。2朝鮮が開国されると，輸出が増大した。
明治維新後の1871年，清と（③）条規を締結した。3琉球処分が発生すると，琉球の領属をめぐって清と対立した。4琉球は清国と日本の両属の状態であったが，明治政府は琉球を強制的に廃藩置県にし，79年には（⑤）を設置した。6琉球は1879年に沖縄県が置かれ，琉球王国は消滅した。

1．明治維新の改革について述べた（1）～（10）の文章を読み，空欄①～⑩に適する語を下の語群より選び，記号で答えなさい。
2．幕末から明治初年の日本の外交に関する次の文章について下の問に答えなさい。
問1　日米修好通商条約で日本が受け入れた不平等な条項を2つ書きなさい。
問2　琉球の帰属に対して，幕府は琉球処分の法令を出した。この法令の名前を書きなさい。
問3　琉球漂流民が殺害された島の名前を書きなさい。
問4　征韓論に敗れて下野し，その後西南戦争で政府軍と戦った人物はだれか。
問5　樺太・千島交換条約で，樺太は日本とロシアどちらの領土になったのか。
3．次の（1）～（5）の文章を読んで，〔A〕～〔E〕には人物名を，空欄①～⑤には語群のなかから適語を選び，記号で書きなさい。
（1）大隈関であった〔A〕は，開拓使官有物払下げ事件をめぐって政府を批判した。政府は（①）

134　定期試験

2種類のテストで知識の確認

● 一問一答 CD

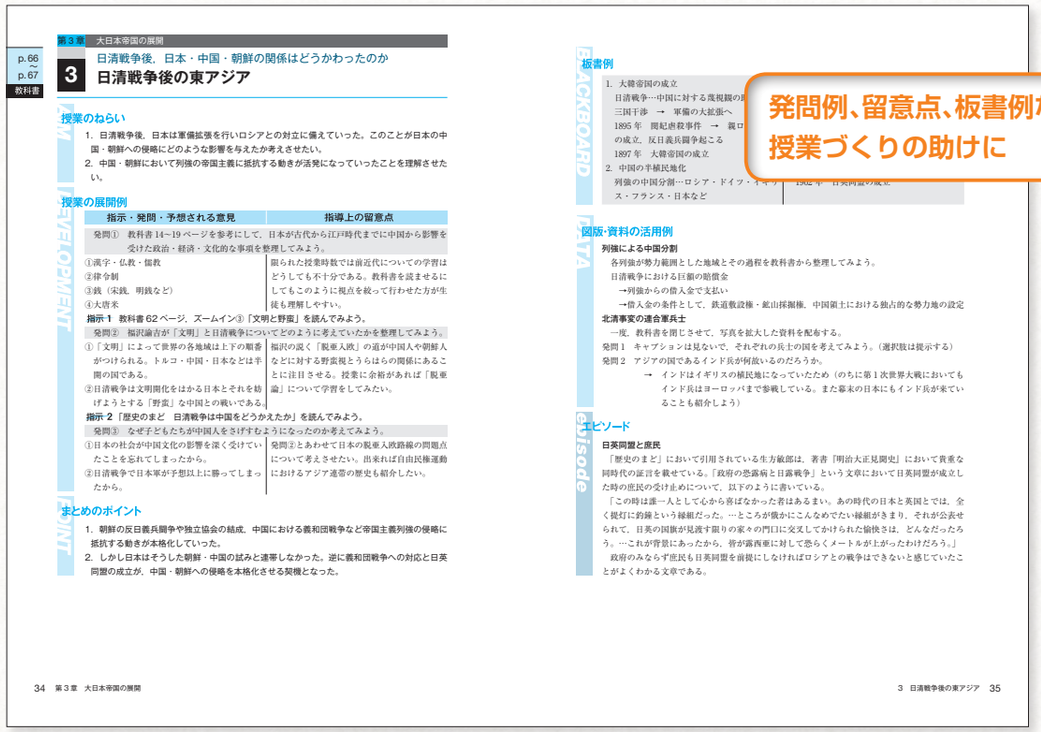
第1章　一問一答問題

（1）18世紀後半，蝦夷地の産品が貿易の商品として注目されるようになり，そこに目をつけ蝦夷地を開発し，またロシアとの交易を検討した老中はだれか。
（2）1792年に大黒屋光太夫に伴ってラクスマンが来航した。この時，ラクスマンに対応した老中はだれか。
（3）樺太を探検し，沿海州と樺太の間に海峡があることを確認したのはだれか。
（4）1808年，オランダ船を追ってイギリス船が長崎に突然入港する事件がおきた。これをなんというか。
（5）異国船のあいつで接近を受け，幕府が1825年に出した法令とはなにか。
（6）18世紀後半に松平定信がおこなった改革をなんというか。
（7）天保の飢饉によって百姓一揆や打ちこわしが頻発した。その影響で米価が高騰した大塩で1837年に武力反乱をおこした人物はだれか。
（8）水野忠邦は天保の改革で物価引き下げのためになにを解散させたか。
（9）オランダ語に頼り，西洋の知識を得る学問をなんというか。
（10）杉田玄白や前野良沢らによって翻訳された書籍とはなにか。
（11）福沢諭吉が学んだ大坂に開かれた蘭学塾の名前はなにか。
（12）『古事記伝』などを著し国学を大成したといわれる人物はだれか。
（13）平田篤胤によって唱えられ，幕末の尊王攘夷運動に影響を与えたものはなにか。
（14）国学者稲葉正一によって設立された幕府の国学研究機関をなんというか。
（15）海岸防備のために大日本沿海輿地図を作成した人物とはだれか。
（16）モリソン号事件を批判した高野長英や渡辺崋山が弾圧された事件はなにか。
（17）「自然真営道」で封建社会の不平等を批判し，万人平等の理想社会を提唱した八戸の医者とはだれか。
（18）天明の飢饉やロシアの南下政策といった内憂外患のなかで，日本に必要なことは海外交易や蝦夷地開発であると提唱した人物はだれか。
（19）西多用歌舞，浮世絵師，歌川広重などによって描かれた庶民的な絵画をなんというか。
（20）庶民向けにつくられた教育施設をなんというか。
（21）1853年に浦賀沖に4隻の軍艦を率いてやってきた人物とはだれか。
（22）また(20)の国からの主たる輸入品とはなにか。
（23）輸出の増大によって物資不足と流通の混乱をもたらしたが，これに対する幕府の対応策とはなにか。
（24）日本の開国は政治的対立を激化させ，将軍の跡継ぎをめぐる対立までも小激化した。このうち紀州藩徳川慶福を推す一派をなんというか。
（25）民間で尊王攘夷運動に参加する者をなんというか。
（26）安政の大獄に憤激した尊王攘夷派の志士たちが井伊直弼を暗殺した事件をなんというか。
（27）公武合体政策とは将軍家茂とだれを結婚させる政策か。
（28）薩摩藩主島津久光による文久の改革で，京都守護職に任命された会津藩主とはだれか。
（29）1862年，島津久光が江戸から帰国する途中の行列を横切ったとして，イギリス商人が薩摩藩士に斬り殺された事件をなんというか。
（30）また(29)の報復としておこった出来事とはなにか。
（31）坂本竜馬らの仲介で，西郷隆盛と高杉晋作がむすんだ同盟をなんというか。
（32）薩摩や長州による倒幕の動きとともに，民衆の間にも世直しを求める動きがひろまった。近畿・東海地方でみられた大衆群舞をなんというか。
（33）公議政体論の立場を示し，徳川慶喜に大政奉還をすすめた前土佐藩主はだれか。
（34）坂本竜馬が示した大政奉還・公議政体論といった国家構想をなんというか。
（35）幕府政治が廃止され，天皇親政による新政府が誕生した出来事をなんというか。
（36）徳川慶喜の将軍職と領地の取り上げを決めた公議をなんというか。
（37）1868年からはじまる旧幕府軍と新政府軍との戦いをなんというか。
（38）鳥羽において，東北諸藩は反政府連合をつくって新政府に対抗した。この組織をなんというか。
（39）江戸幕府の支配体制を解体し，近代国家を建設していく社会変革の過程をなんというか。
（40）新政府は国内戦争をすすめる一方で，公議世論の尊重や開国和親を重視する声明を出した。これをなんというか。
（41）新政府は，一般民衆に向けて，儒教道徳をすすめ，徒党・強訴・逃散とキリシタンを禁止する方針を発表した。これをなんというか。
（42）新政府は蝦・長・土・肥の4藩主にはたらきかけ，土地と人民を朝廷に返すことを申し出させ，他藩もこれに追随することとなった。これをなんというか。
（43）中央集権国家建設のため，版籍奉還が断行されるが，藩の反発や修起を抱えた新政府によってつくられた政府直属の軍隊をなんというか。
（44）廃藩置県後，知藩事は東京に移住することとなったが，県には官史が派遣されることとなった。それは県令とも于一つなにか。
（45）廃藩置県後の支配体制を三段制という。三段とは，右院，左院ともう一つはなにか。

第1章　一問一答問題　15

（高校日本史A演習ノート）

● 授業ノート



第3章　大日本帝国の展開

p.66～p.67　教科書

日清戦争後，日本・中国・朝鮮の関係はどうかわったのか
3　日清戦争後の東アジア

授業のねらい
1．日清戦争後，日本は軍備拡張を行いロシアとの対立に備えていった。このことが日本の中国・朝鮮への侵略にどのような影響を与えたか考えさせたい。
2．中国・朝鮮において列強の帝国主義に抵抗する動きが活発になっていったことを理解させたい。

授業の展開例

指示・発問・予想される意見	指導上の留意点
発問① 教科書14～19ページを参考にして，日本が古代から江戸時代までに中国から影響を受けた政治・経済・文化的な事項を整理してみよう。	
①漢字・仏教・儒教 ②律令制 ③銭（宋銭，明銭など） ④大唐米	限られた授業時では前近代についての学習はどうしても不十分である。教科書を読ませるにしてもこのように視点を絞って行わせた方が生徒も理解しやすい。
指示1 教科書62ページ，ズームイン③「文明と野蛮」を読んでみよう。	
発問② 福沢諭吉が「文明」と日清戦争についてどのように考えていたかを整理してみよう。	
①「文明」によって世界の各地域は上下の順番がつけられる。トルコ・中国・日本などは半開の国である。 ②日清戦争は文明開化をはかる日本とそれを妨げようとする「野蛮」な中国との戦いである。	福沢の説く「脱亜入欧」の道が中国人や朝鮮人などに対する野蛮視とうらはらの関係にあることに注目させる。授業に余裕があれば「脱亜論」について学習をしてみたい。
指示2 「歴史のまど　日清戦争は中国をどうかえたか」を読んでみよう。	
発問③ なぜ子どもたちが中国人をさげすむようになったのかを考えてみよう。	
①日本の社会が中国文化の影響を深く受けていたことを忘れてしまったから。 ②日清戦争で日本軍が予想以上に勝ってしまったから。	発問③とあわせて日本の脱亜入欧路線の問題点について考えさせたい。出来れば自由民権運動におけるアジア連帯の歴史も紹介したい。

まとめのポイント
1．朝鮮の反日義兵闘争や独立協会の結成，中国における義和団戦争など帝国主義列強の侵略に抵抗する動きが本格化していった。
2．しかし日本はそうした朝鮮・中国の試みと連帯しなかった。逆に義和団戦争への対応と日英同盟の成立が，中国・朝鮮への侵略を本格化させる契機となった。

34　第3章　大日本帝国の展開

CD（板書例のみ）

板書例
1．大韓帝国の成立
日清戦争…中国に対する蔑視観の[illegible]
三国干渉　→　軍備の大拡張へ
1895年　閔妃虐殺事件　→　親ロ[illegible]
の成立，反日義兵闘争起こる
1897年　大韓帝国の成立
2．中国の半植民地化
列強の中国分割…ロシア・ドイツ・イギリス・フランス・日本など　　1902年　日英同盟の成立

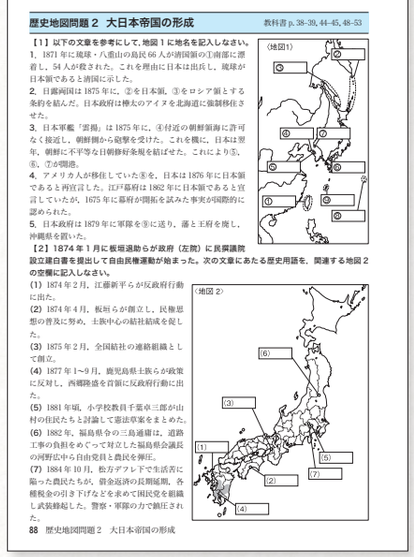
図版・資料の活用例
列強による中国分割
各列強が勢力範囲とした地域とその過程を教科書から整理してみよう。
日清戦争における巨額の賠償金
→列強からの借入金で支払い
→借入金の条件として，鉄道敷設権・鉱山採掘権，中国領土における独占的な勢力地の設定
北清事変の連合軍兵士
一度，教科書を閉じさせて，写真を拡大した資料を配布する。
発問1　キャプションは見ないで，それぞれの兵士の国を考えてみよう。（選択肢は提示する）
発問2　アジアの国であるインド兵が何故いるのだろうか。
→　インドはイギリスの植民地になっていたため（のちに第1次世界大戦においてもインド兵はヨーロッパまで参戦している。また幕末の日本にもインド兵が来ていることも紹介しよう）

エピソード
日英同盟と庶民
「歴史のまど」において引用されている生方敏郎は，著書『明治大正見聞史』において貴重な同時代の証言を載せている。「政府の恐露病と日露戦争」という文章において日英同盟が成立した時の庶民の受け止めについて，以下のように書いている。
「この時は誰一人として心から喜ばなかった者はあるまい。あの時代の日本と英国とでは，全く提灯に釣鐘という縁組だった。…ところが彼かにこんなめでたい縁組がきまり，それが公表せられて，日英の国旗が見渡す限りの家々の門口に交叉してかけられた愉快さは，どんなだったろう。…これが背景にあったから，皆が露西亜に対して恐らく メートルが上がったわけだろう。」
政府のみならず庶民も日英同盟を前提にしなければロシアとの戦争はできないと感じていたことがよくわかる文章である。

発問例、留意点、板書例など授業づくりの助けに

34　第3章　大日本帝国の展開　　3　日清戦争後の東アジア　35

● 歴史地図問題 CD

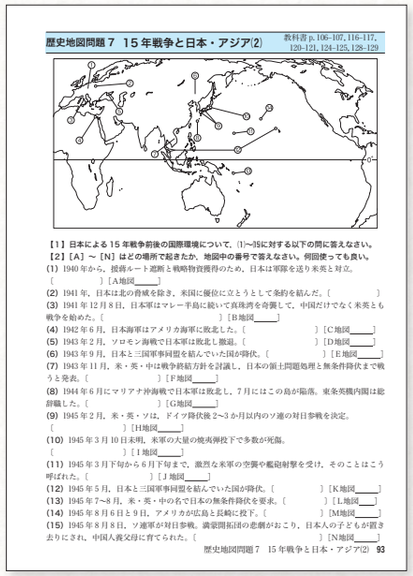


歴史地図問題2　大日本帝国の形成　教科書 p.38-39, 44-45, 48-53

【1】以下の文章を参考にして，地図1に地名を記入しなさい。
1．1871年に琉球・八重山の島民66人が清国領の①南部に漂着し，54人が殺された。これを理由に日本は出兵し，琉球が日本領であると清国に示した。
2．日朝修好は1875年に，②を日本領，③をロシア領とする条約を結んだ。日本政府は樺太のアイヌを北海道に強制移住させた。
3．日本軍艦「雲揚」は1875年に，④付近の朝鮮領海に許可なく接近し，朝鮮側から砲撃を受けた。これを機に，日本は翌年，朝鮮に不平等な日朝修好条規を結ばせた。これにより⑤，⑥，⑦が開港。
4．アメリカ人が移住していた⑧を，日本は1876年に日本領であると再宣言した。江戸幕府は1862年に日本領であると宣言していたが，1675年に幕府が開拓を試みた事実が国際的に認められた。
5．日本政府は1879年に軍隊を⑨に送り，藩と王府を廃し，沖縄県を置いた。
【2】1874年1月に板垣退助らが政府（左院）に民撰議院設立建白書を提出して自由民権運動が始まった。次の文章にあたる歴史用語を，関連する地図2の空欄に記入しなさい。
（1）1874年2月，江藤新平らが反政府行動に出た。
（2）1874年4月，板垣らが創立し，民権思想の普及に努め，士族中心の結社結成を促した。
（3）1875年2月，全国結社の連絡組織として創立。
（4）1877年1～9月，鹿児島県士族らが政策に反対し，西郷隆盛を首領に反政府行動に出た。
（5）1881年頃，小学校教員千葉卓三郎が山村の住民たちと討論して憲法草案をまとめた。
（6）1882年，福島県令の三島通庸は，道路工事の負担をめぐって対立した福島県会議員の河野広中ら自由党員と農民を弾圧。
（7）1884年10月，松方デフレで生活苦に陥った農民たちが，借金返済の長期延期，各種税金の引き下げなどを求めて国民党を組織し武装蜂起した。警察・軍隊の力で鎮圧された。

88　歴史地図問題2　大日本帝国の形成

● 歴史地図問題7　15年戦争と日本・アジア(2)

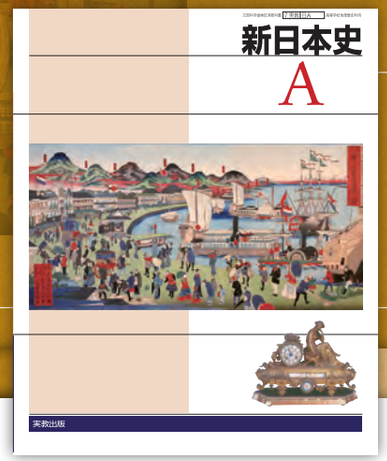


歴史地図問題7　15年戦争と日本・アジア(2)　教科書 p.106-107, 116-117, 120-121, 124-125, 128-129

【1】日本による15年戦争前後の国際環境について，(1)～(5)に対する以下の問に答えなさい。
【2】〔A〕～〔N〕はどの場所で起きたか，地図中の番号で答えなさい。何回使っても良い。
（1）1940年から，援蒋ルート遮断と戦略物資獲得のため，日本は軍隊を送り米英と対立。（　　）〔A地図＿＿〕
（2）1941年，日本は北の脅威を除き，米国に優位に立とうとして条約を結んだ。（　　）
（3）1941年12月8日，日本軍はマレー半島に続いて真珠湾を奇襲して，中国だけでなく米英とも戦争を始めた。（　　）〔B地図＿＿〕
（4）1942年6月，日本海軍はアメリカ海軍に敗北した。（　　）〔C地図＿＿〕
（5）1943年2月，ソロモン海域で日本軍は敗北し撤退。（　　）〔D地図＿＿〕
（6）1943年9月，日本と三国軍事同盟を結んでいた国が降伏。（　　）〔E地図＿＿〕
（7）1943年11月，米・英・中は戦争終結方針を討議し，日本の領土問題処理と無条件降伏まで戦うと発表。（　　）〔F地図＿＿〕
（8）1944年6月にマリアナ沖海戦で日本軍は敗北し，7月にはこの島が陥落。東条英機内閣は総辞職した。（　　）〔G地図＿＿〕
（9）1945年2月，米・英・ソは，ドイツ降伏後2～3か月以内のソ連の対日参戦を決定。（　　）〔H地図＿＿〕
（10）1945年3月10日未明，米軍の大量の焼夷弾投下で多数が死傷。（　　）〔I地図＿＿〕
（11）1945年3月下旬から6月下旬まで，激烈な米軍の空爆や艦砲射撃を受け，そのことはこう呼ばれた。（　　）〔J地図＿＿〕
（12）1945年5月，日本と三国軍事同盟を結んでいた国が降伏。（　　）〔K地図＿＿〕
（13）1945年7～8月，米・英・中の名で日本の無条件降伏を要求。（　　）〔L地図＿＿〕
（14）1945年8月6日と9日，アメリカが広島と長崎に投下。（　　）〔M地図＿＿〕
（15）1945年8月8日，ソ連軍が対日参戦。満蒙開拓団の悲劇がおこり，日本人の子どもが置き去りにされ，中国人養父母に育てられた。（　　）〔N地図＿＿〕

歴史地図問題7　15年戦争と日本・アジア(2)　93

歴史事象を地理的知識として定着



図説を兼ねた最もやさしい教科書

7 実教 日A 305　26年度 新刊

新日本史A

AB判 192ページ　カラー

教授用総合指導書　授業プリント　指導資料CD-ROM　演習ノート

編修方針

2単位で日本史学習が一通り終えられるよう、本文を192ページ、60項目でシンプルに構成しました。600枚近くの絵や写真と140枚の図表、さまざまなコラムや特設ページを掲載し、図説なしでも日本史を楽しく勉強できるよう工夫しました。また、「考えてみよう」という絵や写真を使った問いかけを設定して、日本の近現代史への興味関心を喚起できるように工夫しました。

特　色

- **豊富な図版で「図説を兼ねる」！**……図説サイズの判型を活かして、多数の絵や写真、図表をダイナミックに掲載しました。さらに、絵や写真の読み解きから授業をはじめる「考えてみよう」で、生徒の興味関心をひきだします。
- **コンパクトな構成とやさしい記述！**……1項目・1テーマを見開き2ページとし、1時間で授業できるよう、必要最低限の事項を精選して叙述しました。また、文章を「です・ます」調で統一し、やさしくていねいに記述しました。
- **興味関心を高めるコラムや特集ページ！**……「人物スポットライト」や「Topic」などのコラム、「歴史を深める」や「開国までの日本のあゆみ」、「内閣のあゆみ」などの特集ページを設け、生徒の興味関心を高める工夫をしました。
- **世界史と地域史の視点を重視！**……各章の冒頭には、同時代の世界を一望できる特設ページを、第2部には、地域別の歴史をまとめた「地域からみた日本」を掲載しました。「世界」と「地域」の視点から、新しい近現代史像を描き出します。

教科書をサポートする指導資料・教材のご案内

webからも授業支援　http://www.jikkyo.co.jp/

●指導資料（教授用総合指導書・授業プリント）＋指導資料CD-ROM　定価未定

指導資料	教授用総合指導書	教科書の縮刷りに展開例や発問例を加えた総合指導書	年間学習指導計画案、授業のねらい、授業の展開例、発問例、板書例、事項・人物解説、本文・図版のポイント、ミニトピック
	授業プリント	前近代と第2部「地域からみた日本」の学習をサポート	解説編、問題編（空欄補充）
指導資料CD-ROM		プリントの作成や授業展開に便利なデータを収録	本文・図表(PDF/Word)、板書例(PDF/Word)、授業プリント(PDF/Word)、白地図ワーク(PDF/Word)、テスト問題(Word)、一問一答(Word)、準拠演習ノート(Word)
生徒用教材			新日本史A演習ノート　B5判88ページ（別冊解答12ページ）

内容構成（目次）

第1部　世界と日本
■私たちの時代と歴史　パスポートの歴史
第1章　近代国家と社会の形成
◆19世紀なかばの世界
第1節　世界と東アジア
1　東アジア世界の転換
2　開国
3　明治維新
第2節　近代国家の誕生
4　国境の画定
5　明治政府の諸改革
6　自由民権運動
7　大日本帝国憲法
第3節　近代社会の形成
8　文明開化
●歴史を深める1　健康・衛生・病気の歴史
9　新しい文化交流
第2章　二つの戦争と大日本帝国
◆19世紀末から20世紀初頭の世界
第1節　日清戦争と日露戦争
10　19世紀末の東アジア
11　日清戦争
12　東アジアの変革
13　日露戦争から韓国併合へ
●歴史を深める2　兵士になるということ
第2節　帝国形成期の社会
14　産業化の進展
15　「日本国民」の誕生
16　日露戦後の社会
17　社会問題から社会運動へ
18　都市社会の展開
第3章　帝国とデモクラシー
◆第一次世界大戦下の世界
第1節　大正デモクラシー
19　大正デモクラシーの広がり
20　第一次世界大戦下の社会
第2節　ヴェルサイユ体制とロシア革命
21　ヴェルサイユとレニングラード
22　日本の植民地
●歴史を深める3　文化と植民地
23　ワシントン体制とアジア
第4章　デモクラシーの展開と帝国の変容
◆1920年代の世界
第1節　都市化と市民文化
24　アジアのなかのモダニズム
25　改造の時代
26　都市の生活と農村の生活
●歴史を深める4　運動と社会
27　移動する人々
第2節　東アジアの情勢と恐慌
28　大日本帝国の選択肢
29　昭和恐慌
第5章　アジアの戦争と第二次世界大戦
◆第二次世界大戦下の世界
第1節　日中15年戦争
30　満州事変
31　モダン都市と危機の農村
32　日中戦争
33　総動員の時代
第2節　アジア太平洋戦争
34　アジア太平洋戦争
35　戦時下の社会と抵抗
36　大東亜共栄圏
●歴史を深める5　戦前・戦後日本の軍事力
37　アジアのなかの「敗戦」
38　敗戦前後の暮らし
■近代の追究　東京とアイヌの歴史
第6章　現代日本の源流
◆冷戦前期の世界
第1節　戦後世界と日本
39　戦後の世界
40　占領下の日本
41　国民主権と日本国憲法
42　民主主義とアメリカ化
●歴史を深める6　裁判
第2節　冷戦と日米安保体制
43　朝鮮戦争
44　サンフランシスコ体制
45　沖縄と旧植民地
46　平和運動の展開
47　戦後の社会と文化
48　55年体制と安保
第7章　冷戦のなかの経済成長
◆冷戦後期の世界
第1節　高度経済成長下の日本
49　日韓条約とヴェトナム戦争
50　沖縄返還と日中関係
51　首都圏と太平洋ベルト地帯
52　新たな生活スタイルへ
53　住民運動と革新自治体
第2節　経済大国
54　石油危機
55　家族と労働の変化
●歴史を深める7　自然災害と社会
第8章　現代の日本
◆現代の世界
第1節　転換した世界のしくみ
56　冷戦体制の終焉
57　グローバリゼーションの時代
第2節　現代日本の課題
58　21世紀の世界と日本
59　21世紀日本の経済と政治
60　21世紀日本の社会と文化
第2部　地域からみた日本
イントロダクション
1　北海道
2　東北
3　東京と近郊
4　日本海
5　東海・甲信
6　近畿
7　瀬戸内
8　九州
9　沖縄
10　海外
■現代からの探究　エネルギー政策の歴史と現在
内閣のあゆみ

主題学習ページ　各章のはじめに世界を概観　主題学習ページ　主題学習ページ　日本の歴代内閣一覧

執筆者紹介

成田　龍一　日本女子大学教授
原田　敬一　佛教大学教授
荒川　章二　静岡大学教授
大串　潤児　信州大学准教授
川島　敏郎　神奈川県立公文書館
豊田　文雄　元東京都立高等学校教諭
児玉　祥一　同志社大学准教授
矢野　慎一　神奈川県立柏陽高等学校教諭
中田　稔　神奈川県立茅ヶ崎高等学校教諭
本杉　宏志　東京都立青山高等学校教諭

コンパクトな内容
学習事項を精選。見開き2ページで1項目、全60項目で構成しました。

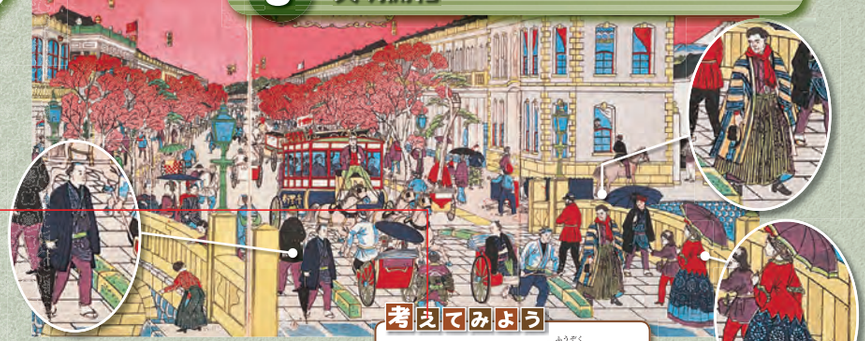
考えてみよう
絵や写真を使った問いかけで、授業のはじめに生徒の興味関心を喚起します。全60ヶ所。

指導資料 CD
解答は教授用総合指導書に掲載。

Topic
本文理解を深める様々な題材を、図版とともに取り上げました。全48ヶ所。

第3節 近代社会の形成

8 文明開化



↑1 銀座煉瓦街　1870年代の銀座煉瓦街のはなやかな光景が描かれています。

考えてみよう
文明開化によって，人々の風俗や習慣はどのようにかわったのでしょうか。

文明という価値

近代の日本では，新たに**文明**を価値としました。西洋の文明を手本に，世界と社会を理解し，すべての手本を，ここに求めます。そのために，世界を文明の開化した国と開化途上の国，そして未開の国にわけ，日本は西洋の文明をとりこもうとしました。殖産興業（▶p.19）による富国強兵政策は，こうした文明国のもつ力に注目する考え方にもとづいています。同時に，政策や人々の暮らしのなかにも，文明を重視する近代の考え方や，近代の制度，しくみがはいりこんできました。

東京の銀座には，煉瓦造り，二階建ての建物をたてた街並みがつくられました。街路樹が植えられ，鉄道馬車も走りました（銀座煉瓦街）。また，東京（新橋）・横浜間には鉄道が敷かれ，**文明開化**の象徴とされました。

学制と新しい学校

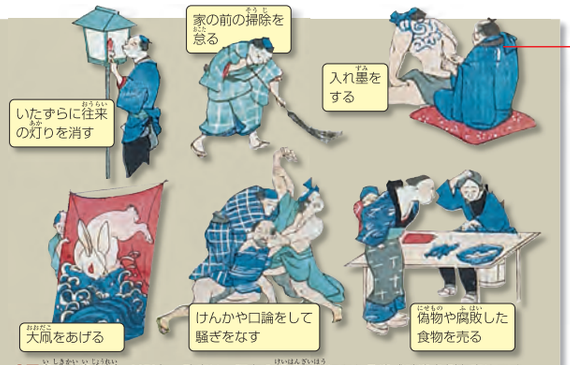
1872（明治5）年に**学制**が発布され，6歳以上の男女に小学校教育が義務づけられます。子どもたちを文明国の国民にしようとします。学年ごとに科目が定められ，時間割にそった授業がおこなわれました。教科書も，西洋文明や近代の考え方を説いたものが使われました。しばらく就学率は低かったのですが，しだいに高まります。しかし，男女の間には就学率の差があり，女子の就学率はなかなか上がりませんでした。

Topic
鉄道の登場

↑2 日本最初の蒸気機関車
鉄道は，多くの物資と人々を短時間で運び，近代国家のなかで重要な役割をはたします。日本も，例外ではありません。新橋―横浜間にしかれた鉄道は，29kmを五十数分で走りました。最初のうちは，9往復で，運賃も3段階にわかれていました。高額でしたが，多くの利用客がありました。車両は，イギリス製のものを使用しています。

ピックアップ
明治のはじめ，横浜の馬車道通りの氷屋で，最初のアイスクリームが製造・販売されました。「あいすくりん」という名称でした。まだまだ，大変高価でした。

↑3 小学校の授業風景　洋服姿の先生が，生徒たちにさまざまな植物の説明をしています。



↑4 違式註違条例　1872年，政府は，現在の軽犯罪法にあたる違式註違条例を定めます。日常生活でやってはいけない行為をわかりやすく説明するため，このような図解が多数発行されました。

暮らしのなかの文明開化

人々の暮らしのなかにも，近代の制度がはいりこみます。暦と時間が改められたのはその一つです。これまでの太陰暦を廃止し，**太陽暦**が採用されます。一週間を7日とし，日曜日を休日としました。また，時間のしくみも，季節によって変動することのない定時法にかわります。新しい暦と時間によって活動する，近代の生活スタイルがはじまります。この制度をいちはやくとりいれたのは，学校と軍隊，そして工場と役所でした。

また，はだかでの外出や，はだしで歩くようなことは，文明にふさわしくないとして禁止されました。（→4）江戸時代の人々の暮らしが，文明によって少しずつかわっていきます。また地域によって，変化には差がありました。

明六社と知識人

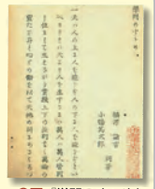
文明開化をリードしたのは，**福沢諭吉**（→人物）や中村正直（1832～91），森有礼（1847～89）ら知識人たちでした。外国語がよくでき，外国に留学したり，滞在した経験をもっています。みな，自由・平等などの近代の精神の大切さを説きました。

福沢は，『文明論之概略』『学問のすゝめ』をあらわし，中村は，イギリスのスペンサーやミルの著作を翻訳（→5）し，『西国立志編』（1820～1903）『自由之理』（1806～73）などを刊行しました。彼らは，自分たちの主張をひろめるため，明六社という結社をつくり，『明六雑誌』を発行しました。こうした知識人たちを，**啓蒙知識人**とよびます。

人物スポットライト

福沢　諭吉
1834～1901
天は人の上に…

中津藩士の息子として，大坂にうまれました。適塾で蘭学を学びますが，のちには英学の重要性を知り，英学を学ぶことになります。アメリカに行き，近代文明の重要性を知りますが，たんに物質だけではなく，近代社会のしくみと制度，近代社会をささえる人間の精神のあり方にも目を向けます。近代の学問を教授するため慶應義塾もつくり，朝鮮からの留学生も受け入れました。しかし，福沢は西洋の文明をみつめるゆえに，アジアに対してはきびしい態度をとるようになります。



↑5 『学問のすゝめ』

豊富な図版
絵や写真は580枚、図表は140枚。

人物スポットライト
近現代史を彩った様々な人物に注目しました。夏目漱石、山川菊栄、田中角栄など、全42ヶ所。

指導資料 CD
教授用総合指導書でその他の重要人物も解説。

平易な文章
文体は「です・ます」調で統一しました。

ピックアップ
歴史を身近に感じられる様々な一口エピソードを取り上げました。全60ヶ所。

第2章 二つの戦争と大日本帝国

19世紀末～20世紀初頭の世界

世界の動き

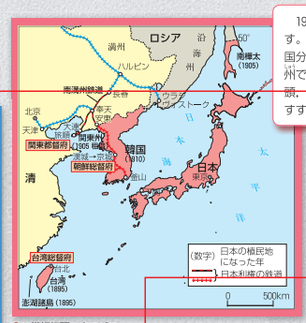
19世紀末から20世紀初頭にかけて，世界は本格的な帝国主義の時代をむかえました。欧米列強は，原料や商品市場を求め，みずからの植民地や勢力範囲を拡大しようと，アジアやアフリカなど世界中で競いあいます。これに対して各地ではげしい抵抗運動がおこりますが，次々に武力で制圧され，世界は分割されていきました。

帝国主義の風刺画　アフリカの南北を電信でむすぼうとするイギリスを描いています。イギリスは，フランスと争いながらアフリカの植民地化をすすめました。

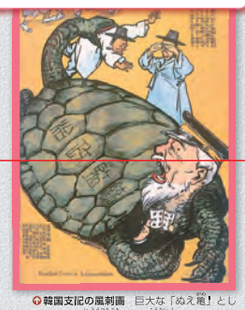
20世紀初頭の世界情勢を風刺した地図　巨大なタコとして描かれたロシアが，満国やアジアの諸国をからめとろうとしています。当時のロシアは，南下政策と東方進出をすすめ，インドやアフガニスタンなどに拠点をおくイギリスと対立していました。

東アジアと日本の動き

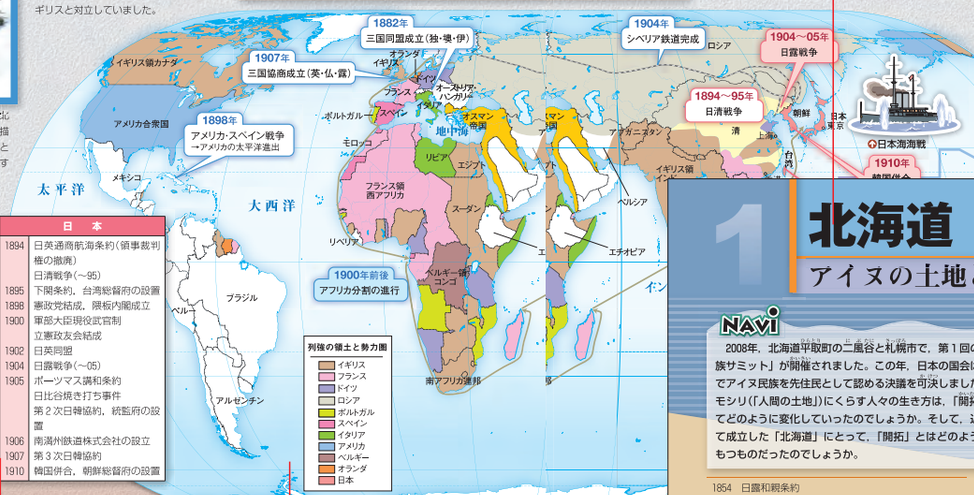
19世紀末，東アジアにも帝国主義の波がおしよせます。清が日清戦争で敗北すると，ヨーロッパ列強は中国分割をすすめ，日本も台湾を植民地化し，韓国や満州での利権をめぐってロシアと対立します。20世紀初頭，日露戦争に勝利した日本は，満州での利権拡大をすすめるとともに，韓国を植民地化していきました。



20世紀初頭の東アジア



韓国支配の風刺画　巨大な「ぬえ竜」として描かれた伊藤博文が韓国皇太子をかかえこみ，しっぽの蛇が韓国の民衆にかみついています。日露戦争後，日本が韓国を植民地化していく状況を風刺しています。



世界(太字は東アジアの動き)		日本	
1882	壬午軍乱	1894	日英通商航海条約(領事裁判権の撤廃)
1884	甲申事変		日清戦争(～95)
1894	甲午農民戦争	1895	下関条約，台湾総督府の設置
1897	朝鮮，大韓帝国と改称	1898	憲政党結成，隈板内閣成立
1898	アメリカ・スペイン戦争	1900	軍部大臣現役武官制
	列強の中国分割激化		立憲政友会結成
	戊戌変法(クーデターにより失敗)	1902	日英同盟
1899	アメリカ，中国の門戸開放提唱	1904	日露戦争(～05)
		1905	ポーツマス講和条約
1900	北清事変		日比谷焼き打ち事件
1904	シベリア鉄道完成		第2次日韓協約，統監府の設置
1905	第1次ロシア革命	1906	南満州鉄道株式会社の設立
1907	三国協商成立(英・仏・露)	1907	第3次日韓協約
1908	青年トルコ革命	1910	韓国併合，朝鮮総督府の設置

同時代の世界の動きが一目でわかる地図。

日本と世界の同時代年表。

ターニングポイントとなった出来事。

19世紀末～20世紀初頭の世界
同時代の世界の動きを概観できるページ。
・19世紀なかばの世界(p.8～9)
・第二次世界大戦下の世界(p.82～83)
・現代の世界(p.150～151)
など，全8ヶ所！

地域からみた日本――1　北海道
全国9地域(北海道、東北、東京と近郊、日本海、東海・甲信、近畿、瀬戸内、九州、沖縄)と旧植民地の近現代史を概観できるページ。

指導資料
授業プリントで学習をサポート

10の地域それぞれにテーマを設定。ここでは「アイヌと開拓」という対比的なテーマから、北海道の近現代史を読み解きます。

1 北海道

アイヌの土地と開拓の土地

NAVI

2008年，北海道平取町の二風谷と札幌市で，第1回の「先住民族サミット」が開催されました。この年，日本の国会は全会一致でアイヌ民族を先住民として認める決議を可決しました。アイヌモシリ([人間の土地])にくらす人々の生き方は，「開拓」によってどのように変化していったのでしょうか。そして，近代になって成立した「北海道」にとって，「開拓」とはどのような意味をもつものだったのでしょうか。

先住民族サミット交流会で伝統儀式を披露するアイヌの人々(2008年，札幌市)

1854 日露和親条約
1855 箱館開港，幕府は松前周辺をのぞいて蝦夷地全島を直轄にする
1856 幕府箱館奉行，アイヌの同化政策をはじめる
1869 五稜郭の旧幕府軍降伏
「蝦夷地」・付属諸島(国後・択捉島)・松前藩地を「北海道」と改称。開拓使設置(～1882廃止)

1871 戸籍法制定，アイヌを「平民」に登録，入墨・耳輪を禁止
1872 開拓使仮学校付属北海道土人教育所を東京芝増上寺に設置
1875 最初の屯田兵，札幌近郊の琴似に入植
樺太・千島交換条約にもとづき，樺太アイヌを宗谷に移住させる
1876 札幌農学校開校。樺太アイヌを石狩国対雁に強制移住
1878 開拓使，アイヌを「旧土人」と呼称することに決定

松前藩とアイヌ

「オムシャ之図」(函館市中央図書館蔵)　交易などのさいにおこなわれた「手を交互にして挨拶であう礼」＝ウムシャに由来するといわれています。しだいに，松前藩による支配のための儀式の場となっていきました。

アイヌモシリとよばれた土地とそこにくらす人々の名前が，大きくかわっていきます。

開拓のシンボル

北海道庁旧庁舎(札幌市)　アメリカ議事堂に似た開拓使本庁舎が焼失したのち，1888年に完成した赤レンガの建物(現存)。長く北海道のシンボルとなりました。

開拓者たち

屯田兵人形(北見市信善光寺蔵)　屯田兵は，総数およそ4万人が入植しました。1930年代，野付牛に入植した屯田兵だけでなく，日清・日露戦争に参加した兵士の写真に似せた木製の人形がつくられ安置されました。

開拓風景

「屯田兵生活絵巻」　この絵巻は，1892年，旭川近郊に開拓にはいった屯田兵とその家族の生活を描いたものです。

人物

クマ送り儀礼(イオマンテ)　アイヌの人々にとって，クマはカムイ(神)の世界から人間世界への使者と考えられています。春に捕獲された子グマは1～2年，集落で大事に育てられ，イオマンテによって神の世界に送りかえされます。

史料　梟の神のみずから歌った謡「銀の滴降る降るまわりに」
Kamuichikap kamui yaieyukar, "Shirokanipe ranran pishkan"

「銀の滴降る降るまわりに，金の滴降る降るまわりに」という歌を私は歌いながら／流れに沿って下り，人間の村の上を／通りながら下を眺めると／昔の貧乏人が今お金持ちになっていて，昔のお金持ちが今の貧乏人になっている様です。」"Shirokanipe ranran pishkan，konkanipe ranran pishkan." arian rekpo chiki kane ／ petesoro sapash aine，ainukotan enkashike ／ chikush kor shichorpokun inkarash ko／teeta wenkur tane nishpa ne，teeta nishpa／tane wenkur ne kotom shiran.
(知里幸恵編訳「アイヌ神謡集」岩波文庫版，1978年)

知里幸恵　幸恵は旭川近文コタンで育ちました。旭川では軍隊がおかれるなど，多くのアイヌの土地がうばわれていました。幸恵は，ユーカラ(yukar)の語り手であった祖母や伯母を訪ね，ノートに記録しはじめます。東京に出た幸恵は，「アイヌ神謡集」の完成直前に亡くなりました。

アイヌを「日本人」に

アイヌ学校(江別市対雁)　全道21か所に設置されたアイヌ(旧土人)学校では，アイヌを「日本国民」にするため，日本語教育などがおこなわれました。

1881 樺戸集治監設置，以後，空知・釧路・網走・十勝の5か所に設置
1886 北海道庁設置
1898 北海道全域に徴兵令施行
1899 北海道旧土人保護法公布
1901 北海道庁，平取にアイヌ学校設置(～1912，全道で21校)

アイヌ文化の継承者

アイヌは，自分たちの文化をみつめなおしはじめます。

1923 知里幸恵遺稿集「アイヌ神謡集」出版
1925 アイヌ学会(東京)で違星北斗と伊波普猷出会う
1930 北海道アイヌ協会設立(1946に再度結成)
1931 第1回全道アイヌ青年大会開催(札幌)
1961 北海道アイヌ協会，北海道ウタリ協会と改称

アイヌの聖地

二風谷　1997年，ダム建設差し止めをめぐる訴訟で「ダムの違法性」「アイヌ民族の文化享有権」が認められました。

1992 国連「世界の先住民の国際年」の開幕式典で，ウタリ協会理事長が記念演説
1997 二風谷ダム訴訟で，土地収用は違法，アイヌ民族を先住民族と認める判決
アイヌ文化振興法成立
2002 北海道内最後の炭鉱(釧路市太平洋炭鉱)閉山
2005 知床，世界自然遺産に登録
2008 アイヌ民族を先住民族と認める国会決議

開拓の影

タコ労働と娼婦　道内の道路工事には，囚人がはたらかされました。きびしい条件のなかで，倒れつけたまま土葬された囚人もいました。劣悪な環境でなかば強制的にはたらかされた土木労働者を，「タコ労働者」といいます。1970年ごろより，地域住民による底辺民衆のほりおこしがおこなわれます。1976年，鎮塚供養碑と地蔵が建立されました(写真右上)。

日本史学習に役立つさまざまな特集ページ

■特集「開国までの日本のあゆみ」
「世界史のなかの日本」の視点から、前近代の日本史をヴィジュアルに展開

指導資料
授業プリントで学習をサポート

世界史の動きを盛りこんだ前近代年表。

■特集「歴史を深める」
生徒の興味関心をひくさまざまなテーマを掘り下げ、歴史の見方を深めます。

大判の紙面を活かして、絵や写真を大きく、ダイナミックに配置。

新日本史A　指導資料のご案内

事項解説と授業のヒントを網羅した、教室で使える総合指導書

〈教科書と同じ表紙にしています〉

75%縮刷
実物は教科書と同じAB判です

日本史

授業のねらい

日清戦争後，列強が清国に侵出する状況を具体的に把握し，そのようななかで清国や朝鮮がどのように対応したか，日本の政治状況がどのように変化したかを理解する。

考えてみよう

解答 切りわけているのは，左からイギリス（ヴィクトリア女王），ドイツ（ヴィルヘルム2世），ロシア（ニコライ2世），フランス（当時は第三共和政），日本。切りわけられているのは，中国。後ろで手をあげているのは李鴻章か。

授業の展開例

①三国干渉により日露関係が緊張に向かうことを理解する（Q①を活用）。列強の中国分割について，＜考えてみよう＞や地図1を活用し，世界史上でのロシアとイギリスの対立にも留意しながら把握させる（Q②を活用）。[1]
②列強の侵出に対する清国の改革（Q③を活用）と，朝鮮の状況を把握させる（「人物スポットライト」・Q④を活用）。
③日清戦争後の日本の政治状況を，伊藤博文と山県有朋を軸に把握し（Q⑤を活用），それが藩閥内閣と政党内閣が交替する桂園時代に続くことを理解させる。

発問例

Q①ロシアはなぜ，遼東半島の返還を求めて三国干渉をおこなったのだろうか。
A①港湾（旅順や大連）の獲得と，そこへの鉄道の敷設が目的。
Q②地図1の列強のなかから，ロシアと対立していた国を選ぼう。また，そのことはなぜわかるか。
A②イギリス。ロシアが租借した旅順や大連の対岸にあたる，威海衛を租借しているから。
Q③清朝の改革が失敗したのはなぜだろうか。
A③西太后や保守派のクーデターがおこったから。

西太后
咸豊帝の妃で，同治帝の母。光緒帝は甥にあたり，当初は摂政としてこれを補佐したが親政後しだいに溝が生じた。光緒帝が康有為らを登用して戊戌の変法を断行すると，保守派とともにこれを止めさせ，光緒帝を幽閉した。

地図のPOINT
ロシアが租借した旅順・大連の対岸にあたる山東半島の威海衛をイギリスが租借し，ロシアをけん制していることをおさえる。

列強の中国分割

分割される中国の風刺画

考えてみよう
バイを切りわけている人たちはだれでしょうか。切りわけられているところはどこでしょうか。

12　東アジアの変革

三国干渉と列強の中国分割

下関条約の調印直後，日本の中国東北部への侵出をはばもうとするロシアは，ドイツ・フランスとともに，遼東半島を清国に返還するよう日本に要求しました（**三国干渉**）。軍事的な干渉をさけるため，日本は賠償金3,000万両（約4,500万円）とひきかえに返還に応じましたが，その後，ロシアとの戦争に向けた軍備拡張を急速にすすめました。

一方，日清戦争後，日本への賠償金支払いに苦しむ清国は，列強諸国から資金を借り受け，それと引きかえに列強は清国からさまざまな利権を引き出しました。清国には軍事的圧力も加えられ，1898（明治31）年には，ドイツやロシアなどが，清国各地で租借地*や鉄道の敷設権などを獲得しました。さらに1899年，清国での利権獲得競争に出遅れていたアメリカが，清国の門戸開放を提唱すると，列強による清国をめぐる争いは，いっそうはげしくなりました。

＊租借地
租借地とは，一定期間，他国に貸し与えた土地をさします。清国が列強諸国に認めた租借期間は，99年に設定されることが多く，清国はその土地の潜在的な主権はもっていましたが，実質的には，借り入れた列強諸国が長期間にわたり支配することになりました。

人物スポットライト
閔妃
1851～95
改革を後押し
朝鮮王朝の国王高宗の王妃で，明成皇后とよばれます。出身が閔氏だったので，このようにもよばれます。政治力もあったため，王妃の力を背景に，閔氏一族が高宗の宮廷を支配しました。日本・清国・ロシアという大国の圧力のもとで，高宗と王妃は政治の舵取りに悩みます。駐朝公使三浦梧楼は，「女性としては実に珍しいすのある豪らい人であった」とたたえる回想を残しています。

王朝の自己改革

考えてみようヒント→**A②**

こうした列強の動きに対し，清国では改革派を中心にすみやかな政治改革を求める機運が高まり，1898年には光緒帝が，議会政治を基礎とする立憲君主制の樹立をめざす改革を実施しました（**戊戌変法**）。しかし，西太后ら保守派がクーデターをおこしたため，改革は失敗におわりました。

日清戦争後の朝鮮では，国王高宗を中心に，日本の介入を拒否し，ロシアに接近する動きがみられました。これに対して，駐朝公使三

POINT
国民の間では「臥薪嘗胆」が合言葉になり，ロシアへの反感が高まっていった。

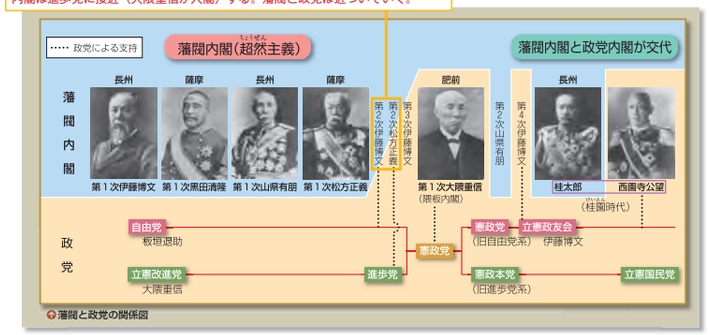
ヒントアップ
1893年，世界で最初の女性参政権がニュージーランドで成立しました。その後，欧米の多くの国が，第二次世界大戦前に女性参政権を実現しています。日本は1948年です。

板　書　例

【三国干渉と列強の中国分割】
●**三国干渉**＝ロシア・ドイツ・フランス，遼東半島の清国への返還を要求（1895）
↓遼東半島の返還（かわりに賠償金4500万円）
日本，軍備拡張
●中国分割…ドイツ　ロシア　イギリス　などによる（1898～）
└山東半島　└遼東半島　└九竜と威海衛　→租借，鉄道敷設←A①
⇔アメリカ，清国の「門戸開放」を提唱（1899）
【王朝の自己改革】
●清国　改革派の要求→光緒帝，**戊戌変法**＝議会政治・立憲制の確立
↓西太后と保守派のクーデター←A③
失敗

ミニトピック
1860年代以降のアメリカは，南北分裂の危機（南北戦争）をのりこえた後も，国内の工業化や鉄道網の整備など国力充実につとめた。19世紀末にはキューバやプエルトリコ進出，ハワイ併合，フィリピン占領といった帝国主義政策に転じたが，中国侵出には遅れをとった。

図版のPOINT
日清戦争後，第2次伊藤内閣は自由党に接近（板垣退助が入閣）し，第2次松方内閣は進歩党に接近（大隈重信が入閣）する。藩閥と政党は近づいていく。



藩閥と政党の関係図

浦梧楼らは，王妃閔妃を親露派の代表とみなし，1895年10月に朝鮮王宮に侵入して虐殺しました（**閔妃殺害事件**）。以後，朝鮮国内での反日感情はますます高まり，義兵闘争が全国にひろがっていきました。1897年，朝鮮は，清国や日本などと対等な国であることを示すため国号を**大韓帝国**と改め，高宗は皇帝に即位しました。高宗のもとで，土地制度や貨幣金融制度など，さまざまな側面での改革が試みられました。

藩閥勢力と政党政治

日本でも，政治のあり方がかわっていきました。

1898年，藩閥政府に対抗するために自由党と進歩党が合同して**憲政党**を結成し，さらにこの年に，憲政党の大隈重信を首相，板垣退助を内務大臣とする**日本初の政党内閣**が誕生しました（**隈板内閣**）。

しかし隈板内閣は4か月で崩壊し，かわって山県有朋が藩閥勢力による内閣を組織します。山県内閣は，労働運動・農民運動の取り締まりのために**治安警察法**を制定し，さらに**軍部大臣現役武官制**の導入によって，軍部の独立性を高める施策も実施しました。

一方，政党政治の必要性を感じた伊藤博文は，1900年，官僚や憲政党などを結集した**立憲政友会**を組織しました。立憲政友会は，帝国議会の過半数の議席を占める大政党となり，藩閥勢力出身の元勲と政党が一体となった政治体制が成立しました。

POINT
陸海軍大臣をのぞくすべての閣僚を憲政党員が占めた。

POINT
軍備拡張を中心とした戦後経営をおしすすめるため，第3次伊藤博文内閣は大増税を計画した。

❶事件の様子は欧米のメディアでも報道され，日本は国際的非難を受けました。そのため，政府は関係者の軍人8名と民間人48名を裁判にかけましたが，証拠不十分として全員を無罪・免訴としました。

❷この制度の導入によって，陸軍・海軍大臣になる資格が，現役の大将か中将に限定されました。

❸憲政党は，隈板内閣の崩壊前後から内部分裂をおこし，板垣退助ら旧自由党系の党員が憲政党を，大隈重信ら旧進歩党系は憲政本党を結成しました。立憲政友会の設立に対し，憲政党は解党して合流しました。

❹明治政府の樹立に力を与し，そののち政府内で功績を挙げた人々です。議会開設以降も，国家の重要な事柄について，政府や天皇に意見を述べ，その決定にかかわるなど強い影響力をもちました。

桂太郎と西園寺公望
桂は長州藩の出身。ドイツ留学から帰国後，陸軍で頭角をあらわした。第1次内閣では日英同盟・日露戦争や韓国保護条約，第2次内閣では韓国併合といった帝国主義政策を推進した。西園寺は伊藤博文の憲法調査に同行し，立憲政友会の発足から参加した。第1次内閣では鉄道国有法制定など日露戦後の国家経営につとめ，第2次内閣は2個師団増設問題をめぐる陸軍大臣辞任により総辞職した。

大韓帝国と高宗の改革
高宗は，清国の冊封体制から離脱したことを示すために独自の年号「光武」を定め，「皇帝」に即位して国号を「大韓」とした。国家基本法「大韓国国制」を制定し，土地調査など近代化事業をおこなった（→ミニトピック）。しかし，それらは財政難のなかでおこなわれたために民衆の負担は増し，さまざまな抗争がおこった。

発問例

Q④駐朝公使三浦梧楼が閔妃を殺害したのはなぜだろうか。
A④朝鮮侵出をくわだてる日本をきらってロシアに接近した首謀者であると考えたから。
Q⑤藩閥出身の伊藤博文と山県有朋が政党政治に対してとった態度の違いをまとめよう。
A④伊藤博文は政党をとりこみ，山県有朋はこれを嫌った。

隈板内閣の崩壊
尾崎行雄文相のいわゆる「共和演説事件」（金権政治を批判する演説において，日本が共和制になったと仮定して説明したことが問題化）により辞任し，後任をめぐり旧自由党勢力と旧進歩党勢力の間が紛糾したのが原因である。

元勲から元老へ
長州閥の伊藤博文と薩摩閥の黒田清隆が詔勅によって「元勲」の待遇を受けたのがはじまり。やがて伊藤・山県有朋・松方正義らが第一線を退くと「元老」とよばれた。井上馨ら首相を経験していない者も含まれ，西園寺公望（公家）は薩摩・長州以外の唯一の元老である。大正期以後，次期首相を人選する役割をになうが，明治憲法に元老に関する規定はなかった。

板　書　例

●朝鮮　ロシアに接近→**閔妃殺害事件**（駐朝公使三浦梧楼ら）→反日感情高まり，義兵闘争
大韓帝国に改称（1897）→皇帝となった高宗による改革
【藩閥勢力と政党政治】
●日本初の政党内閣　**憲政党**（自由党と進歩党が合同）による「**隈板内閣**」
↓4か月で崩壊　└首相に大隈重信，内相に板垣退助
●藩閥内閣と政党内閣　ふたたび，藩閥内閣　山県有朋による←A③
↓
労働運動・農民運動の取り締まり…**治安警察法**（1900）
軍部大臣現役武官制（1900）…陸相・海相は軍部から
立憲政友会の結成（1900）伊藤博文による。憲政党は解散し，合流
↓　↑A⑤
桂園時代　藩閥内閣（桂太郎）と政党内閣（西園寺公望）が交互に

ミニトピック
1899年，漢城では王室とアメリカの技術者が共同出資して市電が敷設された。これは京都につぎ東アジアでは2番目のことで，当初は京都から出向した日本人が運転した。電灯・電話や映画も登場し，漢城には文明開化的な状況が到来した。

詳細で新しい、大学入試に適した教科書

7 実教 日B 305　26年度 新刊

日本史B

B5変型判 384ページ　カラー

教授用指導書　指導資料CD-ROM　演習ノート

編修方針

大学受験をめざして詳細な日本史学習を希望する生徒を対象として編修しました。B5変型判という大きさを活かし、写真・図版・史料・年表などを大きく、しかもたくさん掲載しました。豊富な写真・図版などを掲載するだけでなく、側注を充実させることで、詳細な教科書記述の理解を深めることができるよう工夫しました。

特　色

- **大学入試に必要な事項を網羅**……大学受験に対応した豊富な学習要素と詳細な記述。大学受験をめざす生徒を意識し、豊富な歴史用語と詳細な本文記述をめざしました。豊富な側注で、本文記述を詳細に補足しました。
- **効果的な写真・図版を多用**……B5変型判を活かし、写真・図版を大きくしました。また、写真は約550点、図版は約350点と多用しました。さらに、随所に年表を配するなど、本文記述を補完し、学習効果を高める工夫をしました。
- **充実したテーマ学習**……「古代の土地制度」「中世の仏教」「近世の学問の流れ」「日本植民地下の台湾・朝鮮の人々」と見開き2ページのテーマ学習を4箇所設定し、本文の内容をさらに掘り下げて学習することができるようにしました。
- **近代の金融制度に関する詳細な記述**……金解禁など近代の金融制度の説明は、分量を増やし、ていねいに記述しました。
- **最新の研究成果**……新しい研究成果を反映させ、これまで「院政と平氏政権」からとなっていた中世の始まりを、「荘園公領制の形成と武士団」からとしました。

教科書をサポートする指導資料・教材のご案内

webからも授業支援　http://www.jikkyo.co.jp/

- 指導資料（教授用指導書）＋指導資料CD-ROM　定価未定

指導資料　教授用指導書	より詳しい授業のために	年間学習指導計画案、各章・各節の学習の目標、内容の整理、評価の観点の例示、事項解説、図版・資料解説、エピソード、学説紹介、参考文献、一問一答問題
指導資料CD-ROM	プリントの作成や授業展開に便利なデータを収録	本文・図表(PDF/Word)、板書例(PDF/Word)、テスト問題(Word)、一問一答(Word)、準拠演習ノート(Word)
生徒用教材		日本史B演習ノート　B5判192ページ(別冊解答40ページ)

内容構成（目次）

歴史と資料　資料を読み解く

原始・古代

第1章　日本文化のあけぼの
1 日本最古の文化
2 縄文時代の社会と文化

第2章　水稲農業の開始と社会生活の進展
1 弥生時代の社会と文化
2 小国の分立と邪馬台国
3 ヤマト政権の成立・発展と東アジア
4 古墳の成立と発展
5 大陸文化の摂取

第3章　東アジア文化の影響と律令制度の成立
1 推古朝の政治と飛鳥文化
2 律令国家成立期の政治と文化
3 律令体制とその実態　（図表と年表を連動させました）
4 天平文化

第4章　摂関政治と国風文化
1 平安初期の政治と文化
2 摂関政治と地方の動向
主題学習　古代の土地制度　（荘園を理解するために）
3 国風文化

中世

第5章　中世社会の成立と文化の新機運
1 荘園公領制の形成と武士団　（中世の始まりを荘園からにしました）
2 院政と平氏政権
3 鎌倉幕府の成立
4 武家政治の展開
5 鎌倉武士と農村生活
6 蒙古襲来と幕府の衰退
7 鎌倉文化
主題学習　中世の仏教　（最新の研究成果）

第6章　武家社会の展開と室町文化
1 南北朝の動乱
2 室町幕府の政治と外交
3 惣村の発展と応仁の乱
4 室町文化
5 戦国大名の領国経営
歴史の解釈　中世の町の変化を調べる

近世

第7章　幕藩体制の展開と近世の文化
1 ヨーロッパ人の来航
2 織豊政権　（地図と年表を連動させました）
3 桃山文化
4 幕藩体制の成立
5 鎖国
6 近世の生活と文化

第8章　幕藩体制の動揺と文化の成熟
1 幕府政治の転換
2 経済の発展
3 学芸の発展と元禄文化
4 幕藩体制の動揺と幕政の改革
5 欧米列強の接近と天保の改革
6 江戸中・後期の文化
主題学習　近世の学問の流れ
歴史の説明　近世の結婚と離縁を調べる

近・現代

第9章　近代への転換
1 開国
2 明治維新
3 四民平等と富国強兵
4 初期の外交と国内政治
5 文明開化

第10章　近代国家の形成
1 民権運動の展開
2 立憲政治への道
3 初期議会と日清戦争
4 政党の進出と日露戦争
5 産業革命と社会の変化
6 近代文化の形成と展開

第11章　両大戦間の日本と市民文化
1 第一次世界大戦
2 大戦後の内外環境
3 政党政治の展開　（金融制度を詳述しました）
4 市民文化の展開

第12章　十五年戦争と日本
1 満州事変
2 日中戦争
3 アジア・太平洋戦争
主題学習　日本植民地下の台湾・朝鮮の人々

第13章　現代の日本と新しい文化
1 占領と民主改革
2 サンフランシスコ講和会議と安保体制
3 高度経済成長下の日本
4 経済大国日本と国民生活
5 世界史の転換と日本
歴史の論述　地域の戦争遺跡を調べる

執筆者紹介

脇田　修　大阪大学名誉教授
大山　喬平　京都大学名誉教授
福永　伸哉　大阪大学教授
栄原永遠男　大阪市立大学名誉教授
勝山　清次　京都大学教授
平　雅行　大阪大学教授
村田　路人　大阪大学教授
飯塚　一幸　大阪大学教授
小路田泰直　奈良女子大学教授
小林　啓治　京都府立大学教授
広川　禎秀　大阪市立大学名誉教授
川島　敏郎　神奈川県立公文書館
豊田　文雄　元東京都立高等学校教諭
児玉　祥一　同志社大学准教授
矢野　慎一　神奈川県立柏陽高等学校教諭

図表でわかりやすく
信長と秀吉の統一事業を、年表と地図であらわし、具体的なイメージをつかめるようにしました。

▲信長・秀吉の統一事業

信長の統一事業

1560	❶桶狭間の戦い（今川義元敗死）
1567	❷稲葉山城の戦い（斎藤竜興破る）
1568	足利義昭を奉じて入京
1570	❸姉川の戦い（浅井・朝倉軍破る） ❹石山合戦（～80）
1571	❺延暦寺焼き打ち
1573	将軍義昭を追放（室町幕府滅亡）
1574	❻伊勢長島の一向一揆鎮圧
1575	❼長篠の戦い（武田勝頼を破る）
1576	❽安土城築城（～79）
1582	❾天目山の戦い（武田勝頼敗死） ❿本能寺の変（明智光秀により敗死）

史料の注も充実
史料を豊富に掲載し、さらに生徒の理解をうながす注をつけました。

❶濃尾は畿内にも近く，経済・文化のすすんだ地域であった。また，畿内のように公家・寺社勢力や農民勢力に妨げられることが少なく，家臣団の組織をすすめることができた。
❷信長ははじめ室町幕府を擁したが，滅亡後，右大臣兼右近衛大将に昇進し（のち辞任），武士の棟梁となった。また正親町天皇の東宮である誠仁親王の第５皇子を彼の猶子（→P112）とした。

信長の統一事業

信長の台頭は，武将としてのすぐれた力量にもよるが，また濃尾地方を根拠地にしてはやく上洛をとげ，中央の権力をにぎり，畿内の発達した経済をおさえたことが大きい。さらに統一事業をすすめるための新しい政策を実施した。まず信長は，複雑な土地関係を整備するため，**検地**による土地調査をおこなった。また城下町の岐阜・安土の繁栄をはかり，**楽市・楽座**などの特権を与えたが，一方で，堺などを屈伏させ，都市自治の発展をおさえるなどして，豪商の経済力を利用した。さらに撰銭令や関所撤廃令を発し，新道を建設するなど物資の流通や軍隊移動の円滑化をはかった。

楽市・楽座の令（全十三条）

定　安土山下町中①
一、当所中、楽市として仰せ付けらるるの上は、諸座・諸役・諸公事等、悉く免許の事。
一、往還の商人、上海道はこれを相留め、上下とも当町に至り寄宿すべし。……
一、分国中徳政、之を行ふと雖も、当所中免除の事。
一、喧嘩・口論ならびに国質・所質②・押買・押売・宿の押借以下一切停止の事。

［近江八幡市立資料館所蔵文書］
（原文は和様漢文）

①一五七七（天正五）年六月，安土山下町に出されたもの。②債務不履行のとき，債務者の属する国やところの者の金品を差し押さえることをいう。国質と所質は，差し押さえをおこなう場所のちがいによると考えられる。

秀吉の統一事業

1582	❶本能寺の変おこり毛利輝元と和睦 ❷山崎の合戦（光秀敗死）太閤検地（～98）
1583	❸賤ヶ岳の戦い（柴田勝家敗死） ❹大坂城築城（～88）
1584	❺小牧・長久手の戦い（家康らと和睦）
1585	❻紀伊平定，関白となる ❼四国平定，九州に惣無事令
1587	❽九州平定，バテレン追放令
1588	刀狩令，海賊停止令
1590	❾小田原攻め（北条氏滅亡） ❿奥州平定（全国統一）
1592	人掃令，文禄の役（壬辰倭乱～93）
1597	慶長の役（丁酉倭乱～98）

▲豊臣秀吉像　京都　高台寺蔵。

▲大坂城天守閣　大阪城天守閣蔵。

詳しい側注
詳細な側注で、本文記述をさらに深めました。

秀吉の天下統一

信長の遺業をおしすすめたのは，羽柴（のち豊臣）秀吉（1537～98）であった。秀吉は尾張のうまれで信長に仕え，本能寺の変のときには毛利攻めの総大将として備中の高松にいたが，ただちに和睦して京都に向かい，山崎の戦いで明智光秀をやぶった。ついで1583（天正11）年には，信長の重臣であった越前の柴田勝家（1522～83）を賤ヶ岳の戦いにやぶり，同年，統一事業の拠点として**大坂城**をきずいた。翌年には織田信雄（信長の次男）（1558～1630）・**徳川家康**（1542～1616）と小牧・長久手の戦いをおこない，ついで四国の長宗我部元親（1538～99）をくだした。秀吉は，関白として大名間の私戦停止を命じ（**惣無事令**），1587年には九州の島津義久（1533～1611）らを屈服させた。さらに1590年，北条氏政（1538～90）を滅ぼし（小田原の陣），奥羽の伊達政宗（1567～1636）らを従えて全国平定を実現した。

その間，秀吉は武家の頂点にたつとともに，1585年に関白，翌年には太政大臣となり，公家の最高の地位についた。ついで秀吉は後陽成（1571～1617，位1586～1611）天皇から豊臣姓を与えられ，1588（天正16）年には天皇を**聚楽第**にむかえ，関白として諸大名をひきいて忠誠を誓うとともに，天皇の権威によって政権の基盤を固めた。やがて秀吉は関白職を養子の秀次（1568～95）にゆずったが，**太閤**として実権をふるい，のち秀次を失脚させた。豊臣政権下の政治は，秀吉個人の専制政治であったが，**五大老**をおいて国政を補佐させ，また**五奉行**に行政・司法・財政などを分担させた。

❸検地には，領主などから申告させる指出と，実際に土地を測量する場合があった。なお高表示は国により貫高（→P134）と石高とにわかれていた。
❹長久手で秀吉方の支隊がやぶれたが，秀吉は信雄と和睦し，家康を孤立させた。結局家康は秀吉に従うが，長久手の勝利で武将としての名声を高め，のちに天下をとる一因となったといわれる。
❺武家出身で関白になったのは秀吉・秀次のみで，太閤は引退した関白をいう。
❻1598（慶長3）年，五大老は徳川家康・前田利家・宇喜多秀家・上杉景勝・毛利輝元の５名で，はじめは小早川隆景を入れて６名であったが，小早川が先に死亡している。五奉行は前田玄以・浅野長政・石田三成・増田長盛・長束正家の５名。

本文を補足するコラム
歴史用語や概念の説明をコラムで読みやすく整理しました。

■豊臣政権

豊臣政権は全国支配権をにぎり，大名には軍役をかけ，改易・転封などをおこない統制をはかった。しかし戦国時代以来の大名も多く，直属の家臣を大名にとりたてたものの基盤は弱かった。また，直轄領（蔵入地）は約200万石で，そこには主要都市・鉱山などが含まれていた。

学習効果を高める写真の活用
固有名詞の羅列になりがちな文化史では、地図と写真を組み合わせることで具体的なイメージをつかめるようにしました。

学習の整理に役立つ一覧表
各時代の代表的な美術作品や文学作品を一覧表にしました。学習の整理に役立てることができます。

美術作品を多数掲載
本文記述を理解しやすいように、美術作品をカラーで掲載しました。

一族の建立になる**白水阿弥陀堂**，豊後の**富貴寺大堂**など地方豪族もさかんに寺院を建立した。また平氏一族は，安芸の**厳島神社**を復興して豪華な『**平家納経**』をおさめている。

神仏習合もいっそう進展して，それが普通となった。神社には神宮寺がおかれ，寺院に鎮守社が設けられて神社と寺院が融合していった。さらに日本の神々を仏の化身（権現）とみなす**本地垂迹説**❶がうまれた。また，国ごとに神社の序列化がすすみ，一宮を中心にして平和と繁栄を祈る仏神事がおこなわれるようになった。

貴族たちは，武士や庶民にも目を向けるようになり，軍記物や説話集がつくられた。平将門の乱を描いた『**将門記**』や，前九年合戦の経緯を淡々と記した『**陸奥話記**』は，軍記物の先駆的なもので，日本風の漢文で書かれている。12世紀はじめに片仮名まじりの和漢混淆文体で書かれた『**今昔物語集**』は，インド・中国・日本の仏教説話を集大成し，武士や民衆の生活をいきいきと描いた。

時代の転換期にあって過去の歴史をふりかえろうとする動きもみえる。道長の一生を追憶した『**栄華（栄花）物語**』や，摂関家を中心とした歴史を客観的に描いた『**大鏡**』がつくられた。これらの歴史物語は，漢文体の官撰の正史とは異なって，仮名を使った和文体で書かれた。

貴族たちは，民間の娯楽である**猿楽**や地方農村の労働歌舞であった**田楽**にも興味を示した。また，民間の流行歌であった**今様**が貴族社会でもてはやされ，後白河法皇はこれを集めて『**梁塵秘抄**』を編纂した。

❶大江匡房は，伊勢・熊野・賀茂・春日・日吉などの神々の本地仏を確定し，神を仏の化身として明確に位置づけた。

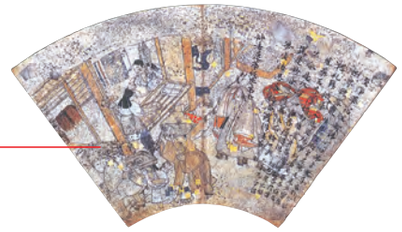
❷「遊びをせんとや生れけむ，戯れせんとや生れけん，遊ぶ子供の声きけば，我が身さえこそ動がるれ」などの今様を収める。

おもな美術作品

絵画
源氏物語絵巻
信貴山縁起絵巻
伴大納言絵巻
鳥獣戯画（鳥羽僧正？）
扇面古写経
平家納経

おもな文学作品

歴史・説話
栄華（花）物語（赤染衛門？）
大鏡（不詳）
将門記（不詳）
陸奥話記（不詳）
今昔物語集（源隆国？）
歌謡
梁塵秘抄（後白河法皇）



▲**扇面古写経**　平安京の市場のようす。大阪　四天王寺蔵。

▲**平家納経**　広島　厳島神社蔵

絵画では，物語や説話を題材に，詞書をおりまぜながら次々に場面を展開していく**絵巻物**という独自の絵画様式があみだされた。『**源氏物語絵巻**』『**信貴山縁起絵巻**』『**伴大納言絵巻**』などがその代表的なものである。また『信貴山縁起絵巻』『伴大納言絵巻』には，地方農村と都での民衆の姿がいきいきと描かれている。『鳥獣戯画』のように，動物を擬人化して描き，世相を風刺するものもあった。『**扇面古写経**』は，この時代に流行した装飾経の一つである。その下絵には京都における民衆の生活が描きだされている。

▲**仏教文化の地方への波及**　白河天皇は京都白河の地に「国王の氏寺」法勝寺を創建した。その八角九重の大塔は，巨大さ（高さ約80m）・奇抜さ・壮麗さの点で院権力の強大さを象徴している。院政時代に最盛期を迎えた仏教は，神社と習合しながら，国司や地方豪族の手によって地域社会にひろく浸透していった。

学習効果を高める図版の活用
北伐と山東出兵の関係を、地図を使ってわかりやすく具体的に解説しました。

るせ發突に外驛天奉朝昨
景光の難遭氏霖作張
送輸中空の號風初社本—影撮員派特内宮
朝日新聞 號外

▲張作霖爆殺事件の報道　1928年6月5日付『東京朝日新聞』の号外。

北伐と山東出兵▶

パリ不戦条約（戦争抛棄に関する条約）

第一条　締約国ハ、国際紛争解決ノ為戦争ニ訴フルコトヲ非トシ、且其ノ相互関係ニ於テ、国家ノ政策ノ手段トシテノ戦争ヲ抛棄スルコトヲ、其ノ各自ノ人民ノ名ニ於テ厳粛ニ宣言ス。

第二条　締約国ハ、相互間ニ起ルコトアルヘキ一切ノ紛争又ハ紛議ハ、其ノ性質又ハ起因ノ如何ヲ問ハス、平和的手段ニ依ルノ外之カ処理又ハ解決ヲ求メサルコトヲ約ス。

［日本外交年表竝主要文書］

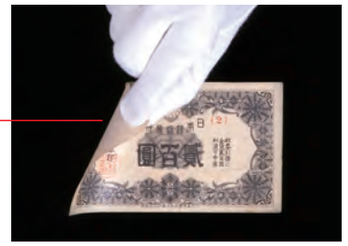
のもとにおこうとする**関東軍**参謀河本大作らが，北伐に追われて北京から奉天にひきあげる途中の軍閥張作霖を爆殺する**張作霖爆殺事件**（**満州某重大事件**）をひきおこした。

ただし，田中内閣は，対中国積極外交をすすめるいっぽう，日本が市場の多くを依存する英米に対しては協調の維持をはかった。1927（昭和2）年には，ワシントン会議で除外された補助艦（巡洋艦・駆逐艦・潜水艦）の制限に関するジュネーヴ海軍軍縮会議に参加し，翌28年にはパリでひらかれた不戦条約会議に参加して，戦争放棄に関する条約（**パリ不戦条約**）に調印した。

戦後恐慌から金融恐慌へ

第一次世界大戦後，日本は経済においても深刻な困難に直面した。大戦中のいわば無競争状態のなかで発展した日本経済は，戦争が終わりヨーロッパ諸国の復興がすすみ，国際競争が復活すると，たちまち生産能力が需要をうわまわる過剰生産恐慌（**戦後恐慌**）におちいってしまった。競争力を失い倒産する企業は倒産させ，一方で技術革新をうながし，日本企業の競争力を高めることによって恐慌を抜け出すというのが通常考えられるやり方であったが，第一次世界大戦後の日本経済に，その余裕はなかった。それだけ大戦中の経済成長が早すぎたのである。もしその経済成長の成果である国民の豊かさを大幅にそこなうようなことがあれば，たちまち社会不安をひきおこしかねない現実があった。

▼裏に印刷のない紙幣



金融制度をわかりやすく（1）－恐慌のはじまり－
高校生には難解といわれる近代の金融制度について、本文記述を充実させ、ていねいに説明をしました。

イメージ豊かに学ぶ
生徒の興味を喚起するために、裏白の紙幣の写真を掲載しました。

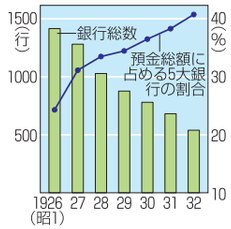
▲金融恐慌　休業した第十五銀行におしかけ，張り紙を読む人々。1927（昭和2）年。

東京
渡邊銀行の破綻を
藏相、突如言明す
昨日衆院豫算總會の席上で
當の銀行の營業中に
又問題を起した片岡藏相

▲片岡蔵相の発言を報じる新聞　1927年3月15日『東京朝日新聞』

しかし1927年3月，その震災の時に生じた未決済の手形（震災手形）を多くかかえた一部銀行の経営悪化が伝えられ，預金者が預金の引き出しのため銀行に押しかける「とりつけ騒ぎ」がおこった。**金融恐慌**[2]のはじまりである。さらには「大戦景気」（→P280）で急成長した鈴木商店が破綻し，鈴木商店に巨額の融資をおこなっていた台湾銀行が経営危機におちいった。事態を重くみた憲政会の第1次**若槻礼次郎**（1866～1949）内閣は，緊急勅令を出すことで台湾銀行の救済をはかろうとしたが，枢密院に勅令案を否定され，内閣総辞職に追い込まれた。その結果，金融恐慌は本格化し，第十五銀行など多くの銀行が破綻に追いこまれた。かわって

1923（大正12）年9月1日に関東大震災がおこり，多くの企業が振り出した手形の決済ができなくなるという事態におちいる（**震災恐慌**）と，政府は日本銀行に4億3000万円の特別融資をおこなわせて事態を収拾した。



▲財閥の金融支配

❷衆議院予算委員会で片岡直温蔵相が，実際はまだ休業していなかった渡辺銀行を「破綻」したと言ってしまったことをきっかけにおこった。

イメージ豊かに学ぶ
新聞記事などを掲載することで、その当時の雰囲気が伝わるように工夫しました。

金融制度をわかりやすく（2）－金解禁へ－
次ページ（p.294）の金解禁にいたる経過をわかりやすく記述しました。

“なぜ？”の視点から歴史を学べる教科書

7 実教 日B 304　26年度 新刊

高校日本史B

B5判 272ページ　カラー

教授用指導書　授業ノート　指導資料CD-ROM　演習ノート

編修方針

歴史的な事実を知識として受け入れるだけでなく、その事実から生徒自身がもっている常識や経験をもとに生徒が自ら調べ、考えることにより歴史の真実を自分なりに描き出せるような教科書をめざしました。そして、歴史的な思考力・判断力を鍛える過程で日本史を学ぶ楽しさを感じとってほしいと考え、さまざまな工夫をこらしました。

特　色

- **暗記の日本史よ、さようなら**……歴史を学ぶ楽しさを知ることができる紙面構成。見開き1テーマ完結・問いかけるタイトル・「歴史のまど」・特集ページなど、歴史の見方や考え方を身につけられるよう工夫しました。
- **充実の視覚資料**……写真・グラフなど図版を豊富に掲載し、視覚的に日本史を学ぶことができます。
- **豊富な特集ページ**……本文記述の理解を助け、より深めることのできるテーマ学習（「ズームイン」）や、文化に関する写真ページを多数設けました。
- **最新の研究成果と多様な視点を盛りこんだ記述**……最新の研究成果を積極的に取り入れています。また、北海道や沖縄をはじめとする地域の歴史や、女性や子どもにスポットをあてるなどさまざまな視点を取り入れました。

教科書をサポートする指導資料・教材のご案内

webからも授業支援　http://www.jikkyo.co.jp/

- 指導資料（教授用指導書・授業ノート）＋指導資料CD-ROM　定価未定

指導資料	教授用指導書	より詳しい授業のために	年間学習指導計画案、評価の観点、用語・図版の解説、補充資料、参考文献、学界の争点、論争の整理、授業実践例
	授業ノート	短期間で効率的な準備のために	授業のねらい、授業展開例、板書例、図版・資料の活用例、エピソード
	演習ノート	教科書準拠の穴うめ問題	高校日本史B演習ノート B5判128ページ(別冊解答18ページ)
指導資料CD-ROM		プリントの作成や授業展開に便利なデータを収録	本文・図表(PDF/Word)、板書例(PDF/Word)、歴史地図問題(Word)、一問一答(Word)、準拠演習ノート(Word)
生徒用教材			高校日本史B演習ノート　B5判128ページ(別冊解答18ページ)

内容構成（目次）

歴史と資料　追究　口分田からの収穫で生活できたのか

第1編　原始・古代
第1章　文化と国家の形成
◆ 原始の文化
第2章　古代国家の確立
◆ 古代の文化

第2編　中世
第3章　中世社会の成立
◆ 中世の文化(1)
第4章　中世社会の展開
◆ 中世の文化(2)
歴史の解釈　絵巻物『一遍上人絵伝』を読む

第3編　近世
第5章　統一政権の成立
◆ 近世の文化(1)
第6章　幕藩体制の展開
◆ 近世の文化(2)
歴史の説明　「鎖国」を考える

第4編　近代
第7章　大日本帝国の形成
◆ 近代の文化(1)
第8章　大日本帝国の展開
◆ 近代の文化(2)
第9章　15年戦争と日本・アジア
◆ 近代の文化(3)

第5編　現代
第10章　戦後改革と高度経済成長
第11章　現代の世界と日本
◆ 現代の文化
歴史の論述　もう一つの戦争

ズームイン
軽石の下からよみがえった日本のポンペイ
遣唐使
「天皇」号の成立
伝源頼朝像をめぐる新見解
中世の北方世界
近世の琉球と蝦夷地
木綿の普及
北海道と沖縄の同化政策
朝鮮・アジアでの民族解放運動
原爆投下が世界に問いかけるもの
戦後の沖縄のあゆみが問いかけるもの
戦後補償を考える

詳しい戦後史
戦後の記述は30ページあります

多様な視点①
地域史

近年の研究成果を取り入れた記述

多様な視点②
女性史

執筆者紹介

君島　和彦　東京学芸大学名誉教授
加藤　公明　東京学芸大学特任教授
橋本　博文　新潟大学教授
川尻　秋生　早稲田大学教授
川合　康　大阪大学教授
齋藤　慎一　江戸東京博物館学芸員
堀　新　共立女子大学教授
宮崎　勝美　元東京大学教授
横山百合子　帝京大学教授
大日方純夫　早稲田大学教授
黒川みどり　静岡大学教授
伊香　俊哉　都留文科大学教授
渡辺　賢二　明治大学講師
小松　克己　埼玉県立豊岡高等学校教諭
楳澤　和夫　千葉県立千葉女子高等学校教諭

問いかけるタイトル
なぜ？どのように？生徒に考えるヒントを投げかけます。

歴史のまど
各節の冒頭に配置。具体的な話題を取り上げ、問題提起・単元の内容を考えさせる導入となります。

豊富な視覚資料
学習内容の理解を助ける地図・図版・写真などの視覚資料を豊富に掲載しました。

第2章　古代国家の確立

中国と対等の外交を求めたのはなぜか

1　飛鳥時代の政治と文化

歴史のまど
新羅と手をむすんだ九州の豪族

6世紀のはじめ，大和政権が百済とともに加羅諸国に軍隊を派遣しようとしたとき❶，これまで朝鮮への進出の基地にされてきた北九州の国造筑紫君磐井が，新羅と連合して戦いをおこした。磐井は，大和政権の指揮官に対して，「昔は同じ釜の飯を食った仲間ではないか。いまさらなぜお前の命令に従わなければならないのか」といって，軍勢の進路を妨げたが，結局敗北した（磐井の乱）。

この事件は，百済・大和政権の連合と新羅・筑紫の連合の対立という東アジアの情勢を反映していた。そして，磐井のような地方豪族による大和政権に対する戦いが他の地域でもおこった。

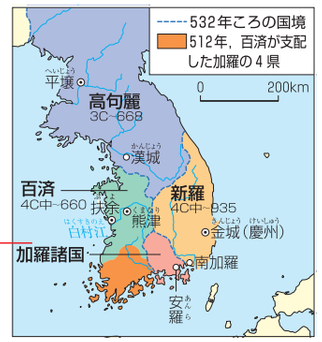
大和政権は，この危機をどのように克服したのだろうか。

推古朝の改革

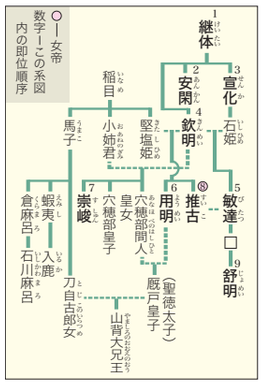
大和政権は，列島各地に屯倉や名代・子代を拡大して地方支配を強化するいっぽう，新しい知識や技術をもった渡来人を登用して，政権のたてなおしをはかった。**蘇我氏**は，それら渡来人を用いて大和政権の財政を担当した。**蘇我馬子**は，仏教をさかんにしながら，新羅に派兵し，**物部守屋**を滅ぼし，ついで対立していた崇峻天皇を暗殺した。そして即位したのが女性の**推古天皇**であった。
（位 592～628）

推古天皇は，飛鳥に宮をおき，厩戸皇子（**聖徳太子**）（574～622）や大臣の蘇我馬子に政務を補佐させるいっぽう，仏教の興隆など，政治の改革をおこなった。厩戸皇子と馬子は，603年に**冠位十二階**を定めた。冠位は役人個人の地位の上下を示したもので，姓とちがって世襲ではなく，身分や功績に応じて与えられた。翌年，皇子がつくったといわれる**憲法十七条**❷が定められ国家の役人になる豪族に対して，天皇の権威に服従すること，豪族間の争いをやめること，仏教をうやまうことなどを強調した。

岩戸山古墳の石人・石馬　岩戸山古墳は磐井の墓と考えられている。



6世紀前半の朝鮮



天皇家と蘇我氏の関係

憲法十七条

一に曰く、和を以て貴しとなし、忤ふこと無きを宗とせよ。
二に曰く、篤く三宝を敬へ。三宝とは仏・法・僧なり。
三に曰く、詔を承はりては必ず謹め。
十二に曰く、国司・国造、百姓に斂めとることなかれ。国に二君なく、民に両主なし。率土の兆民、王を以て主とす。
十七に曰く、それ事は独り断むべからず。必ず衆と宜しく論ふべし。
（『日本書紀』、原文は漢文）
①不当に徴税する。②すべての人民。

遣隋使の派遣

大業三年①、其の王多利思比孤、使を遣して朝貢す。…其の国書に曰く、「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す。恙なきや、云云」と。帝、之を覧て悦ばず。鴻臚卿に謂ひて曰く、「蛮夷の書、無礼なるものあり、復た以て聞する勿れ」と。
（『隋書』倭国伝、原文は漢文）
①隋の煬帝の年号、六〇七年。②遣隋使小野妹子。③煬帝。④外交関係を取り扱う官。

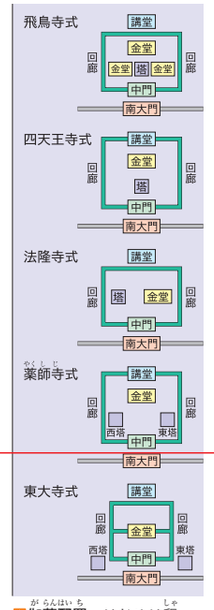
遣隋使の派遣

589年に中国を統一して強大な帝国を建設した隋に対して，百済・新羅・高句麗は，あいついで使者を派遣し，隋の冊封を受けた。一方，倭国は隋の冊封を受けていなかったので，皇子と馬子は，607年に**小野妹子**（6C末～7C初）を**遣隋使**として派遣し，対等の外交を求める国書を提出した❸。隋の煬帝（569～618）は国書に不満を示したが，高句麗に数度にわたって遠征していた関係から，高句麗の背後に位置する倭国との外交を重視し，翌年，隋の使者として**裴世清**（6C末～7C初）を派遣した。遣隋使とともに，**高向玄理**・**南淵請安**（7C ころ）・**僧旻**（？～653）らの留学生・学問僧も派遣された。また，隋に倭国の歴史を説明するために，『天皇記』『国記』などの歴史書も編集された。

飛鳥文化

538年に百済の聖明王が仏像・経典を贈ってきた❹。これは前年の百済救援軍の派遣への返礼であったが，これを契機として仏教が根づいていった。推古天皇の時代に，奈良の飛鳥地方で，日本列島で最初の仏教文化である**飛鳥文化**が栄えた。

蘇我氏の氏寺である**飛鳥寺**（法興寺），厩戸皇子が建立したとされる**法隆寺**（斑鳩寺）や四天王寺が百済の技術者の主導によってつくられた。瓦葺きの荘厳な寺は，古墳にかわる権威の象徴となった。彫刻では，**鞍作鳥**（止利仏師）（7C ころ）の作品といわれる法隆寺金堂の**釈迦三尊像**が，中国の南北朝の様式を伝え，広隆寺や中宮寺の**半跏思惟像**には，新羅の影響がみられる。工芸では，中宮寺の**天寿国繍帳**や法隆寺の**玉虫厨子**などが残され，玉虫厨子には密陀絵（漆絵）が描かれている。絵の具や紙・墨の製法は，高句麗僧の曇徴（7C ころ）が伝えた。また，厩戸皇子を中心とする仏教研究の成果として，法華経・維摩経・勝鬘経の3経典を注釈した**三経義疏**が書かれた。飛鳥文化は，古墳造営の技術を基礎にしながら，朝鮮からの渡来人技術者・学者を通じて中国の南北朝の文化もとりいれた国際的なものであった。



伽藍配置　はじめは釈迦の遺骨と信じられた仏舎利を安置する塔が寺の中心だったが，しだいに本尊をまつる金堂が中心になっていった。

●建築
法隆寺金堂・五重塔・中門・回廊（歩廊）
●彫刻
飛鳥寺釈迦如来像（金銅像）
法隆寺百済観音像（木像）
法隆寺夢殿救世観音像（木像）
●絵画
法隆寺玉虫厨子須弥座密陀絵（扉絵）

おもな美術作品

基本的な事項をおさえた学習要素
本文記述では基礎・基本の学習要素を網羅しました。

わかりやすい本文
生徒が自分で読んで理解できる、わかりやすい文章をこころがけました。

❶朝鮮半島南部に進出していた新羅に対抗するのが目的であった。

❷「国司」の用語など，のちの知識によって手が加えられている部分があるため，皇子が作成したことを疑う見解もある。

❸中国への使者の派遣は約130年ぶりで，皇帝から称号を得ようとする倭の五王の外交（→p.23）とは異なるものであった。

❹このころ五経博士も数年の任期で百済から派遣された。儒教の古典「詩経」「書経」「易経」「春秋」「礼記」を教授する学者で，朝鮮半島の知識導入に大きな役割をはたした。

興味・関心を引く色鮮やかな図版の数々
各時代の文化を代表する写真を多数掲載しています。（全10ヶ所）

大きく見やすい図版
細部まで読みとりができるよう、図版はできるだけ大きく掲載しています。

越後屋看板と駿河町
越後屋図　安く販売するかわりに現金払いでの取引という三井の商法は，評判をよんだ。その売買の具体的な様子がわかる。三越資料館蔵。

定
一小判六拾目
錢時相場
現金
かけねなし
月日

金1両は銀60匁で，銭は時の相場による。

近世の文化 2

紅白梅図屏風　尾形光琳筆。中央に水流を大胆に描き，左右に白梅・紅梅を配している。2曲1双。各縦157㎝，横173㎝。MOA美術館蔵。

近世

見返り美人図
菱川師宣筆。女性の一瞬のしぐさをたくみにとらえ描いた肉筆浮世絵。縦63㎝，横31㎝。東京国立博物館蔵。

松前檜山図屏風のうち江差浜鰊漁之図　鰊漁ではたらくアイヌの様子が描かれており，海はおしよせる鰊の群れで白濁している。海岸の円錐形はアイヌの小屋で，後方は漁場を経営する和人の商人の店である。縦112㎝，横355㎝（部分）。函館市中央図書館蔵。

不忍池図　小田野直武筆。『解体新書』の扉絵（→p.136）・解剖図を描いた小田野直武は，西洋画の遠近法の技法を用いるとともに，自然を観察し詳細に描いた。縦99㎝，横133㎝。秋田県立近代美術館蔵。

詳細な解説
注目するポイントや作品の背景など、情報を盛りこみました。

当時三美人（寛政三美人）　喜多川歌麿筆。寛政時代に江戸で評判の三美人を描いたもので，人物の上半身や顔を大写しに描く大首絵の手法を用いている。縦39㎝，横26㎝。平木浮世絵美術館蔵。

伊勢参宮宮川の渡し
歌川広重筆。伊勢神宮に集団で参詣する御蔭参りの様子が，浮世絵に描かれている。かめやま美術館蔵。

文化の近世 2

雪松図屏風　円山応挙筆。円山応挙は西洋画の遠近法・陰影法を学んだ。その写生画は明治以降の日本画の手本となった。各縦155㎝，横360㎝。三井記念美術館蔵。

ズームイン

伝源頼朝像をめぐる新見解

肖像画研究の進展

近年，肖像画の研究は，歴史上の人物として一般に知られている画像が，じつは別人だったということを次々と明らかにしている。

否定された足利尊氏像

そのような肖像画研究の先駆けとなったのは，京都国立博物館に所蔵されており，かつては足利尊氏像と伝えられてきた①の「守屋家本騎馬武者像」である。この人物の頭上には，尊氏の子である2代将軍足利義詮の花押があることから，義詮の家臣と考えられる。また，太刀や馬具には，足利氏の家紋とは異なる輪違紋が描かれている。近年ではこうした点から，この人物は尊氏・義詮の重臣で，輪違紋を家紋に用いた高師直，あるいはその一族の者と理解されるようになった。

源頼朝像への疑問

肖像画研究で，最近，大きな反響をよんでいるのは，②の京都神護寺蔵「伝源頼朝像」をめぐる新見解である。

神護寺には，源頼朝・平重盛・藤原光能の肖像画が所蔵されている。たしかに，鎌倉末期成立の『神護寺略記』によれば，同寺には鎌倉初期の画家藤原隆信が描いたとされる後白河法皇・重盛・頼朝・光能・平業房の5人の肖像画が安置されていたという。このうち頼朝・重盛・光能の3人の画像が現在まで伝えられたと理解されてきたのである。源頼朝といえば，いまもこの神護寺の画像を思いだす人がほとんどだろう。

しかし，これらの画像には描かれた人物の名が記されているわけではなく，絵の大きさや，描かれた冠・畳などの特徴などから，鎌倉末期以降の制作ではないかとする疑問が，50年以上も前から出されていた。最近になって，伝頼朝像の耳・目・唇などの表現方法が，14世紀の画像と共通することや，1345（康永4）年に，足利直義がみずからの画像を兄尊氏の画像とともに神護寺に奉納した事実も明らかにされ，頼朝像を直義像，重盛像を尊氏像，光能像を義詮像とする学説が，有力になりつつあるのである。

（→p.77）

一方，頼朝像として新たに注目されるのは，③の甲斐善光寺蔵「源頼朝木像」である。鎌倉時代に頼朝像として制作されたことが明らかな唯一の肖像である。

↑①守屋家本騎馬武者像　京都国立博物館蔵。

↑②伝源頼朝像　京都　神護寺蔵。

↑③源頼朝木像　山梨　善光寺蔵。

ズームイン

中世の北方世界

北海道・東北地方の中世

古代以来，蝦夷が島・東北地方の北日本には，畿内を中心とした日本列島の中央部とは異なった独自の世界があった。その境界は古代では岩手および秋田の南部であったが，しだいに北上し，鎌倉時代になると津軽海峡が境界となった。

室町時代になると東北地方北部では，アイヌとの交易がさかんになった。蝦夷が島では鮭・昆布が，千島列島ではラッコの皮などが特産物となり，交易によって日本海の湊を経て畿内にもたらされた。とりわけラッコの皮は日明貿易によって中国へも高価な品として送られていた。

（→p.81）

交易の代金としての銭は，北陸地方の特産物であった甕などの陶器とともに，蝦夷が島へももたらされた。

1968（昭和43）年，北海道函館市志海苔町から，37万枚もの古銭がぎっしりとつまった大甕が3個出土した。銭のほとんどは宋銭などの中国銭であった。

十三湊の繁栄

青森県津軽半島北西部に十三湖がある。湖と日本海にはさまれた細長い砂丘に十三湊があった。中世における日本有数の港で，蝦夷が島のアイヌと交易する和人側の重要な中継地としての役割をはたしていた。

発掘調査によって，十三湊を支配した安藤氏のものと思われる屋敷跡のほか，道，建物そして湊の遺構が発見された。遺跡からは中国・朝鮮や能登半島で生産されたぼう大な量の陶磁器がみつかった。

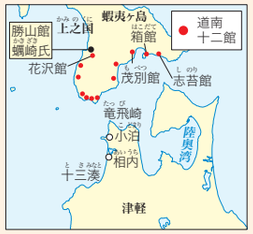
交易の活発化にともない，和人は本州から蝦夷が島南部へ移住し，沿岸に湊や館（道南十二館）をかまえるようになった。

和人とアイヌ

渡島半島の西海岸，北海道上ノ国町に勝山館とよばれる大規模な館があった。尾根の中央を一筋の道が貫通し，両側には家々がたち並ぶ景観が発掘調査によって確認された。出土品のなかにはアイヌが使用した骨角器などの儀礼具があり，和人とアイヌが一緒に居住していたことがわかった。

和人の進出はしだいにアイヌの生活を圧迫するようになった。これに対して1457（長禄元）年，大首長コシャマインがたちあがった。当初，コシャマインは和人の拠点である道南十二館を攻め，アイヌの勢力が優勢であった。しかし，上ノ国の花沢館にいた武田信広が奮戦し，和人側を勝利へと導いた。信広は蠣崎氏を名のって道南地域の支配者となり，子孫は松前氏に改姓して大名となった。

↑志海苔出土の銭と甕　志海苔で出土した古銭がおさめられていた越前焼の甕。函館市博物館蔵。



↑道南十二館　鎌倉時代には青森県津軽半島東部の陸奥湾沿岸の「外ヶ浜」が国境と意識されていた。

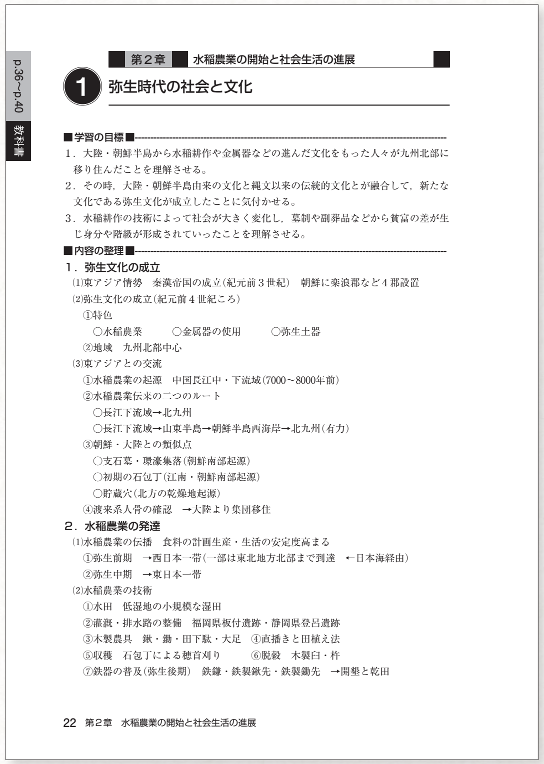
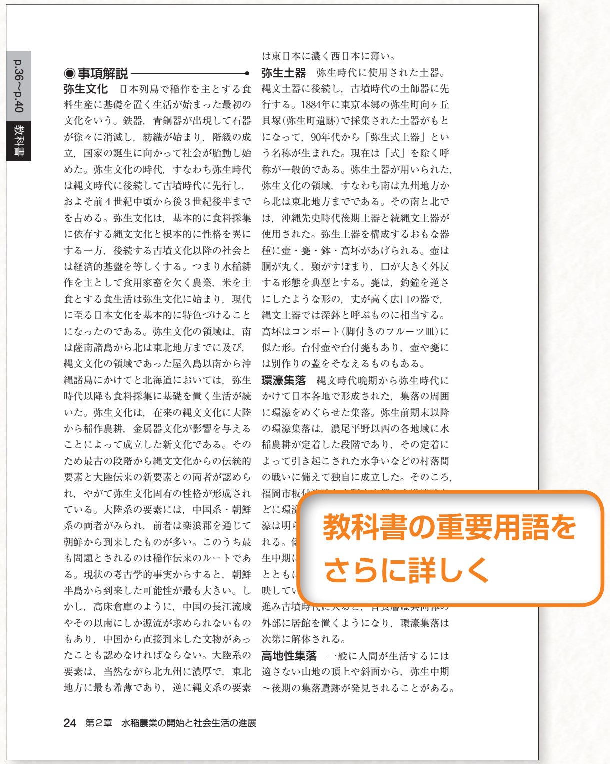
日本史

様々な地域からみる日本史
中央の歴史だけでなく地域の歴史も題材としています。

最新の研究成果
学界の動向をふまえ、新しい研究成果を積極的に取り入れました。

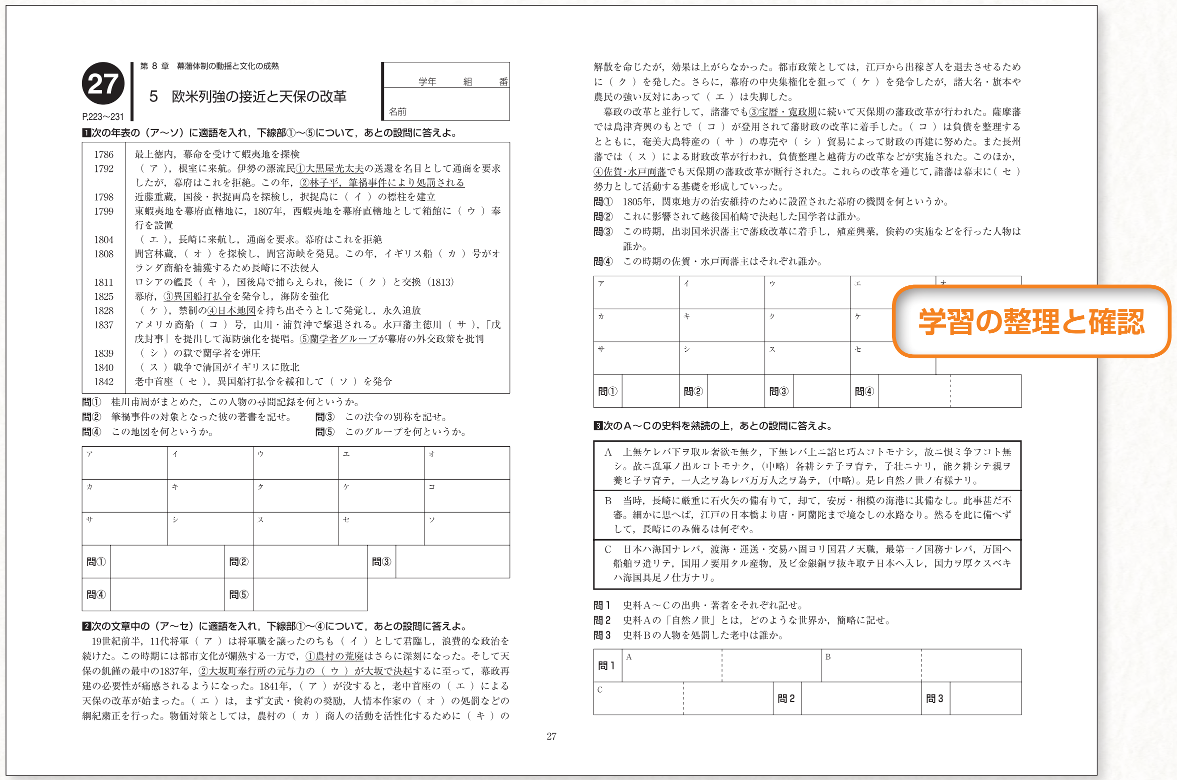
その他、女性や子どもにもスポットをあてるなど、様々な視点でテーマを取り上げました。（→p.123木綿の普及、p.142寺子屋に通う子どもたち）

● 教授用指導書

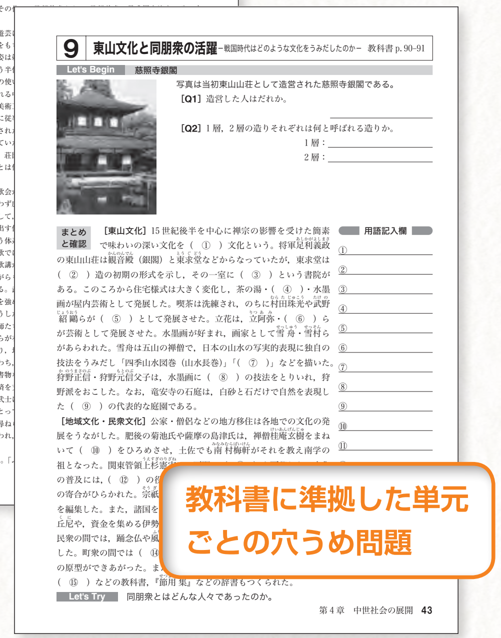
● テスト問題集

CD（板書例のみ）



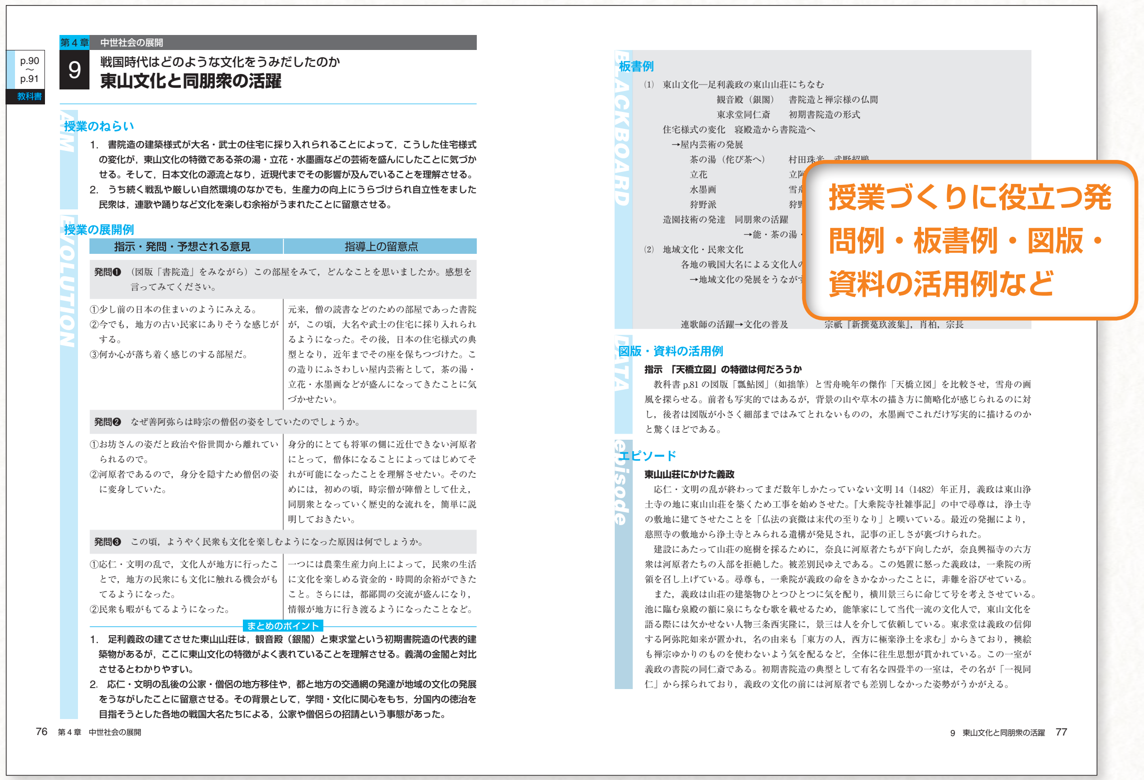
● 教授用指導書

● 演習ノート



● 授業ノート

CD（板書例のみ）



ヴィジュアルな紙面、基本事項をしっかりおさえた教科書

7 実教 現社 303

最新現代社会

B5判 216ページ　カラー

教授用総合指導書　板書例　指導資料DVD-ROM　プリント作成DVD-ROM　演習ノート

●詳しいパンフレットを別途用意しています

編修方針

身近な事例や話題を平易な文章で記述し、学習要素がわかりやすく伝わるように編修しました。基本的な事項をおさえたうえで、学習内容をさらに深めることができるよう、補足的・発展的な内容も注や各種コラムで取り上げました。全編にわたって図版・写真をわかりやすい解説とともに豊富に掲載し、また地図や写真で学べる「ヴィジュアル特集」を置くなど、生徒の学習意欲を引き出すさまざまな工夫をしました。

特　色

- ●わかりやすい本文記述と、多彩な写真・図版
- ●基礎基本を大事にしながら本質に迫っていく充実の記述
- ●「ヴィジュアル特集」やさまざまな特集コラムで学習をサポート

内容構成（目次）

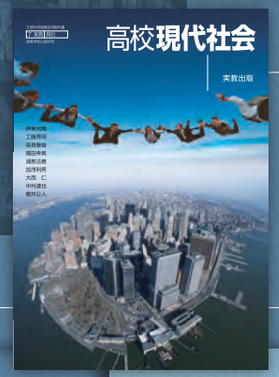
第１部　わたしたちの生きる社会
第１章　地球環境問題
第２章　資源・エネルギー問題
第３章　生命科学と情報技術の課題

第２部　現代の社会と人間
１　青年期と自己の形成
第１章　自分らしく生きる
第２章　人間としてよく生きる
第３章　日本人としての自覚
２　現代の民主政治と日本国憲法
第１章　現代国家と民主政治
第２章　日本国憲法の基本的性格
第３章　日本の政治機構と政治参加
３　現代の経済社会と国民生活
第１章　現代の経済社会
第２章　日本経済の特質と国民生活
４　国際社会と人類の課題
第１章　国際政治の動向
第２章　国際経済の動向と国際協力

第３部　共に生きる社会をめざして

執筆者紹介

淡路　剛久　早稲田大学教授
寺西　俊一　一橋大学教授
愛敬　浩二　名古屋大学教授
井上　義朗　中央大学教授
桐山　孝信　大阪市立大学教授
中本　悟　大阪市立大学教授
宮崎　吾郎　神奈川県立横浜平沼高等学校教諭
新井　浩　埼玉県立朝霞高等学校教諭
飯島　博久　東京都立南葛飾高等学校教諭
畠山　容子　立教女学院教諭



詳細な記述・豊富な事例で現代社会にアプローチした教科書

7 実教 現社 302

高校現代社会

A5判 304ページ　カラー

教授用指導書　授業ノート　指導資料DVD-ROM　プリント作成DVD-ROM　演習ノート

●詳しいパンフレットを別途用意しています

編修方針

大学受験をめざして詳細な現代社会の学習を希望する生徒を対象として編修しました。従来から豊富な内容をもつ政治・経済分野に加え、倫理分野についても学習項目を大幅に増やしました。また、生徒に興味・関心を喚起させる、身近で具体的な事例や最新の話題を豊富に取り上げました。全編にわたってカラー図版や写真を豊富に掲載し、学習上の便宜をはかり、特に政治・経済分野については、学習内容を積極的に図示しました。

特　色

- ●新センター試験「倫理、政治・経済」を視野に入れ、詳しさを追求した本文
- ●配列を見直し、使いやすさがアップ
- ●「Q&A」で詳しくなった本文の理解をやさしくサポート

内容構成（目次）

第１編　現代社会の諸課題
第１章　地球環境を考える
第２章　科学技術の発達と生命

第２編　現代社会と人間としてのあり方生き方
（倫理分野）→思想分野が独立し（第２章）、使いやすくなりました
第１章　青年期と自己形成
第２章　他者と共に生きる倫理
（政治分野）→政治・経済分野の配列は「政治・経済」の教科書と揃えました
第３章　現代の国家と民主政治
第４章　日本国憲法と国民生活
（国際分野）
第５章　国際政治の動向
（経済分野）
第６章　現代の経済社会と政府の役割
第７章　経済活動のあり方と国民福祉
第８章　国際経済の動向

第３編　共に生きる社会をめざして

執筆者紹介

伊東　光晴　京都大学名誉教授
工藤　秀明　千葉大学教授
奈良　雅俊　慶應義塾大学准教授
福田　幸男　横浜国立大学教授
浦部　法穂　神戸大学名誉教授
加茂　利男　立命館大学教授
大西　仁　東北大学教授
中村　達也　中央大学教授
櫻井　公人　立教大学教授
石塚　誠　千葉県立東葛飾高等学校教諭
羽野　幸春　前東京都立戸山高等学校教諭
吉田　俊弘　筑波大学附属駒場中・高等学校教諭

詳細で新しい教科書

7 実教 倫理 301

高校倫理

A5判 208ページ　カラー

教授用指導書　授業ノート　指導資料CD-ROM　プリント作成DVD-ROM　演習ノート

編修方針

受験に必要な思想家と重要事項を過不足なく取り上げ、重要な概念は、注や要点整理のpointでていねいに解説しました。配列は思想史に準拠しています。また各節の導入部に、生徒の興味・関心を引く象徴的な絵画や写真を大きく掲載するとともに、宗教・思想の特徴や流れを写真や図表などを使って比較・整理した特集ページを３テーマ置きました。

特　色

- **詳細な記述で受験に対応**……思想分野に162ページをあてました。また特に重要な概念は本文のほか、40の「point」としてその要点を整理しました。補足的・発展的な事項も小本文や注で積極的に取り上げました。
- **思想史が教えやすい構成・配列**……思想の流れや全体像を把握しやすいよう、内容を時代順に構成・配列しました。また、本文のはじめでは、その思想が生まれた時代背景をていねいに記述しました。
- **視覚的な工夫**……各節の導入部では、生徒を引きつける象徴的な絵画や写真を取り上げて内容を簡潔に紹介しました。また、宗教・思想の特徴や流れを整理した特集ページでは、図表や写真を多用して全体像を理解できるようにしました。

教科書をサポートする指導資料・教材のご案内

webからも授業支援　http://www.jikkyo.co.jp/

●指導資料＋CD-ROMセット　定価14,700円

指導資料	教授用指導書	より詳しい授業のために	年間学習指導計画案、用語・資料の解説、参考資料
	授業ノート	短期間で効率的な準備のために	授業のねらい、板書例、思想の概略、思想の要点整理、原典資料
指導資料CD-ROM		プリントの作成や授業展開に便利なデータを収録	本文・図表(PDF/Word)、板書例(PDF/Word)、授業プリント(PDF/Word)、テスト問題(Word)、一問一答(Word)、準拠演習ノート(Word)
公民科プリント作成ソフト ※26年度用		プリント作成の時間を大幅に短縮	教科書『高校政治・経済』『最新政治・経済』『高校現代社会』『最新現代社会』『高校倫理』の本文・図表、テスト問題、一問一答と、2008年度以降の大学入試センター試験「政治・経済」「倫理、政治・経済」「倫理」「現代社会」を収録(Word／一太郎)
生徒用教材			高校倫理演習ノート　B5判120ページ(別冊解答24ページ)

内容構成（目次）

第１編　青年期の課題と人間の自覚
introduction　人間とは何か　特集ページ

第１章　青年期の課題と自己形成
第１節　青年期の意義
　１　人間とは何か
　２　青年期とは何か
第２節　青年期の課題
　１　自立への課題
　２　自己形成の課題

第２章　人間としての自覚
第１節　ギリシア思想
　１　自然哲学とソフィスト
　２　ソクラテス
　３　プラトン
　４　アリストテレス
　５　ヘレニズム時代の思想
第２節　キリスト教
　１　古代ユダヤ教
　２　イエス
　３　キリスト教の誕生と展開
第３節　イスラーム
第４節　仏教
　１　仏教以前のインド思想
　２　ブッダの教え
　３　大乗仏教の成立
◆宗教の死生観
●世界宗教の姿　図解特集ページ
第５節　中国思想
　１　「道」の自覚―孔子
　２　儒家思想の展開
　３　老荘思想
第６節　芸術と人生

第３章　日本人としての自覚
第１節　古代日本人の思想
　１　日本の風土と人々の生活
　２　神との関わりと道徳観
第２節　日本の仏教思想
　１　仏教の受容
　２　仏教の日本的展開―鎌倉仏教
　３　仏教と日本文化
第３節　近世日本の思想
　１　儒教の受容と朱子学
　２　日本陽明学
　３　日本的儒学の形成
　４　国学の形成
　５　民衆の思想
　６　幕末の思想
第４節　西洋思想の受容と展開
　１　啓蒙思想と自由民権思想
　２　キリスト教の受容
　３　国家主義の台頭と社会主義思想
　４　近代的自我の確立
　５　近代日本哲学の成立と超国家主義
　６　伝統の自覚と新たな課題
●日本の宗教・思想の展開　図解特集ページ

第２編　現代と倫理
introduction　歴史と人間　特集ページ
第１章　現代に生きる人間の倫理
第１節　人間の尊厳
　１　ルネサンス
　２　宗教改革
　３　モラリスト
第２節　科学・技術と人間
　１　近代の自然観
　２　新しい学問の方法―経験論と合理論

思想史に沿った配列
ニュートンは近代思想で扱っています

第３節　民主社会と自由の実現
　１　民主社会の形成―社会契約説
　２　人格の尊厳―カント
　３　人倫―ヘーゲル
第４節　社会と個人
　１　個人と社会との調和―功利主義
　２　社会の進歩と改善
　３　社会の変革―社会主義
　４　主体性の自覚
第５節　人間への新たな問い
　１　理性の深層への反省
　２　言葉への反省
　３　理性の働きへの反省
　４　異質なものへのまなざし
第６節　社会参加と幸福
　１　生命への畏敬と非暴力の思想
　２　正義と福祉
　３　社会のなかの人間
●西洋近現代思想の系譜　図解特集ページ
テーマ学習　特集ページ
「正しさ」のとらえ方について
自然について

詳しい記述
時代順に整理

第２章　現代の諸課題と倫理
第１節　生命の倫理
第２節　環境の倫理
第３節　家族の課題
第４節　地域社会の課題
第５節　高度情報化社会の課題
第６節　文化と宗教の課題
第７節　国際平和と人類の福祉の課題

倫理

執筆者紹介

矢内　光一　横浜国立大学教授
石井　雅之　八洲学園大学教授
藤原　聖子　東京大学准教授
遠山　敦　三重大学教授
柘植　尚則　慶應義塾大学教授
森　秀樹　兵庫教育大学准教授
奈良　雅俊　慶應義塾大学教授
羽野　幸春　前東京都立戸山高等学校教諭
宮崎　吾郎　神奈川県立横浜平沼高等学校教諭

詳しくていねな記述

充実した学習内容
思想家は約250人取り上げました。

囲み記事

Point
要点を整理。

小本文

詳しい記述

詳しい側注
本文を補います。

わかりやすい図解
整理して示しました。

視覚的な工夫
全体像を理解できる図解の特集ページを3テーマ設けました。

スムーズな導入
象徴的な絵画や写真を大きく掲載。解説も付けました。

詳しい源流思想
ギリシア思想・宗教・中国思想の合計で52ページ
（キリスト教に10ページ、イスラームは4ページで詳述。）

倫理

ミル 1806~73

イギリスにうまれ，父から英才教育を受けた。ベンサムに接近して「功利主義協会」を設立したが，20歳の「精神の危機」を経て，独自の功利主義を展開した。社会改革にも深くかかわった。主著『経済学原理』『自由論』『功利主義』。

「ナザレのイエスの黄金律のうちに，われわれは，功利主義の倫理の完全なる精神を読み取る」

を合計したものにほかならない。それゆえ，社会の幸福とは個人の幸福のことであり，両者は調和するのである。

ところで，ベンサムは，幸福とは快楽のことであり，不幸とは苦痛のことであって，あらゆる人間は快楽を求め，苦痛を避けると考えた。そして，快楽や苦痛を量的なものとして計算することによって，最大多数の最大幸福を導こうとした（**量的功利主義**）。それは**快楽計算**❶とよばれたが，ベンサムは，この計算において，万人は等しく一人として数えられるべきであると主張した。

また，ベンサムは，人間の利己的な行為を規制する**制裁**❷というものを考え，物理的・政治的・道徳的・宗教的という四つの外的な制裁を挙げた。

功利主義の修正——ミル

ベンサムの功利主義は，あらゆる人間は快楽を求めるという人間観のために批判され，利己主義とみなされた。これを受けて，ベンサムの後継者であるミルは，快楽のあいだに質の違いを認め（**質的功利主義**），さらに，人間を**進歩する存在**ととらえた。

ミルによれば，快楽には，量の差だけでなく，質の差もある。ある快楽は，その量にかかわりなく，別の快楽よりも望ましい。両方を経験した人であれば，質の高い快楽のほうを選ぶはずである。そして，人間は，成長するにつれて，質の低い快楽よりも質の高い快楽を求めるようになる。つまり，「満足した豚であるよりも，不満足な人間であるほうがよく，満足した愚か者よりも，不満足なソクラテスであるほうがよい」のである。

❶快楽計算では，強度・持続性・確実性・遠近性・多産性・純粋性・範囲という七つの基準が用いられる。
❷**制裁**（サンクション，Sanction）…強制力ともいう。（たとえば，法による賞罰のように）快楽や苦痛をうみだす源泉であり，それゆえに，行為を規制する源泉でもある。

社会の改良と功利主義

19世紀のイギリスでは，産業革命の進展やフランス革命後の混乱を背景にして，旧来の社会を改良し，民主主義や自由主義の社会をめざす運動がおこった。その運動の思想的な基盤となったのが功利主義である。ベンサムを中心とする功利主義者たちは，当時，哲学的急進派とよばれた。哲学的急進派の人々は，社会の民主化や自由化をめざす運動を思想の面から支えた。ベンサム自身，議会の改革や監獄・学校などの改善に関してさまざまな提言をおこなった。彼らの活躍もあって，イギリスでは，参政権を特権階級に限っていた選挙法の改正（1832年）や，保護主義政策の一つであった穀物法の撤廃（1846年）が実現したのである。

また，人間は，成長するにつれて，社会的な感情を身につけ，自分の利益だけでなく社会の利益も配慮するようになる。そして，社会的な感情に反して行為したときには，**良心**による責めを感じるようになる。この良心によって，人間は，自分の利己的な行為をみずから規制するのである。ミルはこのように論じて，人間が利己的ではなく，功利主義が利己主義ではないことを強調するとともに，ベンサムのいう四つの外的な制裁に加えて良心による内的な制裁を挙げた。

ミルは，功利主義が「おのれの欲するところを人に施し，おのれのごとく隣人を愛せよ」というイエスの黄金律の精神を受け継ぐものと考えた。ミルによって，功利主義はより利他的で理想的なものに修正されたのである。

Point
●**動機説と結果説**　カントの道徳論（義務論）のように，行為の正しさを動機の善さに求める動機説に対して，功利主義のように，行為の正しさを結果の善さに求める立場を結果説という

自由と個性　ミルの時代には，民主主義における「多数者の専制」が問題になりはじめていた。多数者の専制とは，多数者が少数者の自由を抑圧するという問題である。ミルはこの問題に気づき，個人の自由を守るために，次のような原則を唱えた。それは，人々がある人の自由に干渉できるのは，自分たちを守る場合だけである，という原則，あるいは，人々がある人に対して権力を行使できるのは，その人が別の人に危害を加えるのを防ぐ場合だけである，という原則である。この原則は，**他者危害原則**→p.182とよばれ，現代の自由主義の基本原理とされている。

また，ミルは，人々が自分の個性を自由に発展させることで，社会も進歩するのであり，個性の自由な発展は，個人にとって幸福であるだけでなく，社会にとっても有益であると主張して，功利主義の立場から個性を擁護した。

西洋近現代思想の系譜

●近代の科学的方法は経験主義と合理主義によってもたらされた。この両者を統一したカント，そしてヘーゲルにいたって近代的精神（知）が確立した。

●マルクス，ニーチェ，フロイトは，それまでの人間観を根本的に変えうる視点を提示した。そしていまや思想は，自明のものとされていた近代的理性をも批判的にとらえなおそうとしている。

ルネサンス
●ピコ＝デラ＝ミランドラ
・自由意志と人間の尊厳
●エラスムス
・人文主義
・人間の自由意志と神の恩寵は両立する
お前は，貧民となることも，神の掌に再生することもできるのだ

宗教改革
聖書のみ
●カルヴァン
・予定説
・職業召命観
・勤勉と禁欲
●ルター
・信仰のみ
・万人司祭説
・神の恩寵のみ＝自由意志の否定

自由意志はあるのか

科学革命
哲学は，宇宙のなかに，数学の言葉で書かれている
仮説と観察・実験による検証
●コペルニクス
●ガリレイ
●ニュートン

モラリスト
●モンテーニュ・クーセージュ
●パスカル
・考える葦
・人間＝中間者
・繊細の精神
宇宙は自分が虚弱であることを知らない

正しい知識・認識の源泉とは何？

幾何学の精神を批判

観察・実験の重視
経験論
知は力なり
●ベーコン
・知による自然支配
・イドラの排除
・帰納法
●ロック
・人間の心は白紙（タブラ・ラサ）
●ホッブズ
・実在するのは物体のみ
●ヒューム
・すべては感覚・知覚の束である（懐疑論）

生得観念を否定

理性の重視
合理論
●デカルト
・考えるわたし
・物心二元論
・演繹法
●スピノザ
・汎神論
・一元論
良識（ボンサンス）はこの世で最も公平に分配されている
●ライプニッツ
・無数のモナドの予定調和
・多元論

啓蒙思想
理性の力でものごとをとらえ，人間を解放する
●ルソー
●モンテスキュー
●ヴォルテール

カントによる経験論・合理論の批判的統合

あなたの意志の格率が，常に同時に普遍的な立法の原理として妥当しうるように行為しなさい

ドイツ観念論
●カント
・認識におけるコペルニクスの転回
・意志の自律にもとづく道徳法則＝定言命法
・人格の尊厳と目的の王国
●ヘーゲル
・世界の歴史を絶対精神の自己展開＝自由の実現とする
・人倫思想（カントの形式主義を批判）
・正反合の弁証法
理性的なものは現実的であり，現実的なものは理性的である

178

ヘーゲル
客観的真理を追求
＊新著を受けた思想家
弁証法を批判
あれか，これか

イギリス経験論
功利主義
●ベンサム
・最大多数の最大幸福
●J.S.ミル
・幸福の質を重視
・自己決定権
いままでの哲学者は世界を解釈ばかりしてきた。肝心なのは変えていくことである

実存主義
無神論的実存主義
神は死んだ
有神論的実存主義
●キルケゴール
・主体的真理
・単独者
●ヤスパース
・実存的交わり

●マルクス
・イデオロギー批判
・疎外からの解放
・社会構造の分析
・唯物史観
・社会革命の主体としてのプロレタリアート
●ニーチェ
・ニヒリズム
・力への意志
・超人
・永劫回帰と運命愛

プラグマティズム
●パース
●ジェームズ
・有用主義
●デューイ
・道具主義

意識とは虚偽意識である
理性中心の人間観を批判

●フロイト
・無意識
・リビドー
・エロス
・自己破壊衝動（タナトス）
●ユング
・集合的無意識
精神分析

●ハイデガー
・ひと（ダス・マン）
・死への存在
●カルトル
＊マルクス
・アンガージュマン
・「自由の刑」

現象学
●フッサール
＊デカルト
・事象そのものへ

実存は本質に先立つ
語りえぬものについては，沈黙せねばならない
西洋の思考は，我絡化された思考である
主体か構造か

フランクフルト学派
＊マルクス
＊フロイト
＊ホルクハイマー
●アドルノ……
・道具的理性批判
（理性への懐疑）
●フロム
・権威主義的性格
●ハーバーマス
・対話的理性
（理性の可能性を模索）

構造主義
●ソシュール
・構造主義言語学
●レヴィ＝ストロース……
・ソシュール
・フロイト
・神話・親族構造の分析
・野生の思考
・西洋文明至上主義を批判
●フーコー
＊ニーチェ……
・人間の終焉
・近代理性による狂気の排除・抑圧を批判

分析哲学
●ウィトゲンシュタイン
・言語批判
・言語ゲーム

アウシュヴィッツのあとに詩を書くことは野蛮だ

知は権力である

正義の理論
●ロールズ
＊啓蒙思想
＊カント
・公正としての正義
・功利主義批判

179

第2節 キリスト教

愛の教え

キリスト教では，人間は罪深い存在とされ，人間をこえた絶対者としての神とのかかわりのなかで人間の生き方がとらえられる。イエスの十字架の死は全人類の罪を贖うもので，すべての人間を愛する神の愛を示すものとされ，神の愛を信じて，神を愛し，同時に人を愛すべきことが説かれる。キリスト教は，ギリシア思想とともに，その後の西洋の文化の基礎をなすものとなった。

◀**最後の審判**　この世の終わりにキリストが再臨し（→p.42），すべての人々に裁きをくだす（中央上部）。左側に天国にのぼっていく人々，右側に地獄に落ちる人々が描かれている。ミケランジェロ画。ヴァティカン宮殿・システィナ礼拝堂。

【モーセの十戒】
1. あなたには，わたしをおいてほかに神があってはならない。
2. あなたは，いかなる像も造ってはならない。
3. あなたの神，主の名をみだりに唱えてはならない。
4. 安息日を心に留め，これを聖別せよ。
5. あなたの父母を敬え。
6. 殺してはならない。
7. 姦淫してはならない。
8. 盗んではならない。
9. 隣人に関して偽証してはならない。
10. 隣人の家を欲してはならない。
「出エジプト記」，『旧約聖書』

◀**モーセ像**　ミケランジェロ作。イタリア，サンピエトロ・イン・ヴィンコリ寺院蔵。

1 古代ユダヤ教

神との契約

キリスト教は**ユダヤ教**を母胎としてうまれた。ユダヤ教は，世界を創造した全知全能の存在である唯一神**ヤハウェ**（Yahweh）を信じるユダヤ人の民族宗教である。ユダヤ教の聖典はユダヤ人の歴史を記したもので，のちにキリスト教徒から『旧約聖書』とよばれた。その内容を基礎とするユダヤ・キリスト教の思想（ヘブライズム）は，ギリシア思想（ヘレニズム）とともに，西洋思想の源流となった。

ヘブライズムの考え方の一つに「**契約**」がある。契約とは，神と人間のあいだの約束である。『旧約聖書』によると，神はアブラハム（Abraham）とその子孫であるイスラエルの民を特別な民として選び，民族の繁栄を約束した（**選民思想**）。その約束には，カナン（Canaan）（パレスチナ）の地を彼らのものとすることも含まれていた。

飢饉を機に，彼らはエジプトに移住したが，そこでは奴隷として使われた。紀元前13世紀ごろ，民を救えという命を神から受けたモーセ（Moses）は，民をひきいてエジプトを脱出し（出エジプト），カナンに向かった。その途上，彼らはシナイ山でモーセを介して神と契約をむすびなおした（シナイ契約）。神はユダヤ人の繁栄を改めて約束し，かわりにユダヤ人の側は，神が定めた「**十戒**」をはじめとするさまざまな**律法**（トーラー（Torah））を守ると誓った。

神が与えた律法

契約によってユダヤ人の義務となった律法とは，生きるうえでのさまざまなルール（戒律）である。殺してはならない，盗んではならないといった現在の法律にあたるもの，父母を敬えといった道徳にあたるもの，ヤハウェのみを神とせよ，神の像をつくり拝んではいけない（偶像崇拝の禁止），1週間のうち第七日を聖なる日（安息日）とし仕事をするなといった宗教的なおきてにあたるものを含んでいる。

❶厳密には，『ユダヤ人』の呼称は前6世紀のバビロン捕囚（→p.38）以降であり，それまでは「イスラエル人」または「ヘブライ人」という。
❷キリスト教の『聖書』は『旧約聖書』と『新約聖書』からなる。『旧約聖書』はもともとユダヤ教の聖典であり，ヘブライ語で記されている。『旧約』とはキリスト教の見地から『旧』い契約』を意味し，ヤハウェが，モーセを介してイスラエルの民とむすんだ約束をいう。それに対して，『新約』とは，イエスをキリスト（救世主）とみる『新しい契約』を意味する。

囲まれた平面図形」として認識される三角形そのもの，すなわち三角形のイデアをとらえることによって得られる。プラトンは，そのような三角形のイデアは，われわれの頭のなかにあるたんなる観念や概念ではなく，個々の三角形をなりたたせる根拠・原因として，それらをこえて永遠にかわらずに存在している真の実在であると考えた。個々の三角形は，三角形のイデアの一時的で不完全な似姿・影であり，三角形のイデアより劣った存在とされる。

こうした考え方にたってプラトンは，もろもろのイデアからなる世界こそが真の実在の世界であると主張した。そして，イデアの世界にはその頂点に**善のイデア**があって，それが他のイデアを統一し，秩序づけているとした。

洞窟の比喩　プラトンによれば，多くの人々は感覚にとらわれ，感覚を通じて得る個々のものがイデアの影であるにちがいかわらず，それらを実在であると思いこんでいる。彼は，この状態を，うまれたときから暗闇の洞窟にとじこめられ，奥の壁に向かってすわったままの囚人が，壁に映る背後の事物の影像をそのまま実在であると思いこんでいるありさまにたとえた（**洞窟の比喩**）。彼らに求められるのは，洞窟からぬけだし，太陽の光に照らされた事物の真の姿をみることであり，そのための魂の全面的な方向転換であるとした。

イデアへの思慕の情

プラトンによれば，人間は魂と肉体からなり，魂はかつてひとりイデアの世界にあって，もろもろのイデアを明瞭にとらえたことがあるという。魂は，この世にうまれるとともに肉体という牢獄のなかにとじこめられ，そのために，イデアの記憶があいまいになった。しかし，魂にはかつて接したイデア❶の世界への**思慕の情**（**エロース**）があり，それを原動力にしてイデアを**想起**❷し，イデアの世界を学び知ることが，幸福につながる人間の本来の生き方であると彼は主張した。

Point
●**エロース**　「愛・恋愛」を意味するギリシア語。一般的には，ある対象に価値を認め，その対象を追求し獲得しようとする欲求・衝動に由来する。プラトンはエロースの意味を深め，イデアに憧れてそれをとらえようとする哲学的衝動の意味で用いた。キリスト教的愛（アガペー，→p.41）と対比され，ギリシア的愛といわれる。

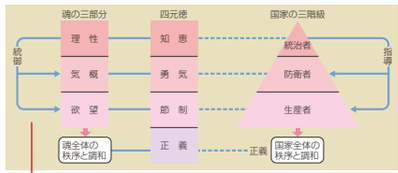
❶プラトンは『パイドン』で，死は魂の肉体からの解放であるとして，魂の不死・不滅と輪廻転生の考え方を述べている。
❷**想起説**…プラトンは，知識を得るということは魂がもともともっているイデアの記憶を想起すること（**アナムネーシス**，anamnēsis）であるとする想起説を唱えた。

四元徳と理想国家

プラトンは人間の魂の働きに目を向け，その正しい本来のあり方を考察しようとした。彼は，魂を，イデアを認識する**理性**，肉体にかかわる**欲望**，それらの中間にあって意志の働きをなす**気概**の三つの部分にわけてとらえた。そして，理性の徳を**知恵**，気概の徳を**勇気**，欲望の徳を**節制**とし，理性が気概と欲望を統御し，魂全体の秩序と調和が保たれるとき，魂全体の徳である**正義**が実現されると主張した。この知恵・勇気・節制・正義は，**四元徳**といわれる。

プラトンにとって，国家は人々がそれぞれの能力を発揮し，補いあって生きる共同体であった。彼は個人の魂の三つの部分に対応させて，国家のあり方を考察し，人々を能力に即して**統治者・防衛者・生産者**の三つの階級にわけた。そのうえで，統治者が知恵の徳を習得し，その指導のもと防衛者が勇気の徳，生産者が節制の徳を発揮して，国家全体の秩序と調和が保たれるとき，正義の支配する**理想国家**が実現すると考えた。そしてそのためには，イデアを認識する哲学者が統治するのでなければならない（**哲人政治**）と説いたのである。

【哲人政治】
哲学者たちが国々で王となるか，あるいは，いま王とよばれ，為政者とよばれている人々が真実かつ十分に哲学するのでないかぎり，つまり，政治的権力と哲学が一つになるのでないかぎり，国々にとって，そして人類にとっても，禍いが止むことはない。
プラトン『国家』



▲**個人の魂と国家の三階級**　プラトンは，『パイドロス』で理性・気概・欲望の三部分からなる人間の魂を，一対の有翼の馬とそれらを御する一人の有翼の御者にたとえ，気概的部分である一方の馬が天上をめざし，欲望的部分である他方の馬が地上に向かおうとするのを，理性的部分である御者が統御してそれらを天上へと導いていこうとするさまを描いている。

高校倫理　指導資料・教材のご案内

● 教授用指導書

第1章　現代に生きる人間の倫理

第1節　人間の尊厳

2.宗教改革　p.127～p.129　教科書

■解説

トマス＝モア(1477～1535年)(p.127)

修道士への道を断念し、世俗の道を選んだ若き日のトマス＝モアは、1505年にピコ＝デラ＝ミランドラの伝記を英訳している。厳のような情欲への誘惑からの自由への戦いにおける理性の行使に、人間としての尊厳を見出そうとするピコの精神は、その悲劇的な最期に至るまでモアの生涯を貫く信条であったようにみえる。しかし、その反面で、この徳の理性を行使して戦いながら生きることをしない、数多くの人間たちの現実からも目をそむけないモアの洞察も着進してはなるまい。その一つの証左は、彼の代表作『ユートピア』という対話篇である。そこでは確かに、私有財産制が廃止された社会が語られているが、その直後に次のような対話が続く。「すべてが共有であるところでは人は決してうまく暮らしていけないように思います。自己利益という動機から労働に駆り立てられることもなく、他人の勤労をあてにする気持らで不精者になり、誰しも働かなくなるようになれば、物資の豊富な供給などといったいどうしてありえましょうか。理性だけによって選択される制度・風習・宗教の形の設計を夢想することはできるが、そのようなものが持続して実現している国はどこにもない。それらについての描写は「どこにもない(ou)場所(topos)」についての記述とならざるをえない。このように『ユートピア』という対話篇には二つの拮抗する人間観が内的緊張を保って保存する。そして、この内的緊張は、モア自身の拮抗する役割に由来するものである。すなわち、ピコやコレットやエラスムスらに影響を受けたキリスト教的ユマニストとして、より神的で純正なる者のほうへと再生しようと自由意志と理性を行使することのできる人間の力を信じるモアは、人間のありうべき理想的な姿を説き、それから隔たっている人々の現実を風刺して満足する哲学者・神学者の立場に自らを必ずしも限定していない。理性のならざるものがある面では社会をよりよく機能させているという現実からも目をそむけない法律家、政治家としての観察眼をあわせもつモア自身の内的緊張が、『ユートピア』という書物とその着想を現代でも意義深いものとしているといえよう。

エラスムス(1466～1536年)(p.127)

オランダで聖職者の子としてうまれたエラスムスは、修道院でのスコラ的教育を去り、ロンドン訪問を機に、フィチーノの薫陶を受けた神学者コレットやトマス＝モアと親交を深め、人間の本来の姿を問うてギリシア古典研究とキリスト教との調和による、いわばキリスト教的ユマニスムを模索し始めた。その結果、①人々がより神的で純正なるもののかいかに隔たっておりながらをしているかを訴え、②純正なるものへと再生しうまれかわることが人間には可能であるという、人間の能動性を強調し、③そのためにキリストの福音の教えに直接耳を傾け、新約聖書を民衆も読むべきであるという信念に従ったユマニスムを展開することになる。まず、①の狙いをはたすための代表作が、モア宅滞在中にラテン語で書かれ広く読まれた『愚神礼讃』である。この書は、人々の愚かさを同る女神モスクの自慢話という形で構成されており、この世のあらゆる快楽、ユーモア、結婚、生殖、神学論争、君主たちの虚栄心、聖職者たちの偽善、戦争などといったものがすべて愚神のしわざであるとを述べることによって、本来向かうことができるはずの神的で純正なるものから人々が(教会でさえも)いかに隔たっているかを風刺している。そして、純正なるものへの再生へと向かう際の人間の能動性を信じるエラスムスは、そのための方途として新約聖書の福音を重視し、ギリシア語新約聖書の最初の校訂版をラテン語の翻訳と注釈をつけて出版し、ルター(1483～1546年)らによって始まるその後の近代語訳新約聖書の普及に大いに貢献した。エラスムスがうんだ卵をルターが孵化させたといわれる所以である。しかし、純正なるものへの再生による救済へと向かおうとする人間の意志や理性といった能動的な力と、神による思恵の「共働」を信じ『自由意志論』を著したエラスムスに対し、人間の原罪がそのような自力救済への能動的な力を破壊してしまったと考えるルターは『奴隷意志論』を著して、救済へと向かおうと決める自由意志そのものが神の思恵の結果であると反駁することとなる。ルターにとっては、神の働きかけによってのみ、人間は自己を変革し再生する道を進むことができる。

ウィクリフとフス(p.127)

罪を自覚する人間を再生へと救済する仲介者としてのカトリック教会のあるべき姿とは何であるのか。教皇を頂点とした階層秩序を形成して世俗の利益追求をはばからない巨大政治権力機構と化したカトリック教会に対する批判は、14世紀から表面化し始めていた。イギリスのウィクリフ(1324～84年頃)は、カトリック教会の書財に伴う堕落や僧式による人民支配を批判し、聖書こそ唯一の信仰のよりどころと考え、ラテン語訳の聖書を英訳し民衆に広めようと試みた。また、ウィクリフに影響を受け教会制度を神でなく人間による発明にすぎないと批判し、信仰のよりどころを聖書にのみ求めたフス(1372～1415年頃)の呼びかけはチェコの民衆に大いに訴えるものであったが、フスはコンスタンツの宗教会議に召喚され「異端者」を宣告され焚刑に処された。しかし、これら宗教改革の先駆者たちの挫折にもかかわらず、ギリシアの古典文献の研究運動(ユマニスム)の進展とともに、カトリック教会の改革の気運は静かながらも着実に促進し始めることになる。

ルターの宗教改革(p.127～p.128)

人文主義者やルネサンスの芸術家は、古代ギリシア文化に憧れが、キリスト教に敵対したことはなく、古代文化とキリスト教はルネサンス文化の中で共存していた。このことは、西洋におけるキリスト教の影響力の強さを物語るものであるとともに、人々の心の中に信仰にすがらなくてはならない不安が存在し続けたことを物語ってもいるのである。ルネサンスの最盛期に、ドイツにおいて、マルティン＝ルターによって、宗教改革がおこされた。この直接のきっかけは、魂の救済を金で買えるとした免罪符にみられるような、ローマ教会の堕落への批判であったが、その背後には、中世から近世への時代の移り変わりの中で、人々の心の中に、以前にも増して強く信仰を求める要求がうまれたということがあった。カトリックにおいては、教会、司祭、儀式が神と一般民衆との仲介を行い、個人の罪は僧侶の前での告白によって許されるとされていたのに対して、ルターは、すべてのキリスト教徒は平等に神の裁きの前に立たなければならぬとして、そのような仲介者の存在を認めなかった(万人司祭説)。そしてすべてのキリスト教徒は、その信仰によってのみ、義とせられるのである。

とはいえ、宗教改革とルネサンスには多くの共通性がみられる。まず、どちらにおいても古典古代を参照することによって革新運動が進められた。例えば、宗教改革と並行してヴィッテンベルクを中心にしてルターが行った大学改革においては、ギリシア語、ヘブライ語といった古典語の教育が重視された。そして、そこでは中世のスコラ神学(およびアリストテレス)を通過することなく、聖書や教父たちの著作が直接研究されたのである。またルターが、単に聖職者や学者ばかりでなく、詩人のハンス＝ザックス、画家のルーカス＝クラナッハ、アルブレヒト＝デューラー、ハンス＝ホルバインといった多彩な分野にわたる人々の支持を受けたことが示すように、それはヨーロッパの北部におけるルネサンスの役割をも担った一つの文化的運動でもあったことを指摘するだろう。

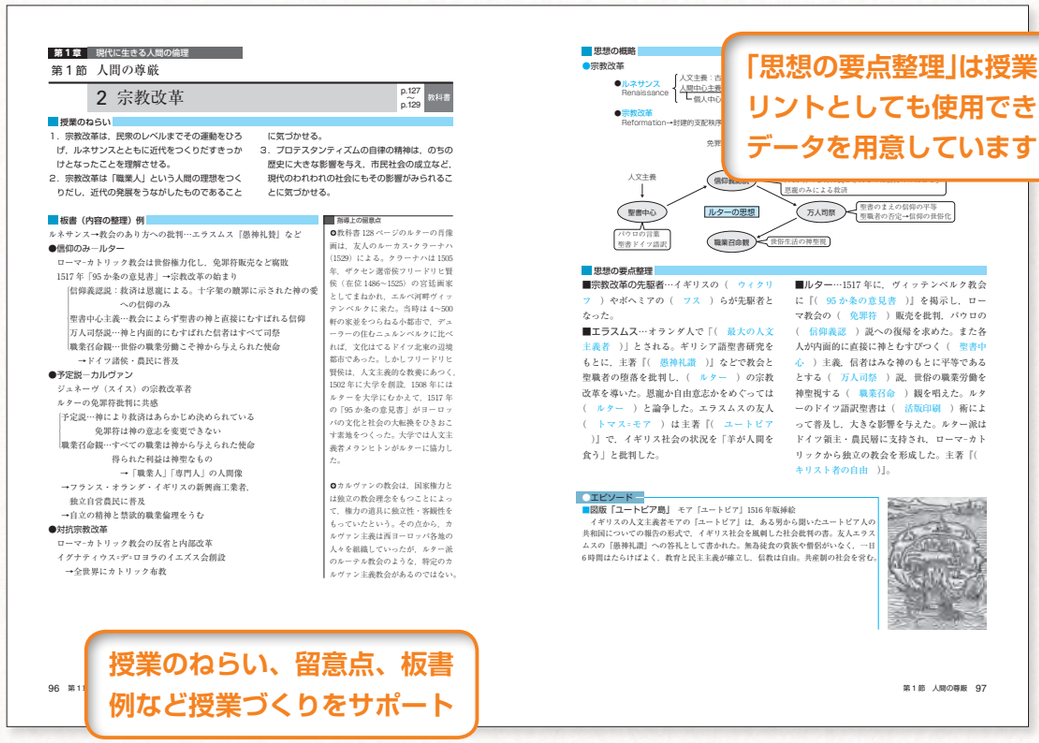
その一方で宗教改革は、単に文化的な運動であるにとどまず、社会構造の大きな変化を伴った。例えばドイツの文化史家、エルンスト＝トルレチは、近代的社会の形成における宗教改革のはたした役割を、ルネサンスのそれに比べて圧倒的に重要であるとする。ルネサンスのヒューマニストが、例えばその創始者と目されるペトラルカにおいてそうであったように、束縛的な実務を離れて、浮世離れした万能の教養人として生きることを理想としたのに対して、プロテスタンティズムにおいては、むしろ日常的な営みにおいて「職業人」であることが理想とされた。実際、社会的影響という点からみれば、ルター自身はキリスト教徒の内面的自由とその社会的自由を厳しく峻別するがゆえに、宗教改革が社会改革運動へと移行することについては終始否定的であった。三十年戦争[illegible]

教科書の重要用語をさらにくわしく

106　第1章　現代に生きる人間の倫理

第1節　人間の尊厳　107

● 授業ノート



第1章　現代に生きる人間の倫理

第1節　人間の尊厳

2 宗教改革　p.127～p.129　教科書

■授業のねらい

1．宗教改革は、民衆のレベルまでその運動をひろげ、ルネサンスとともに近代をつくりだすきっかけとなったことを理解させる。
2．宗教改革は「職業」という人間の理想をつくりだし、近代の発展をうながしたものであることに気づかせる。
3．プロテスタンティズムの自律の精神は、のちの歴史に大きな影響を与え、市民社会の成立など、現代のわれわれの社会にもその影響がみられることに気づかせる。

■板書（内容の整理）例

ルネサンス→教会のあり方への批判…エラスムス『愚神礼賛』など
●信仰のみ―ルター
ローマ-カトリック教会は世俗権力化し、免罪符販売など腐敗
1517年「95か条の意見書」→宗教改革の始まり
信仰義認説：救済は恩寵による。十字架の贖罪に示された神の愛への信仰のみ
聖書中心主義…教会によらず聖書の神と直接にむすばれる信仰
万人司祭説…神と内面的にむすばれた信者はすべて司祭
職業召命観…世俗の職業労働こそ神から与えられた使命
→ドイツ諸侯・農民に普及
●予定説―カルヴァン
ジュネーヴ（スイス）の宗教改革者
ルターの免罪符批判に共感
予定説…神により救済はあらかじめ決められている
免罪符は神の意志を変更できない
職業召命観…すべての職業は神から与えられた使命
得られた利益は神聖なもの
→「職業人」「専門人」の人間像
→フランス・オランダ・イギリスの新興商工業者，独立自営農民に普及
→自立の精神と禁欲的職業倫理をうむ
●対抗宗教改革
ローマ-カトリック教会の反省と内部改革
イグナティウス・デ・ロヨラのイエズス会創設
→全世界にカトリック布教

指導上の留意点

○教科書128ページのルターの肖像画は、友人のルーカス・クラーナハ(1529)による。クラーナハは1505年、ザクセン選帝侯フリードリヒ賢侯（在位1486～1525）の宮廷画家としてまねかれ、エルベ河畔ヴィッテンベルクに来た。当時は4～500軒の家並をつらねる小都市で、デューラーの住むニュルンベルクに比べれば、文化はるるドイツ北東の辺境都市であった。しかしフリードリヒ賢侯は、人文主義的な教養にあつく、1502年に大学を創設、1508年にはルターを大学にむかえて、1517年の「95か条の意見書」がヨーロッパの文化と社会の大転換をひきおこす素地をつくった。大学では人文主義者メランヒトンがルターに協力した。

○カルヴァンの教会は、国家権力とは独立の教会理念をもつことによって、権力の道具に独立性・客観性をもっていたという。その点から、カルヴァン主義は西ヨーロッパ各地の人々を組織していったが、ルター派のルーテル教会のような、特定のカルヴァン主義教会があるのではない。

●思想の概略
●宗教改革
●ルネサンス Renaissance　人文主義：古[illegible]　人間中心主義[illegible]　個人中心[illegible]
●宗教改革 Reformation→封建的支配秩序[illegible]
先駆[illegible]

■思想の要点整理

■宗教改革の先駆者…イギリスの（ ウィクリフ ）やボヘミアの（ フス ）らが先駆者となった。

■エラスムス…オランダ人で「（ 最大の人文主義者 ）」とされる。ギリシア語聖書研究をもとに、主著『（ 愚神礼讃 ）』などで教会と聖職者の堕落を批判し、（ ルター ）の宗教改革を導いた。恩寵か自由意志かをめぐっては（ ルター ）と論争した。エラスムスの友人（ トマス＝モア ）は主著『（ ユートピア ）』で、イギリス社会の状況を「羊が人間を食う」と批判した。

■ルター…1517年に、ヴィッテンベルク教会に『（ 95か条の意見書 ）』を掲示し、ローマ教会の（ 免罪符 ）販売を批判、パウロの（ 信仰義認 ）説への復帰を求めた。また各人が内面的に直接に神とむすびつく（ 聖書中心 ）主義、信者はみな神のもとに平等であるとする（ 万人司祭 ）説、世俗の職業労働を神聖視する（ 職業召命 ）観を唱えた。ルターのドイツ語訳聖書は（ 活版印刷 ）術によって普及し、大きな影響を与えた。ルター派はドイツ領主・農民層に支持され、ローマ-カトリックから独立の教会を形成した。主著『（ キリスト者の自由 ）』。

●エピソード
■図版『ユートピア島』 モア『ユートピア』1516年版挿絵
イギリスの人文主義者モアの『ユートピア』は、ある男から聞いたユートピア人の共和国についての報告の形式で、イギリス社会を風刺した社会批判の書。友人エラスムスの『愚神礼讃』への答礼として書かれた。無為徒食の貴族や貧窮がいなく、一日6時間はたらけばよく、教育と民主主義が確立し、信教は自由、共産制の社会を営む。

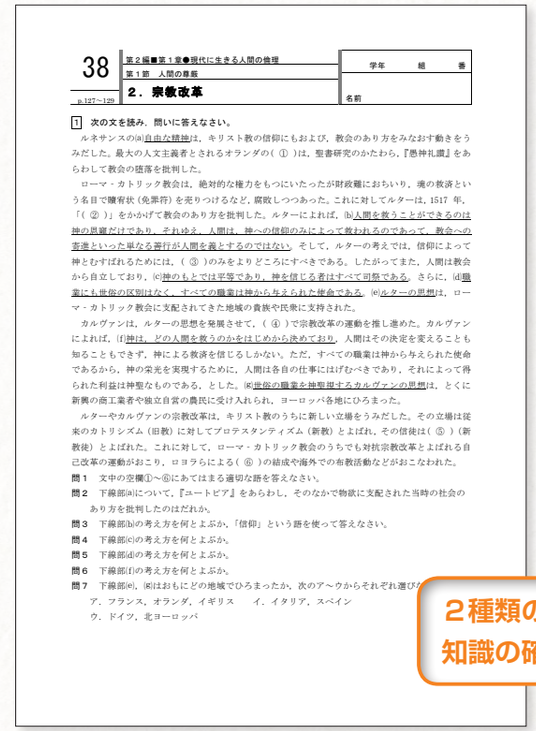
「思想の要点整理」は授業プリントとしても使用できるデータを用意しています

授業のねらい、留意点、板書例など授業づくりをサポート

96　第1章

第1節　人間の尊厳　97

● テスト問題・一問一答



38　第2編■第1章●現代に生きる人間の倫理　第1節　人間の尊厳
2．宗教改革　p.127～129
学年　組　番　名前

1　次の文を読み，問いに答えなさい。

ルネサンスの(a)自由な精神は，キリスト教の信仰にもおよび，教会のあり方をみなおす動きをうみだした。最大の人文主義者とされるオランダの（ ① ）は，聖書研究のかたわら，『愚神礼讃』をあらわして教会の堕落を批判した。

ローマ・カトリック教会は，絶対的な権力をもつにいたったが財政難におちいり，魂の救済という名目で贖宥状（免罪符）を売りつけるなど，腐敗しつつあった。これに対してルターは，1517 年，「（ ② ）」をかかげて教会のあり方を批判した。ルターによれば，(b)人間を救うことができるのは神の恩寵だけであり，それゆえ，人間は，神への信仰のみによって救われるのであって，教会への寄進といった単なる善行が人間を義とするのではない。そして，ルターの考えでは，信仰によって神とむすばれるためには，（ ③ ）のみをよりどころにすべきである。したがってまた，人間は教会から自立しており，(c)神のもとでは平等であり，神を信じる者はすべて司祭である。さらに，(d)職業にも世俗の区別はなく，すべての職業は神から与えられた使命である。(e)ルターの思想は，ローマ・カトリック教会に支配されてきた地域の貴族や民衆に支持された。

カルヴァンは，ルターの思想を発展させて，（ ④ ）で宗教改革の運動を推し進めた。カルヴァンによれば，(f)神は，どの人間を救うのかをはじめから決めており，人間はその決定を変えることも知ることもできず，神による救済を信じるしかない。ただ，すべての職業は神から与えられた使命であるから，神の栄光を実現するために，人間は各自の仕事にはげむべきであり，それによって得られた利益は神聖なものである，とした。(g)世俗の職業を神聖視するカルヴァンの思想は，とくに新興の商工業者や独立自営の農民に受け入れられ，ヨーロッパ各地にひろまった。

ルターやカルヴァンの宗教改革は，キリスト教のうちに新しい立場をうみだした。その立場は従来のカトリシズム（旧教）に対してプロテスタンティズム（新教）とよばれた。これに対して，ローマ・カトリック教会のうちでも対抗宗教改革とよばれる自己改革の運動がおこり，ヨロラらによる（ ⑥ ）の結成や海外での布教活動などがおこなわれた。

問1　文中の空欄①～⑥にあてはまる適切な語を答えなさい。
問2　下線部(a)について，『ユートピア』をあらわし，そのなかで物欲に支配された当時の社会のあり方を批判したのはだれか。
問3　下線部(b)の考え方を例をよどふか，「信仰」という語を使って答えなさい。
問4　下線部(c)の考え方を例をよどふか。
問5　下線部(d)の考え方を例をよどふか。
問6　下線部(f)の考え方を例をよどふか。
問7　下線部(e)，(g)はおもにどの地域でひろまったか，次のア～ウからそれぞれ選び[illegible]
ア．フランス，オランダ，イギリス　イ．イタリア，スペイン
ウ．ドイツ，北ヨーロッパ

第2編　第1章　第1節　2．宗教改革（p.127～129）

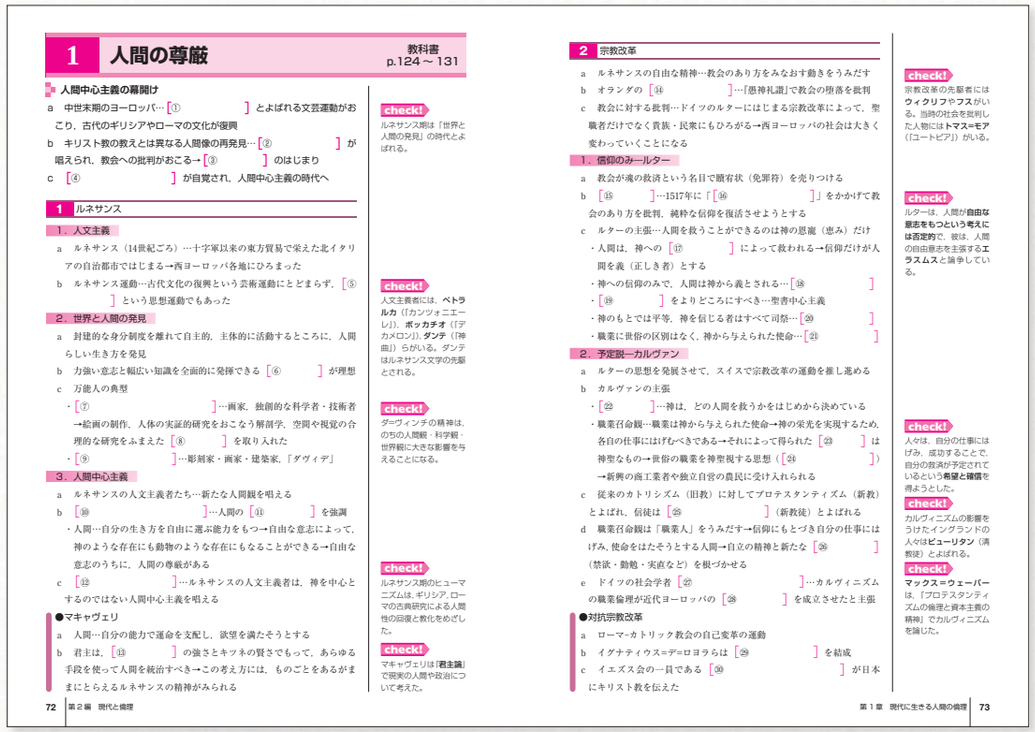
年　組　番　名前　点数　/17

各文の内容が示す用語として適切なものを，（　）内に答えなさい。

①最大の人文主義者といわれ，聖書の研究のかたわら，『愚神礼讃』を著して教会の堕落を批判した人物（　）
②①の人物の友人で，『ユートピア』を著し，貨幣や私有財産のない理想の社会を描いた人文主義者で法律家（　）
③宗教改革の先駆者で，教会の形式的権威や聖職者の堕落を批判し，聖書を信仰の基礎として，その英語訳を行ったイギリスの神学者（　）
④③の人物の影響を受けたボヘミアの神学者で，宗教改革やチェコの民族主義運動の指導的立場に立った人物（　）
⑤ローマ教会が，信者の罪に対する罰を免じるために出した証書（　）
⑥宗教改革の口火をきり，『キリスト者の自由』を著した人物（　）
⑦⑥の人物が 1517 年に出した，教会の⑤の発行を批判する文書（　）
⑧⑥の人物が唱えた，罪深い人が救済を受けるのは，善行ではなく神の救いへの「信仰のみ」だとする説（　）
⑨⑥の人物が唱えた，信仰によって神とむすびるためには，聖書のみをよりどころにすべきであるとする考え方（　）
⑩⑥の人物が唱えた，神を信じる者はすべて平等であり，聖職者の特権的な地位は否定されなければならないとする説（　）
⑪⑥の人物が唱えた，職業にも世俗の区別はなく，すべての職業は神から与えられた使命であるとした考え方（　）
⑫スイスで宗教改革に取り組み，『キリスト教綱要』を著した人物（　）
⑬⑫の人物が唱えた，神は，どの人間を救うのかをはじめから決めており，人間は，神による救済を信じるしかないという説（　）
⑭⑫の人物が説く，世俗の職業を神聖視する思想をさす言葉（　）
⑮⑫の人物が唱えた新しいキリスト教の立場の信徒をさす言葉（　）
⑯ヨロラらが結成した，対抗宗教改革（カトリック改革）運動の一翼をになった修道会（　）
⑰資本主義成立との関係を指摘したドイツの社会学者（　）

2種類のテストで知識の確認

● 生徒用演習ノート



1　人間の尊厳　教科書 p.124～131

■人間中心主義の幕開け
a　中世末期のヨーロッパ…［①　　］とよばれる文芸運動がおこり，古代のギリシアやローマの文化が復興
b　キリスト教の教えとは異なる人間像の再見見…［②　　］が唱えられ，教会への批判がおこる→［③　　］のはじまり
c　［④　　］が自覚され，人間中心主義の時代へ

1　ルネサンス
1．人文主義
a　ルネサンス（14世紀ごろ）…十字軍以来の東方貿易で栄えた北イタリアの自治都市ではじまる→西ヨーロッパ各地にひろまった
b　ルネサンス運動…古代文化の復興という芸術運動にとどまらず，［⑤　　］という思想運動でもあった
2．世界と人間の発見
a　封建的な身分制度を離れて自主的，主体的に活動するところに，人間らしい生き方を発見
b　力強い意志と幅広い知識を全面的に発揮できる［⑥　　］が理想
c　万能人の典型
・［⑦　　］…画家，独創的な科学者・技術者→絵画の制作，人体の実証的研究をおこなう解剖学，空間や視覚の合理的な研究をふまえた［⑧　　］を取り入れた
・［⑨　　］…彫刻家・画家・建築家，『ダヴィデ』
3．人間中心主義
a　ルネサンスの人文主義者たち…新たな人間観を唱える
b　［⑩　　］…人間の［⑪　　］を強調
・人間…自分の生き方を自由に選ぶ能力をもつ→自由な意志によって，神のような存在にも動物のような存在にもなることができる→自由な意志のうちに，人間の尊厳がある
c　［⑫　　］…ルネサンスの人文主義者は，神を中心とするのではない人間中心主義を唱える
●マキャヴェリ
a　人間…自分の能力で運命を支配し，欲望を満たそうとする
b　君主は，［⑬　　］の強さとキツネの賢さでもって，あらゆる手段を使って人間を統治すべき→この考え方には，ものごとをあるがままにとらえるルネサンスの精神がみられる

check! ルネサンス期は「世界と人間の発見」の時代とよばれる。
check! 人文主義者には，**ペトラルカ**（「カンツォニエーレ」），**ボッカチオ**（「デカメロン」），**ダンテ**（「神曲」）らがいる。ダンテはルネサンス文学の先駆とされる。
check! ダ・ヴィンチの精神は，のちの人間観・科学観・世界観に大きな影響を与えることになる。
check! ルネサンス期のヒューマニズムは，ギリシア，ローマの古典研究による人間性の回復と教化をめざした。
check! マキャヴェリは『**君主論**』で現実の人間や政治について考えた。

2　宗教改革
a　ルネサンスの自由な精神…教会のあり方をみなおす動きをうみだす
b　オランダの［⑭　　］…「愚神礼讃」で教会の堕落を批判
c　教会に対する批判…ドイツのルターにはじまる宗教改革によって，聖職者だけでなく貴族・民衆にもひろがる→西ヨーロッパの社会は大きく変わっていくことになる
1．信仰のみ―ルター
a　教会が魂の救済という名目で贖宥状（免罪符）を売りつける
b　［⑮　　］…1517年に「［⑯　　］」をかかげて教会のあり方を批判，純粋な信仰を復活させようとする
c　ルターの主張…人間を救うことができるのは神の恩寵（恵み）だけ
・人間は，神への［⑰　　］によって救われる→信仰だけが人間を義（正しき者）とする
・神への信仰のみで，人間は神から義とされる…［⑱　　］
・［⑲　　］をよりどころにすべき…聖書中心主義
・神のもとでは平等，神を信じる者はすべて司祭…［⑳　　］
・職業に世俗の区別はなく，神から与えられた使命…［㉑　　］
2．予定説―カルヴァン
a　ルターの思想を発展させて，スイスで宗教改革の運動を推し進める
b　カルヴァンの主張
・［㉒　　］…神は，どの人間を救うかをはじめから決めている
・職業召命観…職業は神から与えられた使命→神の栄光を実現するため，各自の仕事にはげむべきである→それによって得られた［㉓　　］は神聖なもの→世俗の職業を神聖視する思想（［㉔　　］）
→新興の商工業者や独立自営の農民に受け入れられる
c　従来のカトリシズム（旧教）に対してプロテスタンティズム（新教）とよばれ，信徒は［㉕　　］（新教徒）とよばれる
d　職業召命観は「職業人」をうみだす→信仰にもとづき自分の仕事にはげみ，使命をはたそうとする人間→自立の精神と新たな［㉖　　］（禁欲・勤勉・実直など）を根づかせる
e　ドイツの社会学者［㉗　　］…カルヴィニズムの職業倫理が近代ヨーロッパの［㉘　　］を成立させたと主張
●対抗宗教改革
a　ローマ-カトリック教会の自己変革の運動
b　イグナティウス＝デ＝ロヨラらは［㉙　　］を結成
c　イエズス会の一員である［㉚　　］が日本にキリスト教を伝えた

check! 宗教改革の先駆者には**ウィクリフ**や**フス**がいる。当時の社会を批判した人物には**トマス＝モア**（「ユートピア」）がいる。
check! ルターは，人間が**自由な意志をもつという考えには否定的**で，彼は，人間の自由意志を主張するエラスムスと論争している。
check! 人々は，自分の仕事にはげみ，成功することで，自分の救済が予定されているという**希望と確信**を得ようとした。
check! カルヴィニズムの影響をうけたイングランドの人々は**ピューリタン**（清教徒）とよばれる。
check! **マックス＝ウェーバー**は，『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』でカルヴィニズムを論じた。

72　第2編　現代と倫理

第1章　現代に生きる人間の倫理　73

倫理

資料集を兼ねる、新しい教科書

7 実教 政経 304　26年度 新刊

最新政治・経済

B5判 160ページ　カラー

教授用指導書　授業ノート　指導資料CD-ROM　プリント作成DVD-ROM　演習ノート

編修方針

基礎・基本を中心に、見開き構成で学習内容をわかりやすく簡潔に整理しました。豊富な図版・資料に加え、経済理論などをやさしく解説した「Q＆A」や時事問題を紹介する「時事コラム」を置くことで、資料集を兼ねた教科書としました。さらに、地図や写真、グラフを組み合わせた「ヴィジュアル特集」、マンガや写真を用いた「Introduction」など、視覚的に生徒の興味をひく工夫をしました。

特　色

- **ていねいな本文記述と、豊富な図版・写真**……基礎・基本を中心として、本文をていねいかつコンパクトにまとめました。また、学習効果を高める図版や写真を数多く掲載しました。
- **生徒にとって身近な具体的事例や時事問題が豊富**……政治や経済の最新の動向を紹介する「時事コラム」の拡充に加え、実生活や社会で役立つ知識を解説する「Navi」を新設しました。
- **理論分野など難解な内容はQ＆A形式でわかりやすく解説**……合計16か所。難解な経済理論を中心に、先生と生徒の対話形式でわかりやすく解説しています。
- **視覚教材が豊富**……地図・写真・グラフでテーマ学習ができる「ヴィジュアル特集」、マンガ・写真を用いて導入学習ができる「Introduction」をそれぞれ設けました。

*最新の動向を記述に反映させました（「第46回衆議院議員選挙」「日本の領土問題」「ユーロ危機」）

教科書をサポートする指導資料・教材のご案内

webからも授業支援　http://www.jikkyo.co.jp/

● 指導資料＋CD-ROMセット　定価未定

指導資料	教授用指導書	より詳しい授業のために	年間学習指導計画案、用語解説、図版・資料の解説
	授業ノート	短期間で効率的な準備のために	授業のねらい、授業の展開例、板書例、図版・資料の活用例
指導資料CD-ROM		プリントの作成や授業展開に便利なデータを収録	本文・図表(PDF/Word)、板書例(PDF/Word)、テスト問題(Word)、一問一答(Word)、ヴィジュアルワーク(PDF)、基本白地図ワーク(PDF/Word)、準拠演習ノート(Word)
公民科プリント作成ソフト		プリント作成の時間を大幅に短縮	教科書『高校政治・経済』『最新政治・経済』『高校現代社会』『最新現代社会』『高校倫理』の本文･図表、テスト問題、一問一答と、2008年度以降の大学入試センター試験「政治・経済」「倫理、政治・経済」「倫理」「現代社会」を収録(Word／一太郎)
生徒用教材			最新政治･経済演習ノート　B5判128ページ(別冊解答20ページ)

内容構成（目次）

＜第1編　現代の政治＞
Introduction
ケータイの利用からルールを考えてみよう
1章　現代国家と民主政治
1　民主政治の成立
2　民主政治の基本原理
3　民主政治のしくみと課題
4　世界のおもな政治制度
2章　日本国憲法と基本的人権
1　日本国憲法の成立
2　日本国憲法の基本原理
3　自由に生きる権利(1)
4　自由に生きる権利(2)
5　平等に生きる権利
6　社会権と参政権・請求権
7　新しい人権
8　人権の広がりと公共の福祉
3章　日本の政治制度と政治参加
1　政治機構と国会
2　内閣と行政機能の拡大
3　公正な裁判の保障
4　地方自治と住民福祉
5　政党政治
6　選挙制度
7　世論と政治参加
4章　現代の国際政治
1　国際社会と国際法
2　国際社会の変化
3　国際連合と国際協力
4　第二次世界大戦後の国際政治
5　冷戦終結後の国際政治
6　軍拡競争から軍縮へ
5章　日本の平和主義と国際平和
1　平和主義と自衛隊
2　日米安全保障体制の変化
3　21世紀の平和主義
4　日本の外交と国際社会での役割

＜第2編　現代の経済＞
Introduction
お小遣いから経済の基本問題を考えてみよう
1章　経済社会の変容
1　資本主義経済の成立と発展
2　現代の資本主義経済
2章　現代経済のしくみ
1　経済主体と市場の働き
2　企業の役割
3　国民所得
4　経済成長と国民の福祉
5　金融の役割
6　日本銀行の役割
7　財政の役割と租税
8　日本の財政の課題
3章　現代の日本経済と福祉の向上
1　戦後復興から高度経済成長へ
2　安定成長からバブル経済へ
3　転機にたつ日本経済
NEW 4　中小企業と農業
NEW 5　消費者問題
6　公害防止と環境保全
7　労働問題と労働者の権利
8　こんにちの労働問題
9　社会保障の役割
4章　現代の国際経済
1　貿易と国際収支
2　外国為替市場のしくみ
3　第二次世界大戦後の国際経済
4　国際経済の動向(1)
5　国際経済の動向(2)
6　発展途上国の諸問題
7　経済協力と日本の役割

＜第3編　現代社会の諸課題＞
Introduction
東日本大震災から日本の課題を考える
1　地域社会の変貌と住民生活
2　産業構造の変化と中小企業
3　農業と食料問題
4　雇用と労働をめぐる問題
5　少子高齢社会と社会保障
6　地球環境問題
7　地球環境と資源・エネルギー問題
8　人種・民族問題
9　経済格差の是正と国際協力
10　国際社会における日本の立場と役割

ヴィジュアル特集
1　人間の安全保障
2　世界経済-その現状と課題-
3　地球環境の危機
4　原子力と再生可能エネルギー-その現状と課題-

第2編で経済分野をすべてカバー

ヴィジュアルワーク(白地図)があります

政治・経済

執筆者紹介

伊東　光晴　京都大学名誉教授
愛敬　浩二　名古屋大学教授
桐山　孝信　大阪市立大学教授
中村　達也　中央大学名誉教授
井上　義朗　中央大学教授
飯島　博久　東京都立新宿高等学校教諭
高橋　朝子　東京都立戸山高等学校教諭

用語解説
全76個の重要用語をわかりやすく、簡潔に解説。自学自習にも使えます。

導入
身近な事例を切り口として、政治を学ぶ足がかりをつかむ。

キーワード
各テーマにおける最重要用語をコンパクトに解説。

時事コラム
全13テーマ。
最新の動向を本文の記述よりもさらに深く扱っています。

第1章 現代国家と民主政治

Point of Study
政治とは何か。国家とは何か。また，近代民主政治は，どのようにして成立したのだろうか。

＊1…国家
国家は，①領域，②国民，③主権（▶KEYWORD）の3つの要素からなりたっている。主権には，国家の政治のあり方を最終的に決定する力をもつという対内的側面と，他のいかなる力からも独立しているという対外的側面がある。

＊2…公法と私法
法は，国家と国民の関係を規律する公法と，私人と私人の関係を規律する私法に区別される。憲法・行政法・刑法などが公法に属し，民法や商法などが私法に属する。ただし，労働法や経済法のように，両方の性格をもつ法分野（社会法）も発展してきている。

絶対王政期の風刺画　革命前のフランス社会（旧体制）では，人口の2％にすぎない聖職者や貴族を，80％以上を占める農民・市民層がささえていた。

1 民主政治の成立

わたしたちと政治
「人間は社会的動物である」（アリストテレス Aristoteles，前384～前322）といわれるように，人間は，つねに集団を形成して生活を営んでいる。その集団生活は，家庭にはじまり学校や職場など，さまざまなものに及んでいる。一方，わたしたち一人ひとりは，それぞれ異なった希望や要求をもっている。それぞれの要求を実現しようとすれば，対立が生じることもある。この対立を調整しながら，集団の目的を実現していく営みが**政治**である。対立の調整は，全員の同意を得ておこなわれるのが理想的であるが，つねにそれができるとはかぎらない。そこで強制力を用いて，共通の利益の実現をはかることもある。このように人々を強制する力を**政治権力**という。

政治と国家
こんにち，政治がおこなわれる最も重要な場は**国家**（＊1 ▶p.48）である。国家は一定の領土をもち，そのもとにある国民やすべての団体を，**国家権力**とよばれる最も強大な政治権力で統制している。国民が守るべき一定のルール（法）を定めたり（＊2），他国との関係を処理したり（外交），警察力（▶p.7）によって治安を維持したり，それらの活動に必要な経費（税金）を徴収するのも国家権力である。そのため，わたしたち一人ひとりの生活は，国家の政治のあり方によって，重大な影響を受けることになる。

民主政治の誕生
近代初頭のヨーロッパでは，国王（君主）の権力は他の何ものにも拘束されない絶対的な最高権力だとされた（**絶対王政・絶対君主制**）。国王の権力は神から与えられたものであり，これにさからうことはゆるされないと主張された（**王権神授説**）。絶対王政は近代国家の形成や商工業の発展に一定の役割をはたしたが，恣意的な逮捕や裁判がおこなわれ，商工業を営む市民の自由な経済活動も制約された。また，貴族や聖職者の特権が保障されており，国民の自由や平等が権利として認められていなかった。

やがて商工業の発達にともない勢力を強めた**市民階級（ブルジョアジー）**が，絶対王政を倒し，みずからが権力をにぎった。これが**市民革命**である。イギリスの**ピューリタン革命**（1642～49）と**名誉革命**（1688），**アメリカ独立革命**，そして，**フランス革命**（1776，1789～99）などが，その例である。

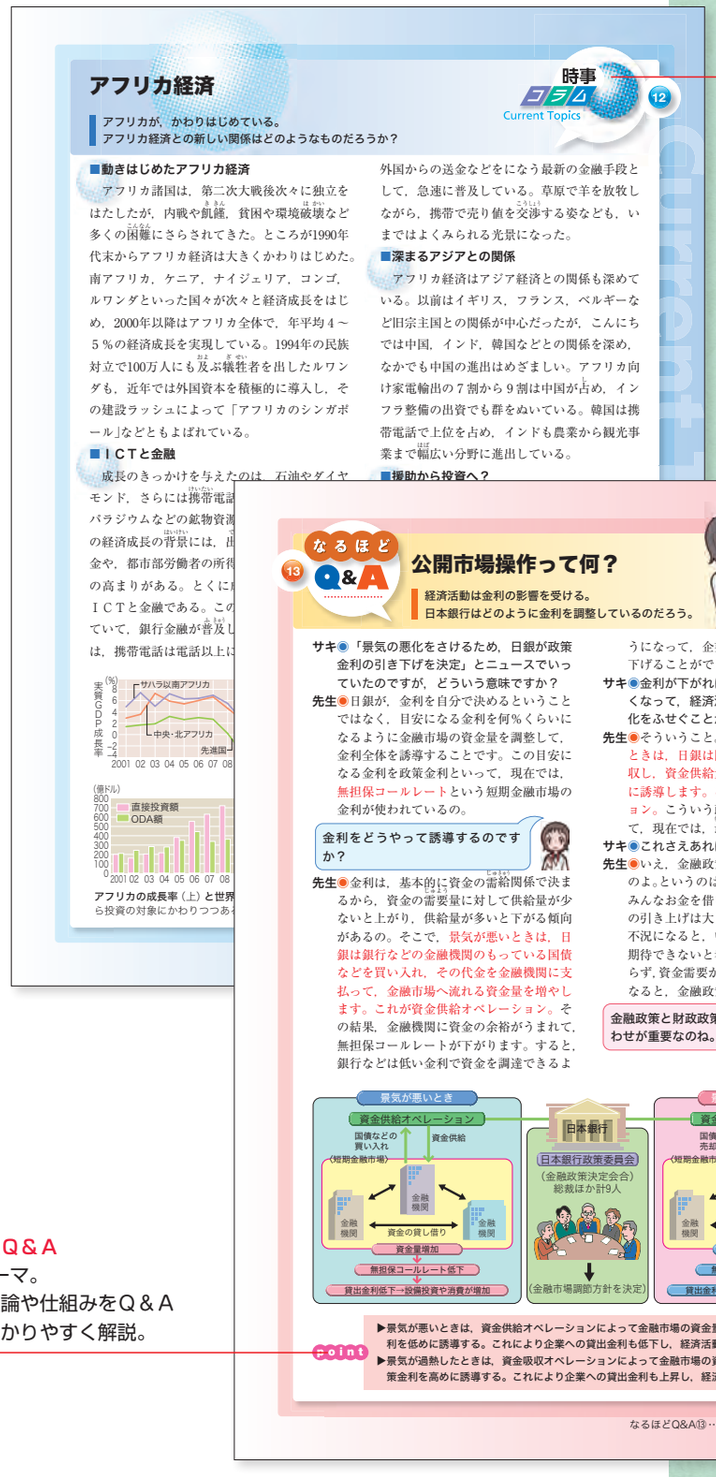
市民革命を経て，**基本的人権の尊重**（▶p.10），**国民主権**（▶p.12），**権力分立制**（▶p.13）など民主政治の基本原理が確立された。

キーワード
●主権
国家は，国内的にはどの個人や団体からも拘束されない権力をもち，対外的には，他国から支配・干渉されない独立した権力をもつ。このような国家権力の最高性と独立性をさして主権という。

バスティーユ監獄への襲撃（フランス革命）

人および市民の権利宣言（抄）
国民議会として組織されたフランス人民の代表者たちは，人権の不知，忘理または蔑視が公共の不幸と政府の腐敗の諸原因にほかならないことにかんがみて，一つの厳粛な宣言のなかで，人の譲渡不能かつ神聖な自然権を展示することを決意した。
第一条　人は，自由かつ権利において平等なものとして出生し，かつ生存する。
第二条　あらゆる政治的団結の目的は，人の消滅することのない自然権を保全することである。これらの権利は，自由・所有権・安全および圧制への抵抗である。
第三条　あらゆる主権の原理は，本質的に国民に存する。
第十六条　権利の保障が確保されず，権力の分立が規定されないすべての社会は，憲法をもつものでない。

民主政治のあゆみ



時事コラム Current Topics 12

アフリカ経済

アフリカが，かわりはじめている。
アフリカ経済との新しい関係はどのようなものだろうか？

■動きはじめたアフリカ経済
アフリカ諸国は，第二次大戦後次々に独立をはたしたが，内戦や飢餓，貧困や環境破壊など多くの困難にさらされてきた。ところが1990年代末からアフリカ経済は大きくかわりはじめた。南アフリカ，ケニア，ナイジェリア，コンゴ，ルワンダといった国々が次々と経済成長をはじめ，2000年以降はアフリカ全体で，年平均4～5％の経済成長を実現している。1994年の民族対立で100万人にも及ぶ犠牲者を出したルワンダも，近年では外国資本を積極的に導入し，その建設ラッシュによって「アフリカのシンガポール」などともよばれている。

■ICTと金融
成長のきっかけを与えたのは，石油やダイヤモンド，さらには携帯電話
パラジウムなどの鉱物資源
の経済成長の背景には，
金や，都市部労働者の所得
の高まりがある。とくに
ICTと金融である。この
ていて，銀行金融が普及し
は，携帯電話は電話以上に

外国からの送金などをになう最新の金融手段として，急速に普及している。草原で羊を放牧しながら，携帯で売り値を交渉する姿なども，いまではよくみられる光景になった。

■深まるアジアとの関係
アフリカ経済はアジア経済との関係も深めている。以前はイギリス，フランス，ベルギーなど旧宗主国との関係が中心だったが，こんにちでは中国，インド，韓国などとの関係を深め，なかでも中国の進出はめざましい。アフリカ向け家電輸出の7割から9割は中国が占め，インフラ整備の出資でも群をぬいている。韓国は携帯電話で上位を占め，インドも農業から観光事業まで幅広い分野に進出している。

■援助から投資へ？

アフリカの成長率（上）と世界
ら投資の対象にかわりつつあ

なるほど Q&A 13

公開市場操作って何？

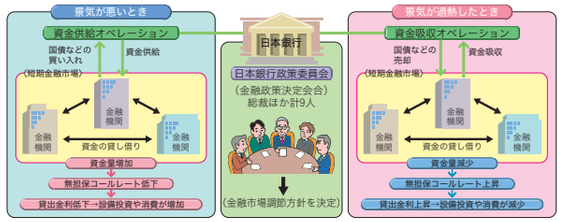
経済活動は金利の影響を受ける。
日本銀行はどのように金利を調整しているのだろう。

サキ●「景気の悪化をさけるため，日銀が政策金利の引き下げを決定」とニュースでいっていたのですが，どういう意味ですか？
先生●日銀が，金利を自分で決めるということではなく，目安になる金利を何％くらいになるように金融市場の資金量を調整して，金利全体を誘導することです。この目安になる金利を政策金利といって，現在では，無担保コールレートという短期金融市場の金利が使われている。

金利をどうやって誘導するのですか？

先生●金利は，基本的に資金の需給関係で決まるから，資金の需要量に対して供給量が少ないと上がり，供給量が多いと下がる傾向があるの。そこで，景気が悪いときは，日銀は銀行などの金融機関のもっている国債などを買い入れ，その代金を金融機関に支払って，金融市場へ流れる資金量を増やします。これが資金供給オペレーション。その結果，金融機関に資金の余裕がうまれて，無担保コールレートが下がります。すると，銀行などは低い金利で資金を調達できるようになって，企業へ貸しだすときの金利も下げることができるのね。
サキ●金利が下がれば，企業もお金を借りやすくなって，経済活動が活発化し，景気の悪化をふせぐことができるわけですね。
先生●そういうこと。逆に，景気が過熱気味のときは，日銀は国債などを売って代金を回収し，資金供給量を減らして，金利を高めに誘導します。これが資金吸収オペレーション。こういう政策を公開市場操作といって，現在では，最も一般的な方法なのよ。
サキ●これさえあれば，不況でも安心ですね。
先生●いえ，金融政策を万能視してはいけないのよ。というのは，景気が過熱気味のときは，みんなお金を借りたがっているから，金利の引き上げは大きな効果を発揮するけれど，不況になると，いまお金を借りても利益が期待できないと考えて，低金利にもかかわらず，資金需要が増えないことがある。こうなると，金融政策は効果を発揮できないの。

金融政策と財政政策の適切な組み合わせが重要なのね。



Point
▶景気が悪いときは，資金供給オペレーションによって金融市場の資金量を増やし，政策金利を低めに誘導する。これにより企業への貸出金利も低下し，経済活動は活発化する。
▶景気が過熱したときは，資金吸収オペレーションによって金融市場の資金量を減らし，政策金利を高めに誘導する。これにより企業への貸出金利も上昇し，経済活動は抑制される。

なるほどQ&A⑬……91

豊富な図版
学習効果の高い図版・表などを読みやすいように下段スペースにまとめ、数多く掲載しました。

なるほどQ＆A
全16テーマ。
難解な理論や仕組みをQ＆A形式でわかりやすく解説。

詳細な記述・豊富な事例。受験に対応した教科書

7 実教 政経 303　26年度 新刊

高校政治・経済

A5判 240ページ　カラー

教授用指導書　授業ノート　指導資料CD-ROM　プリント作成DVD-ROM　演習ノート

編修方針

大学受験をめざして詳細な政治・経済の学習を希望する生徒を対象としています。学習内容が理解しやすいように、身近で具体的、最新の事例を交えて編修しました。構成は学習指導要領に準拠し、第１編「政治」、第２編「経済」、第３編「現代社会の諸課題」としています。第３編は、それぞれの課題についてさまざまな視点に立った考え方を紹介し、論述試験にも対応できる内容としています。

特　色

- **より充実した本文記述**……旧課程の「高校政治・経済」から16ページ増とし、とくに要望の多かった経済分野を中心に、わかりやすい記述で充実させました。
- **豊富なコラムで理解をサポート**……授業展開のアクセントにもなるコラムを新設しました（時事問題を13テーマ、判例を20事例、制度や理論の解説を16テーマ）。
- **これからの社会を見通す、新しいものの見方や考え方に言及**……「人民投票政治」「平和主義と日本の国際的役割」「地域社会の課題」「エネルギー政策のあり方」など、現代社会の諸問題について考えさせる記述を心がけました。

＊最新の動向を記述に反映させました（「各国の政治制度（フランス・ロシア）」「第46回衆議院議員選挙」「機会費用」「日本銀行の金融政策」「ユーロ危機」「アフリカの政治と経済」）

教科書をサポートする指導資料・教材のご案内

webからも授業支援　http://www.jikkyo.co.jp/

●指導資料＋CD-ROMセット　定価未定

指導資料	教授用指導書	より詳しい授業のために	年間学習指導計画案、用語・図版・資料の解説、補充資料、参考文献
	授業ノート	短期間で効率的な準備のために	授業のねらい、展開例、注意点、板書例
指導資料CD-ROM		プリントの作成や授業展開に便利なデータを収録	本文・図表（PDF/Word）、板書例（PDF/Word）、テスト問題（Word）、一問一答（Word）、基本白地図ワーク（PDF/Word）、準拠演習ノート（Word）
公民科プリント作成ソフト		プリント作成の時間を大幅に短縮	教科書『高校政治・経済』『最新政治・経済』『高校現代社会』『最新現代社会』『高校倫理』の本文・図表、テスト問題、一問一答と、2008年度以降の大学入試センター試験「政治・経済」「倫理、政治・経済」「倫理」「現代社会」を収録（Word／一太郎）
生徒用教材			高校政治・経済演習ノート　B5判144ページ（別冊解答24ページ）

内容構成（目次）

第１編　現代の政治

第１章　民主政治の基本原理
1 政治と法
2 民主政治の原理と発展
3 世界の政治体制
4 民主政治の混迷と課題

第２章　日本国憲法の基本的性格
1 日本国憲法の成立
2 平和主義
3 基本的人権の保障
4 人権のひろがり

第３章　日本の政治機構
1 立法
2 行政
3 司法
4 地方自治

第４章　現代日本の政治
1 戦後政治の歩み
2 選挙制度と政党
3 政治参加と世論

第５章　現代の国際政治
1 国際政治の特質と国際法
2 国際連合と国際協力
3 現代国際政治の動向
4 核兵器と軍縮
5 人種・民族問題
6 国際政治と日本

第２編　現代の経済

第１章　経済社会の変容
1 資本主義経済の発展
2 グローバル化と現代資本主義経済

第２章　現代経済のしくみ
1 市場機構
2 現代の企業
3 国民所得と経済成長
4 金融のしくみ
5 財政のしくみ

第３章　現代経済と福祉の向上
1 日本経済の歩み
2 日本の中小企業と農業
3 国民の暮らし
4 環境保全と公害の防止
5 労使関係と労働条件の改善
6 社会保障の役割

第４章　世界経済と日本
1 商品・資本の流れと国際収支
2 世界経済の展開
3 金融のグローバル化と世界金融危機
4 地域主義と新興国の台頭
5 国際的な政策展開

第３編　現代社会の諸課題
1 地域社会の変貌と住民生活
2 中小企業の新しい変化
3 農業，農村と食料，環境問題
4 雇用と労働をめぐる問題
5 これからの社会保障のあり方
6 地球環境の保全と経済成長
7 原子力と再生可能エネルギー
8 人種・民族問題
9 国際経済格差の是正と国際協力
10 国際社会における日本の立場と役割

定評ある人権分野

詳しい政治機構

理論分野を大幅に刷新。よりわかりやすくなりました

小論文対策にも最適なテーマ

充実した各種コラム

判例
自衛隊イラク派遣違憲訴訟／砂川事件／長沼ナイキ訴訟／男女別定年制事件／国籍法婚姻条件規定違憲判決／野村證券男女コース別人事差別事件／外国人地方参政権訴訟／市立尼崎高校障がい者入学拒否事件／三菱樹脂事件／愛媛玉串料訴訟・津地鎮祭訴訟／立川反戦ビラ事件／家永訴訟／国立マンション訴訟／朝日訴訟／堀木訴訟／大阪空港公害訴訟／鞆の浦景観訴訟／那覇市情報公開取消訴訟／「石に泳ぐ魚」事件・「宴のあと」事件／エホバの証人輸血拒否事件

時事 current topics
憲法改正問題／沖縄と基地／公務員制度改革／地域の衰退と「限界集落」／選挙結果からみる政治のいま／アフリカ――混迷の大陸／新たな金融の動き／歳出削減と税制改革／格差社会と貧困／震災からの復旧・復興／年金制度改革／日本のFTA/EPA／アフリカ――最後の巨大市場

Seminar
ポリアーキー／人間として正しいこと／冤罪事件と再審制度／住基ネットと「共通番号制」／法の制定と執行／刑事裁判と裁判員制度／国民国家とナショナリズム／なぜ軍縮はむずかしいのか／機会費用／価格弾力性／GDPの計算／信用創造のしくみ／公開市場操作／消費者と契約／比較生産費説／円高・円安の影響

執筆者紹介

宮本　憲一　大阪市立大学名誉教授・滋賀大学名誉教授
加茂　利男　立命館大学教授
浦部　法穂　神戸大学名誉教授
野田　昌吾　大阪市立大学教授
諸富　徹　京都大学教授
鳥畑　与一　静岡大学教授
森　裕之　立命館大学教授
山崎　圭一　横浜国立大学教授
新井　浩　埼玉県立坂戸高等学校教諭
畠山　容子　立教女学院教諭

詳しくていねいな記述

導入
学習内容を明記。

Point
判例も多数掲載。

詳しい注
理解を深めるのに最適。

わかりやすい①
読んで納得できる良質な本文記述。

わかりやすい②
図版で理論もわかりやすく。

より充実した学習内容―政治編

（p.48－49）

4 人権のひろがり

社会の発展は，従来なかった新たな問題を生じさせる。こうした問題に対処するため，こんにち，憲法に書かれていないさまざまな新しい人権が主張されている。また，国際的な人権保障の取り組みも，ひろがりをみせている。

環境権 1955年以後の経済の高度成長にともなう公害のひろがりは，人の生命・健康に対して直接的な被害をもたらした。1960年代後半には，日本の**4大公害訴訟**（p.158）といわれる4つの公害事件の訴訟が提起され，いずれも原告住民側の損害賠償請求が認められた。しかし，公害によって，いったん生命や健康に被害がおよべば，それは，もはや金銭によって償われるものではない。そこで，公害を未然に防止するために，憲法第25条（生存権）と第13条（幸福追求権，人格権❶）を根拠に，**環境権**という新しい人権が主張されるようになった。

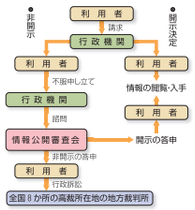
環境権は，「良好な環境を享受する権利」といわれるように，公害問題のみならず，ひろく環境問題を視野にいれた権利主張である。地球規模での環境破壊が深刻化しているこんにち，環境権の重要性はましているといえる。また，日照や静穏を確保する権利，文化的な環境や景観を守る権利（次ページ特例❷）なども主張され，それらにもとづく訴訟も提起されるようになっている。

判例 ▶**大阪空港公害訴訟**…大阪空港の周辺に住む住民らが，航空機による騒音・振動などによって多大の被害を受けているとして，環境権や人格権にもとづき，夜間発着の禁止と損害賠償などを求めた訴訟。控訴審判決（1975年大阪高裁）は，環境権そのものは認められなかったが，騒音などによる被害を人格権に対する侵害であるとして，損害賠償と同時に夜間発着の差し止めも認めた。しかし，最高裁は，人格権にはふれず，差し止めを認めなかった（1981年）。

民家の真上を飛ぶ飛行機▶

❶**人格権**…生命・身体・健康・名誉など，個人の人格にかかわる権利。私法上の権利として不法行為上の保護を受ける（民法710条）と同時に，憲法13条の「個人の尊重」原理から導かれる人権の1つと理解されている。

知る権利 これは，情報化社会の進展のなかで生ずる問題をめぐって主張されている新しい人権である。行政の役割が大きくなったこんにち，政府や地方公共団体は，国民の生活に直接かかわる情報を大量に収集・管理している。それらの情報は，重要な情報であればあるほど，秘密扱いされて国民に知らされないことが多い。そのため，国民は，本当に知らなければならない情報を知ることができないことになる。そこから，政府や地方公共団体のもっている情報に対して，**知る権利**の主張が出てくるのである。この主張は，より具体的に，**情報公開制度**（特例❶）の確立を求める運動として展開され，多くの地方公共団体で**情報公開条例**が制定され，国レベルでも1999年に**情報公開法**が制定された。（p.63）



▲情報公開制度のしくみ

判例❶ ▶**鞆の浦景観訴訟**…瀬戸内海国立公園の景勝地として知られる鞆の浦（広島県）の埋め立て・築港計画に対し，住民らが「歴史的・文化的景観が失われる」として，埋め立て免許交付の差し止めを求めた訴訟で，広島地裁は，景観を法的な保護にあたいする利益と認めて，差し止めを命ずる判決をだした（2009年）。

判例❷ ▶**那覇市情報公開取消訴訟**…那覇市内に建設予定の海上自衛隊施設の建築計画書類について，那覇市長は，市情報公開条例にもとづく住民からの公開請求を受けて公開を認める決定をした。これに対し，国は，公開されれば防衛上の秘密がもれるおそれがあるとして，公開決定の取消を求める訴えを起こした。最高裁は，国には市長の公開決定の取消を求める資格はないとして，国の訴えを退けた（2001年）。

❶**知る権利の憲法上の根拠**…知る権利は，主として憲法21条（表現の自由）を根拠に主張される。いろいろな情報を知らなければ，いいたいこともいえないのであり，表現の自由は，いろいろな情報を知ることができてはじめて意味をもつ，といえるからである。
❷**情報公開制度**…政府・行政機関などのもっている情報を，請求に応じて公開する制度。アメリカでは，1966年に「**情報の自由法**」（Freedom of Information Act）によってこの制度が設けられた。日本では，1999年に中央省庁の行政文書を対象にして**情報公開法**が制定されたが，「**知る権利**」は明記されなかった。

思考力を深める豊富な課題―第3編

（p.220－221）

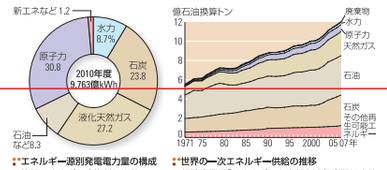
東日本大震災は，日本のエネルギー政策の大きな転換点となるだろう。福島第一原子力発電所の事故から，原発依存の低減がめざされるようになり，他方で再生可能エネルギーの拡大，省エネ・節電，分散型電力供給システムの開発などが課題となっている。これを追求していけば，電力供給システムの改革につながっていくことになるだろう。
◀損壊した福島第一原子力発電所

7 原子力と再生可能エネルギー

転換が求められる日本のエネルギー政策

➡関連 p.164～165

日本のエネルギー政策と原子力発電 現代日本のエネルギー政策の起源は，1970年代の石油危機（p.145）に求めることができる。これをきっかけに政府は，①石油依存の低減とエネルギー源の多様化，②省エネルギーの推進，そして③再生可能エネルギー（再エネ）の開発，の3方策を推進した。①については，原子力発電が重要な柱となり，③については**サンシャイン計画**の名のもとに再エネの技術開発・実験がすすめられた。しかし現実には，技術の障害やコスト高の問題で再エネ発電は低迷し，再エネを含む「新エネ」の比率は，2010年時点で総電力供給量のわずか1.2％にすぎない。これに対し，原子力発電は国の強力な支援のもと，2010年時点で約30％を占める基幹電源にまでなった。東日本大震災前に策定された**エネルギー基本計画**ではさらに，「2020年までに9基の新増設，2030年までに少なくとも14基以上の新増設」という野心的だが，非現実的な目標がうたわれ，温室効果ガス排出削減のためにいっそう原発依存を強める方向性がうち出されていた。しかしこのシナリオは，福島第一原子力発電所の事故によって崩壊した。この事故は1986年におきたチェルノブイリ原発事故につぐ深刻な大事故として，福島県を中心とする広範な地域を放射能で汚染し，なおかつ東京・東北電力管内で電力不足を引き起こした。この事故をきっかけに省エネ，蓄電池，再エネ発電などへの関心が大いに高まり，政府は原発依存の低減をめざすようになった。これは，日本のエネルギー政策の大きな転換点となることはまちがいない。



▲エネルギー源別発電電力量の構成　資源エネルギー庁資料による。
▲世界の一次エネルギー供給の推移　経済産業省「エネルギー白書」2010年度版による。

再エネによる原発の代替は可能か 世界では1990年代以降，ドイツをはじめとして再エネ発電が急伸したにもかかわらず，日本では過去20年のあいだ微増にとどまっていた。もちろん，再エネは技術的障壁と高コストが問題だが，それらは克服されつつあるといってよい。日本は石油危機後，いちはやく再エネ開発に取り組み，とりわけ太陽光発電で世界最先端だったにもかかわらず，再エネの普及で世界の後塵を拝したのは，政策的要因による。

つまり，日本のエネルギー政策は，原発推進に傾斜する一方で再エネを冷遇したため，過去20年間で再エネの普及が停滞した。しかし世界的にはこのあいだに，再エネ発電の価格は技術革新で低下，既存電源と競争できるレベルに到達した。実際，ドイツでは総発電量の20％（2011年）をまかなうまでに再エネが成長した。日本では福島第一原発事故を受け，ようやく2011年8月に**再生可能エネルギー特別措置法**（p.165）が成立した。今後，再エネ発電が増加すると，地域的に偏在する再エネ発電を，連系線を用いて全国融通するなど，送電網を既存の電力会社をこえて全国的観点から強化・運用していかねばならない。また，消費者が電源を選択できるよう小売部門の完全自由化や，新規参入する再エネ発電事業者を，既存電力会社と競争上公平に取り扱うことも必要になる。これは電力供給システムの改革を意味し，**発送電分離**や**電力自由化**のさらなる推進が，再エネ普及拡大の条件となる点に留意が必要である。

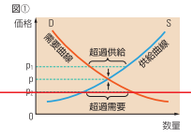
check up 日本には，風力，太陽光，地熱，小水力などの再エネ発電の潜在力がどれだけあるのか，調べてみよう。また，電力自由化や発送電分離とは何か，世界ではそれらがどこまですすんでいるのか，そしてなぜ，再エネの普及にそれらが必要とされるのかを考えてみよう。

課題設定
問題の所在を示しました。

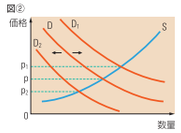
check up
具体的な課題例は「check up」で。

図版で効率的な解説―経済編

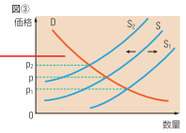
（p.116－117）

図①


需要と供給の均衡
図①は，りんごを例に，その価格を縦軸に，数量を横軸にとっている。需要曲線がおだやかりになるのは，価格が下落すれば，同じ所得でより多くのりんごを買えるようになるからである。供給曲線がお右がりなのは，価格が上昇すれば，1個のりんごを売ることでえられる利益が大きくなるので，生産者がより多く供給しようとするからである。需要と供給は，両者の交点P均衡し，価格Pが決まる（均衡価格）。もし価格がP_1（P_2）であれば，超過供給（超過需要）が発生しているので価格が下落（上昇）し，つねに均衡価格へとむかう傾向がある。

図②


需要曲線の移動
たとえば，消費者の所得がふえたとしよう。この場合，同じ価格であってもより多くのりんごを買えるようになるため，需要曲線はDからD₁に移動する。結果として，均衡価格はPからP₁に上昇する。つぎに，みかんがりんごの代替品になるとしよう。その場合，みかんの価格が下落すれば，消費者は同一の所得でより多く買えるみかんの購入量をふやす結果，りんごの需要は減少し，需要曲線はDからD₂に移動する。結果として均衡価格はPからP₂に下落する。

図③


供給曲線の移動
もし，企業の技術が進歩し，同じ量のりんごをより小さな費用で生産（あるいは同じ価格のもとでより多く生産）できるようになれば，供給曲線はSからS₁に移動する。結果として，均衡価格はPからP₂に下落する。つぎに，みかんをつくるほうがもうかり，そうだということで，りんごを生産からみかん生産に切りかえる農家がふえれば，同一価格のもとで供給されるりんごの量が減少し，供給曲線はSからS₂に移動，均衡価格もPからP₁に上昇する。

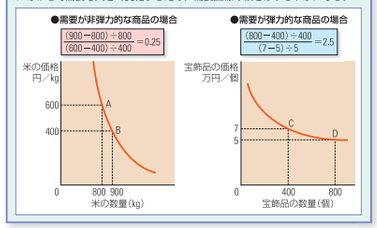
▲市場機構と需要曲線・供給曲線

市場メカニズム 財・サービスは，**市場**で取引される。市場は，**需要**（ある価格のもとで消費者が購入したいと考える量）と**供給**（ある価格のもとで生産者が生産したいと考える量）を一致させて，財・サービスの**価格**と取引される**数量**を決定する（**市場メカニズム**）。つまり，需要と供給が一致しなければ，価格が上昇または下落して両者を一致させるのである（価格の自動調整作用）。このときの価格が**均衡価格**と呼ばれる。たとえば，価格が均衡価格よりも高く，**超過供給**が生じていれば，その財・サービスは市場で売れ残り，価格がさがって供給はへる。価格の低下は逆に，需要の増加を引き起こすので，2つの効果があいまって超過供給は解消され，結果として需給を一致させる性質をもっている。こうして価格は，つねに需給を一致させる均衡価格に収束する傾向がある。

ここで重要なのは，価格がその財・サービスの過不足情報を消費者と生産者に提供する点である。価格上昇は，その財・サービスの希少性（p.106）が高まっていることを意味する。生産者は高く売れるので生産量をふやして利潤を高めようとする。これに対して消費者は，価格の上昇した財・サービスの購入を控え，所得を相対的に安い他の財・サービスにふりむけることで生活水準を落とさないようにする。こうして，価格が両者の調整行動をうながし，結果として**資源の効率的配分**を達成する。

Seminar ❷ 価格弾力性

価格の変動によって，財の需要や供給がどれほど変化したかを示す数値を価格弾力性という。需要（供給）の変化率／価格の変化率で算出され，この値が1より小さいと「弾力性が小さい」といい，1より大きいと「弾力性が大きい」という。たとえばコメのような生活必需品の場合，価格が高くなってもそれほど需要量はへらないし，逆に安くなっても突然食べる量がふえるわけでもない。この場合，需要曲線の傾きは急になる。一方，宝飾品などのぜいたく品の場合，価格にあわせて需要も大きく変化するため，需要曲線の傾きはゆるやかになる。



❶**資源の効率的配分**…資源を最も効率的に利用して生産することで生産者は利潤を最大化する一方，生産された財・サービスはそれを必要とする度合いに応じて消費者に行きわたっていくことで，社会全体の満足度（厚生水準）が最大化された状態をさす。

制度・理論の解説と最新事例―各種コラム

（p.37）

Seminar ❶ 人間として正しいこと

「人権」は，英語でいえば"Human Rights"の訳語である。「人間（Human）」の「権利（Right）」で「人権」といわれるわけである。ところで，英語の"Right"の本来の意味は「正しい」という意味である。したがって，日本語では「権利」と訳されている"Right"の本来的な意味は，「正しいこと」という意味である。Right（権利）はright（正しい）だからright（権利）なのである。そうすると，「人権」つまり"Human Rights"も，その本来の意味は「人間として正しいこと」という意味になる。このことが意識されていれば，人権侵害は「人間として不正なこと」，つまり人間としてしてはならないことだということが，容易に理解されよう。逆に，また，人権の主張は，「人間として正しいことだ」という主張でなければならないということ，つまり権利を主張する者は「正しさ」を弁証する責任があるということも，理解されるであろう。

（p.98）

Seminar ❷ なぜ軍縮はむずかしいのか

一般に，他国が信頼できれば軍拡の必要は小さいが，相手がそうでなければ，潜在的な危険に備えて軍拡にはげむ必要は大きくなる。では相手が信頼できるかどうかわからない場合はどうだろうか。各国家は，相手を信用して裏切られるという最悪の結果をさけるために，やはり軍拡を選ぶであろう。このように，たがいの信頼がない状況のもとでは，各国家は自国の安全の確保のために軍拡を選択しがちである。しかし，軍拡は相手の軍拡を誘発し，軍事的緊張を高め，安全のための行動がかえって安全をそこなってしまう。安全を高めるには軍縮が大事だということはわかっていても，相手の行動が読めない以上，どの国家もなかなか軍縮にはふみ切れない。こうした状況は安全保障のジレンマと呼ばれている。

軍縮政策		B国	
		協調的	非協調的
A国	協調的	A国に10点	A国に1点
		B国に10点	B国に9点
	非協調的	A国に9点	A国に2点
		B国に1点	B国に2点

二国が協調して軍備を削減した場合の安全度を10点とする。しかし，自国が削減したのに相手が協調しないと，削減した側は安全度が低下し（1点），削減しない側は安全度が高いままだと考えてしまう。結局，協調しないという選択肢をとったほうが，自国だけ協調する選択肢をとるよりも安全度は高くなる（相互に2点）と考え，結局軍縮はすすまない，というジレンマに直面する。

（p.206）

Current Topics ⑱

時事⑱…

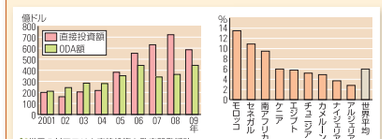
アフリカ――最後の巨大市場

資源開発などによる経済成長の一方で，拡大する貧富の格差。アフリカ諸国の人々がゆたかな生活を送れるようにするためには，今後何が必要だろうか。

⊙**危機から成長へ**…アフリカ諸国は独立後，内戦や飢饉，貧困や環境破壊など多くの苦難にさらされてきたが，2000年以降，高い経済成長率を示すようになった。豊富な地下資源と10億人のマーケットが新興市場としての期待を高め，投資を引きよせている。南アフリカ共和国はサミット常連国となり，国際社会での発言力も増大した。部族対立で多くの犠牲者を出したルワンダでも，近年では外資導入による建設ラッシュがつづいている。

⊙**成長の背景**…アフリカ諸国の成長のきっかけを与えたのは石油やダイヤモンド，各種レアメタル（希少金属）などの資源取引であったが，近年では都市部労働者の所得増大などによる消費需要の拡大もみられる。とくに成長の著しい分野はICTと金融で，携帯電話がビジネスの重要なツールとして利用されている。アフリカ経済は，以前は旧宗主国であるヨーロッパ諸国との関係が深かったが，こんにちではアジア諸国との関係も深まり，なかでも資源獲得のために関係強化をめざす「資源外交」を展開する中国の存在感が大きくなってきている。

⊙**今後の課題**…急速な経済発展のかげで貧富の格差は拡大しており，経済成長が貧困人口の削減につながらない現実もある。独裁政権や部族間対立が経済的停滞や破綻をもたらすガバナンス（統治）の問題もある。日本の主導で1993年にはじまったTICAD（アフリカ開発会議）のように，人づくり，環境，民主化などに配慮した援助のあり方が求められている。



▲世界の対アフリカ直接投資と政府開発援助（ODA）の推移　援助から投資の対象にかわりつつある。UNCTAD・OECD資料による。
▲ICT関連支出の対GDP比率　2009年。世界銀行資料による。

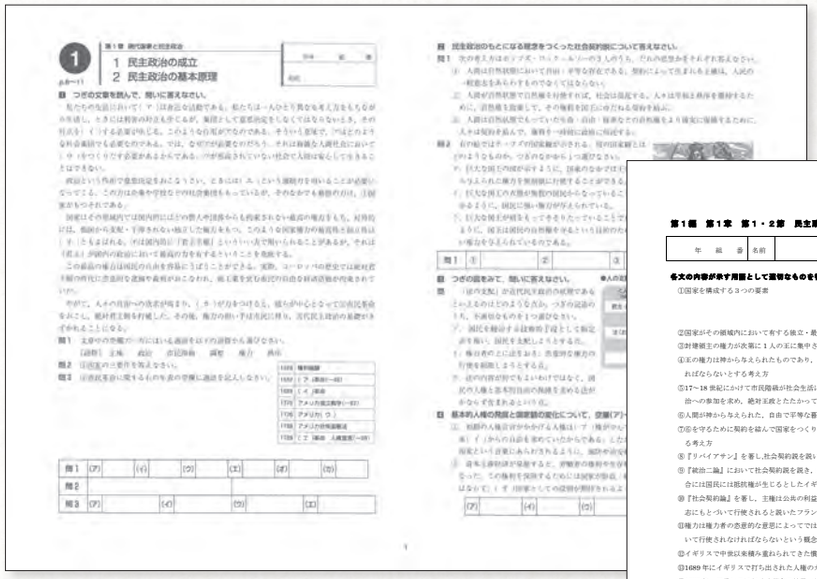
最新政治・経済
高校政治・経済

指導資料のご案内

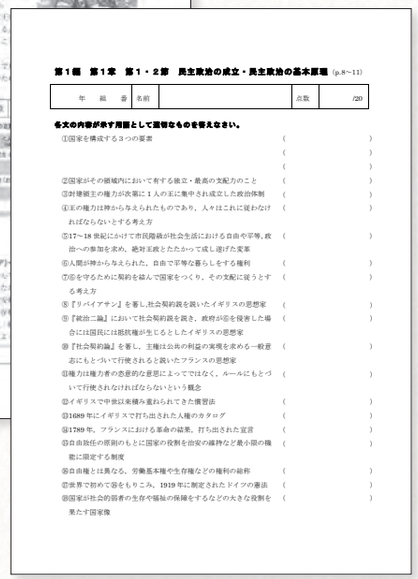
● 教授用指導書

教科書の重要用語を
さらに詳しく

● テスト問題



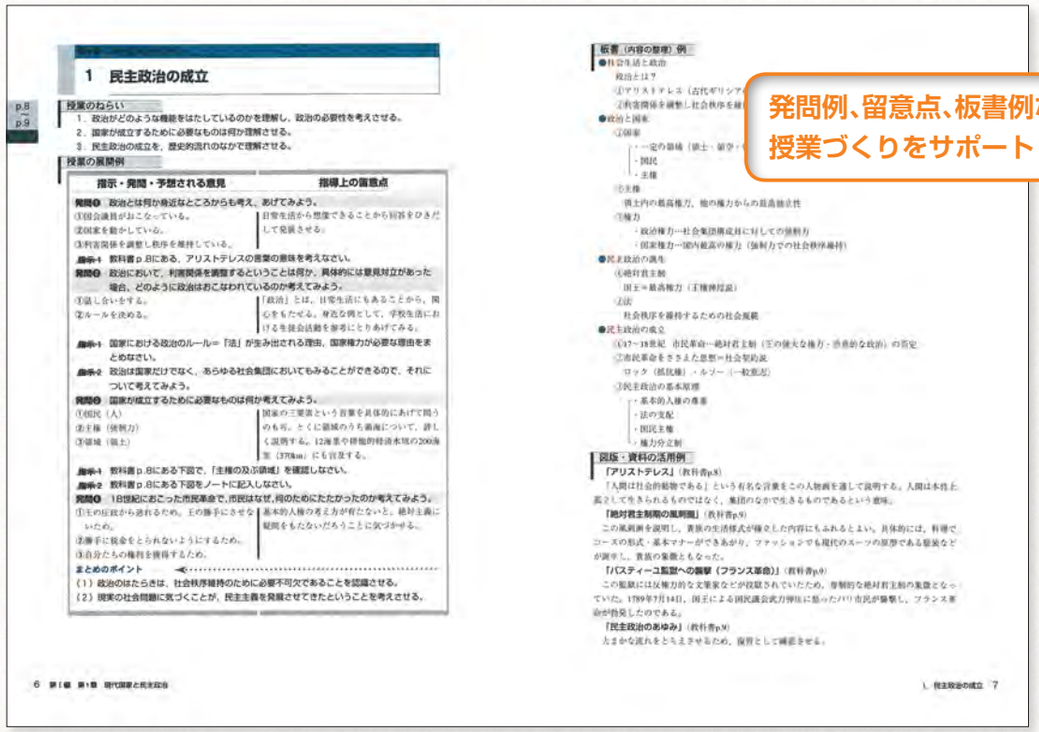
● 一問一答



２種類のテストで
知識の確認

● 授業ノート

CD（板書例のみ）



発問例、留意点、板書例など
授業づくりをサポート

● 白地図教材ーヴィジュアルワーク（最新政治経済のみ）、基本白地図ワーク CD

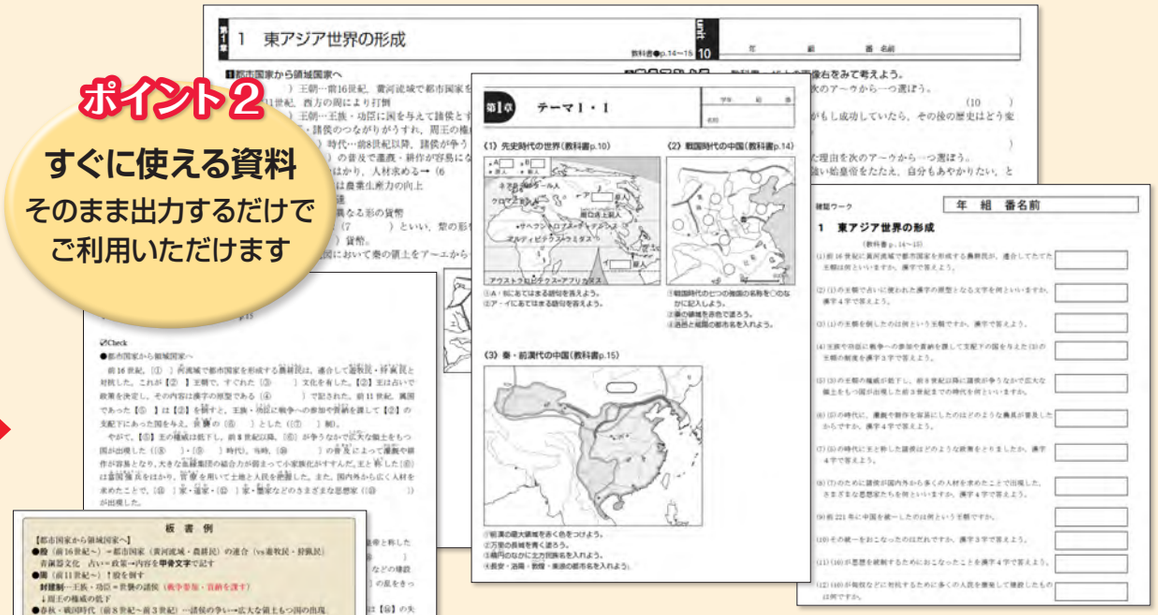
政治・経済に必要な地理的
知識の定着・確認に

指導資料DVD-ROM／CD-ROMのご紹介

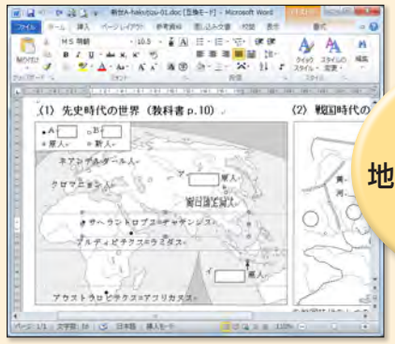
全面リニューアル

さまざまな授業方法におこたえする、充実の指導資料をご用意しました。
直感的な操作で、使いたい指導資料まですぐにたどりつくことができます。

ポイント1
使い勝手のよい収録方式
どんな資料があるのか一目でわかります



ポイント2
すぐに使える資料
そのまま出力するだけでご利用いただけます



ポイント3
Wordで再編集
地図内の地名や解答欄も簡単に加工できます

[新課程] 指導資料内容構成一覧

	教授用指導書	教授用総合指導書	授業ノート	その他	DVD-ROM／CD-ROM 収録コンテンツ									プリント作成ソフト(別売り)
					本文・図表(PDF/Word)	板書例(PDF/Word)	授業プリント(PDF/Word)	基本白地図ワーク(PDF/Word)	教科書準拠白地図ワーク(PDF/Word)	テスト問題(Word)	各種問題(Word)	準拠演習ノート(Word)	その他	
302 世界史A	○		○	○(授業プリント)	○	○	○	○	○	○	○(チェックテスト)	○		
303 新版世界史A		○		○(授業プリント)	○	○	○	○	○	○	○(確認ワーク)	○		
302 世界史B	○		○		○	○		○	○	○	○(一問一答)	○		
302 高校日本史A	○		○		○	○			○(歴史地図問題)		○(一問一答)	○		
305 新日本史A		○		○(授業プリント)	○	○	○		○	○	○(一問一答)	○		
305 日本史B	○			○(テスト問題)	○	○				○	○(一問一答)	○		
304 高校日本史B	○		○		○	○			○(歴史地図問題)		○(一問一答)	○		
303 最新現代社会		○		○(板書例)	○	○	○(ヴィジュアル特集)	○	○(ヴィジュアルワーク)	○	○(一問一答)	○	○(各種実物資料)	○
302 高校現代社会	○		○		○	○	○(法seminar/倫理)	○		○	○(一問一答)	○		○
301 高校倫理	○		○		○	○	○			○	○(一問一答)	○		○(予定)
304 最新政治・経済	○		○		○	○		○	○(ヴィジュアルワーク)	○	○(一問一答)	○	○(各種実物資料)	○(予定)
303 高校政治・経済	○		○		○	○		○		○	○(一問一答)	○		○(予定)

3・4年生には ➡ 旧課程用教科書

充実したラインアップで授業をサポート

高校日本史B 新訂版

“なぜ？”の視点から歴史を学べる教科書

7	実教	日B	013

[指導資料] 指導資料 授業ノート CD-ROM [生徒用] 演習ノート

●執筆者
宮原 武夫　石山 久男 ほか

●B5判 256ページ カラー

高校倫理

詳細で新しい教科書

7	実教	倫理	018

[指導資料] 指導資料 授業ノート テスト問題集 CD-ROM [生徒用] サマリーノート

●執筆者
古田 光 ほか

●A5判 208ページ カラー

新版世界史A

世界史の全体像を把握しやすい教科書

7	実教	世A	021

[指導資料] 指導資料 授業ノート 授業プリント CD-ROM [生徒用] 演習ノート

●執筆者
木畑 洋一 ほか

●B5判 184ページ カラー

高校世界史B

歴史を楽しく学ぶ旅のガイドブック

7	実教	世B	008

[指導資料] 指導資料 授業ノート CD-ROM [生徒用] 演習ノート

●執筆者
鶴見 尚弘　遅塚 忠躬 ほか

●B5判 264ページ カラー

新版現代社会

ヴィジュアルな紙面、基本的な事項をしっかりおさえた教科書

7	実教	現社	019

[指導資料] 指導資料 授業ノート テスト問題集 CD-ROM DVD-ROM映像 [生徒用] 演習ノート

●執筆者
堀尾 輝久 ほか

●B5判 184ページ カラー

新版政治・経済

資料集を兼ねる、新しい教科書

7	実教	政経	016

[指導資料] 指導資料 授業ノート テスト問題集 CD-ROM [生徒用] 演習ノート

●執筆者
伊東 光晴 ほか

●B5判 160ページ カラー

世界史A 新訂版

詳細な記述で応用のきく教科書

7	実教	世A	012

[指導資料] 指導資料 授業ノート テスト問題集 CD-ROM [生徒用] 演習ノート

●執筆者
中村 義　松村 赳 ほか

●B5判 216ページ カラー

高校日本史A 新訂版

生徒自らが学び、自らが考えるための教科書

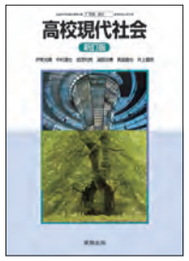
7	実教	日A	008

[指導資料] 指導資料 授業ノート CD-ROM [生徒用] 演習ノート

●執筆者
宮原 武夫　石山 久男 ほか

●B5判 208ページ カラー

高校現代社会 新訂版



詳細な記述、豊富な事例。現代社会にアプローチした教科書

7	実教	現社	018

[指導資料] 指導資料 授業ノート テスト問題集 CD-ROM DVD-ROM映像 [生徒用] 演習ノート サブノート

●執筆者
伊東 光晴 ほか

●A5判 288ページ カラー

高校政治・経済 新訂版

詳細な記述・豊富な事例。受験に対応した教科書

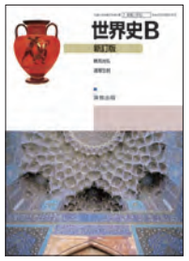
7	実教	政経	023

[指導資料] 指導資料 授業ノート テスト問題集 CD-ROM [生徒用] サブノート

●執筆者
宮本 憲一 ほか

●A5判 224ページ カラー

世界史B 新訂版



詳細で新しい教科書

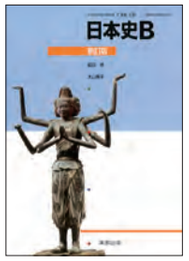
7	実教	世B	014

[指導資料] 指導資料 授業ノート テスト問題集 CD-ROM [生徒用] サブノート

●執筆者
鶴見 尚弘　遅塚 忠躬 ほか

●A5判 416ページ カラー

日本史B 新訂版



詳細で新しい、大学入試に適した教科書

7	実教	日B	014

[指導資料] 指導資料 テスト問題集 CD-ROM [生徒用] サブノート

●執筆者
脇田 修　大山 喬平 ほか

●A5判 416ページ カラー

倫 理

生徒が考えるべき「倫理的課題」を明確に打ち出した教科書

7	実教	倫理	009

[指導資料] 指導資料 テスト問題集 CD-ROM [生徒用] サブノート

●執筆者
城塚 登　古田 光 ほか

●B5判 144ページ カラー

政治・経済

生徒が一人で読んでも理解できる丁寧でわかりやすい教科書

7	実教	政経	001

[指導資料] 指導資料 授業ノート テスト問題集 CD-ROM [生徒用] 演習ノート

●執筆者
都留 重人　伊東 光晴 ほか

●A5判 200ページ カラー

Webからも授業支援 http://www.jikkyo.co.jp/